

## 【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	2022年4月8日提出
【発行者名】	日興アセットマネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 ステファニー・ドゥルーズ
【本店の所在の場所】	東京都港区赤坂九丁目7番1号
【事務連絡者氏名】	新屋敷 昇
【電話番号】	03-6447-6147
【届出の対象とした募集（売出）内国投資 信託受益証券に係るファンドの名称】	上場インデックスファンド海外債券（FTSE WGBI）毎月分配型
【届出の対象とした募集（売出）内国投資 信託受益証券の金額】	30兆円を上限とします。
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 東京都中央区日本橋兜町2番1号

**第一部【証券情報】****（１）【ファンドの名称】**

上場インデックスファンド海外債券（FTSE WGBI）毎月分配型（以下「ファンド」といいます。）  
・愛称として「上場外債」という名称を用いることがあります。

**（２）【内国投資信託受益証券の形態等】**

- ・追加型証券投資信託受益権です。（以下「受益権」といいます。）
  - ・信用格付業者から提供され、もしくは閲覧に供された信用格付、または信用格付業者から提供され、もしくは閲覧に供される予定の信用格付はありません。
- ファンドの受益権は、社債、株式等の振替に関する法律の規定の適用を受け、受益権の帰属は、後述の「（11）振替機関に関する事項」に記載の振替機関および当該振替機関の下位の口座管理機関（社債、株式等の振替に関する法律第2条に規定する「口座管理機関」をいい、振替機関を含め、以下「振替機関等」といいます。）の振替口座簿に記載または記録されることにより定まります（以下、振替口座簿に記載または記録されることにより定まる受益権を「振替受益権」といいます。）。委託会社は、やむを得ない事情などがある場合を除き、当該振替受益権を表示する受益証券を発行しません。また、振替受益権には無記名式や記名式の形態はありません。

**（３）【発行（売出）価額の総額】**

30兆円を上限とします。

**（４）【発行（売出）価格】**

取得申込受付日の翌営業日の基準価額とします。

- ・基準価額につきましては、販売会社または「（８）申込取扱場所」の照会先にお問い合わせください。

**（５）【申込手数料】**

販売会社は、取得申込者から、販売会社が独自に定める手数料および当該手数料に係る消費税等相当額を徴収することができるものとします。

詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

**（６）【申込単位】**

200口以上で販売会社が定める単位

詳しくは、販売会社の照会先にお問い合わせください。

**（７）【申込期間】**

2022年4月9日から2022年10月7日までとします。

- ・上記期間満了前に有価証券届出書を提出することによって更新されます。

**（８）【申込取扱場所】**

販売会社につきましては、委託会社の照会先にお問い合わせください。

< 委託会社の照会先 >

日興アセットマネジメント株式会社

ホームページ アドレス [www.nikkoam.com/](http://www.nikkoam.com/)

コールセンター 電話番号 0120-25-1404

午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

( 9 ) 【払込期日】

- ・取得申込者は、申込金額を販売会社が指定する期日までに販売会社に支払うものとします。
- ・申込期間における各取得申込受付日の発行価額の総額（設定総額）は、販売会社によって、追加設定が行なわれる日に委託会社の指定する口座を経由して、受託会社の指定するファンド口座に払い込まれます。

( 1 0 ) 【払込取扱場所】

申込金額は、販売会社にお支払いいただきます。

( 1 1 ) 【振替機関に関する事項】

振替機関は、株式会社証券保管振替機構とします。

( 1 2 ) 【その他】

該当事項はありません。

## 第二部【ファンド情報】

### 第1【ファンドの状況】

#### 1【ファンドの性格】

##### (1)【ファンドの目的及び基本的性格】

###### ファンドの目的

当ファンドは、主として別に定める投資信託証券の一部またはすべてに投資を行ない、信託財産の1口あたりの純資産額の変動率をFTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）の変動率に一致させることをめざして運用を行ないます。

※FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。（ヘッジなし・円ベース）とは、現地通貨ベースの指数をヘッジを行わずに円換算したものです。

$$\text{FTSE世界国債インデックス} = \frac{\text{算出時の時価総額}}{\text{基準時の時価総額}} \times 100$$

###### 「FTSE世界国債インデックス」の著作権などについて

「上場インデックスファンド海外債券（FTSE WGBI）毎月分配型」は日興アセットマネジメント株式会社により開発されております。またロンドン証券取引所グループ各社（以下「LSEグループ」）によって出資、保証、販売または販売促進されるものではありません。FTSE RussellはLSEグループ会社の商号です。

FTSE世界国債インデックスのすべての権利はインデックス保有者であるLSEグループに帰属します。

「FTSE®」、「FTSE Russell®」はLSEグループ会社の商標であり、ライセンスを保有するLSEグループ会社によって使用されています。

FTSE世界国債インデックスはFTSE International Limited、FTSE Fixed Income LLCまたはその代理人によって計算されています。LSEグループのいかなる当事者も

- (a) 指数における誤りについて（過失の有無を問わず）何人にも責任を負いません。
- (b) FTSE世界国債インデックスの投資、マーケティングまたは取引に関する義務または責任を何ら負うものではありません。

LSEグループはFTSE世界国債インデックスを使用した結果や、日興アセットマネジメント株式会社により使用されるあらゆる特定目的へのそれらの適合性についていかなる要求、予測、補償、表明も行ないません。

###### ファンドの基本的性格

###### 1) 商品分類

単位型投信・追加型投信	投資対象地域	投資対象資産 (収益の源泉)	独立区分	補足分類
単位型投信	国内	株式	MMF	インデックス型
		債券		
追加型投信	海外	不動産投信	MRF	特殊型
	内外	その他資産 ( )	ETF	
		資産複合		

(注) 当ファンドが該当する商品分類を網掛け表示しています。

#### 追加型投信

一度設定されたファンドであってもその後追加設定が行なわれ従来の信託財産とともに運用されるファンドをいいます。

#### 海外

目論見書または投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に海外の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。

#### 債券

目論見書または投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に債券を源泉とする旨の記載があるものをいいます。

#### ETF

投資信託及び投資法人に関する法律施行令（平成12年政令480号）第12条第1号および第2号に規定する証券投資信託並びに租税特別措置法（昭和32年法律第26号）第9条の4の2に規定する上場証券投資信託をいいます。

#### インデックス型

目論見書または投資信託約款において、各種指数に連動する運用成果をめざす旨の記載があるものをいいます。

## 2) 属性区分

投資対象資産	決算頻度	投資対象地域	投資形態	為替ヘッジ	対象インデックス
株式 一般 大型株 中小型株	年1回 年2回	グローバル (除く日本)			
	年4回	日本			日経225
債券 一般 公債 社債 その他債券 クレジット属性 ( )	年6回 (隔月) 年12回 (毎月)	北米 欧州 アジア オセアニア	ファミリーファンド	あり ( )	TOPIX
不動産投信	日々	中南米	ファンド・オブ・ファンズ	なし	
その他資産 (投資信託証券(債券 公債))	その他 ( )	アフリカ			その他 (FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース))
資産複合 ( )		中近東 (中東)			
資産配分固定型 資産配分変更型		エマージング			

(注) 当ファンドが該当する属性区分を網掛け表示しています。

その他資産(投資信託証券(債券 公債))

当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、債券に投資を行いません。よって、商品分類の「投資対象資産(収益の源泉)」においては、「債券」に分類されます。

「公債」とは、目論見書または投資信託約款において、日本国または各国の政府の発行する国債(地方債、政府保証債、政府機関債、国際機関債を含みます。)に主として投資する旨の記載があるものをいいます。

年12回(毎月)

目論見書または投資信託約款において、年12回(毎月)決算する旨の記載があるものをいいます。

グローバル(除く日本)

目論見書または投資信託約款において、組入資産による投資収益が日本を除く世界の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。

ファンド・オブ・ファンズ

「投資信託等の運用に関する規則」第2条に規定するファンド・オブ・ファンズをいいます。

為替ヘッジなし

目論見書または投資信託約款において、為替のヘッジを行なわない旨の記載があるものまたは為替のヘッジを行なう旨の記載がないものをいいます。

属性区分に記載している「為替ヘッジ」は、対円での為替変動リスクに対するヘッジの有無を記載しております。

上記は、一般社団法人投資信託協会が定める分類方法に基づき記載しています。

上記以外の商品分類および属性区分の定義につきましては、一般社団法人投資信託協会のホームページ(<https://www.toushin.or.jp/>)をご参照ください。

ファンドの特色

- 当ファンドは、契約型の投資信託ですが、以下の点で通常の投資信託とは異なる仕組みが採り入れられています。

**受益権を東京証券取引所に上場しており、取引時間中であればいつでも売買が可能です。**

- ・売買単位は10口単位です。（有価証券届出書提出日現在）
  - ・売買手数料は、取扱会社が定めるものによります。
  - ・取引方法は原則として株式と同様です。
- ※詳しくは、取扱会社へお問い合わせください。

- 投資信託証券に投資するファンド・オブ・ファンズです。

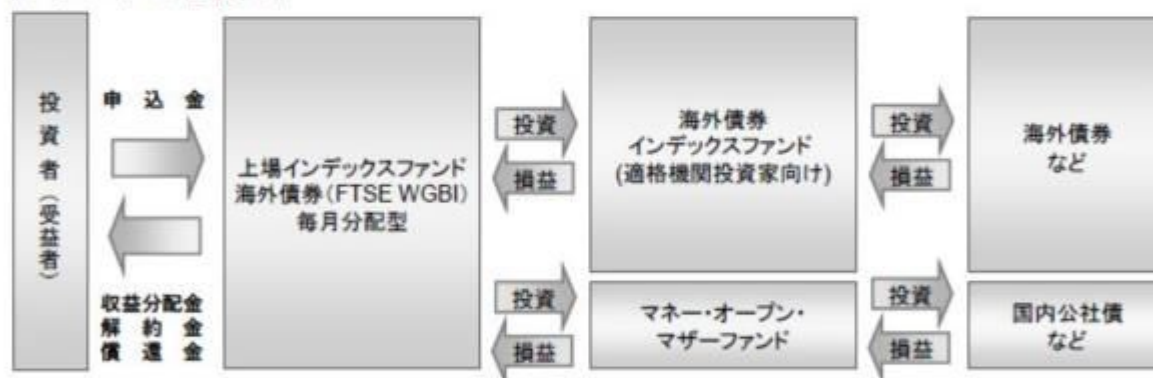
＜海外債券インデックスファンド（適格機関投資家向け）＞

主として、世界各国の債券に投資し、FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）の動きに連動する投資成果をめざして運用を行ないます。

＜マネー・オープン・マザーファンド＞

公社債への投資により、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。

### 《ファンドの仕組み》



### 主な投資制限

- ・投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。
- ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

### 分配方針

- ・信託財産から生ずる配当等収益などから諸経費などを控除後、全額分配することを原則とします。
- ※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

### 信託金限度額

- ・5兆円を限度として信託金を追加することができます。
- ・委託会社は受託会社と合意のうえ、当該限度額を変更することができます。

### (2) 【ファンドの沿革】

2009年 9月25日

- ・ファンドの信託契約締結、運用開始

2009年9月30日

- ・ファンドの受益権を東京証券取引所へ上場

2014年4月11日

- ・ファンド名称変更

新名称：上場インデックスファンド海外債券（Citi WGBI）毎月分配型

旧名称：上場インデックスファンド海外債券（Citigroup WGBI）毎月分配型

2018年4月11日

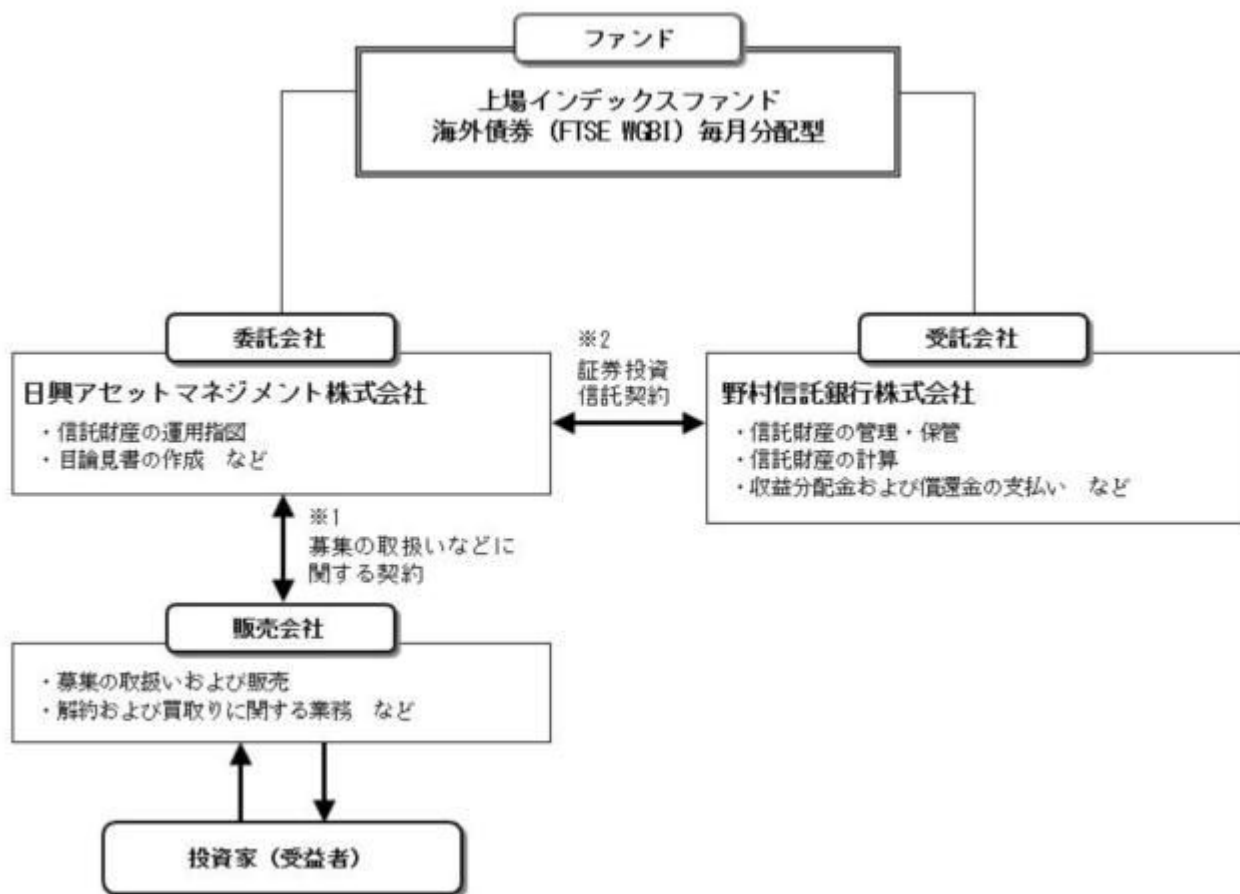
- ・ファンド名称変更

新名称：上場インデックスファンド海外債券（FTSE WGBI）毎月分配型

旧名称：上場インデックスファンド海外債券（Citi WGBI）毎月分配型

### （3）【ファンドの仕組み】

ファンドの仕組み

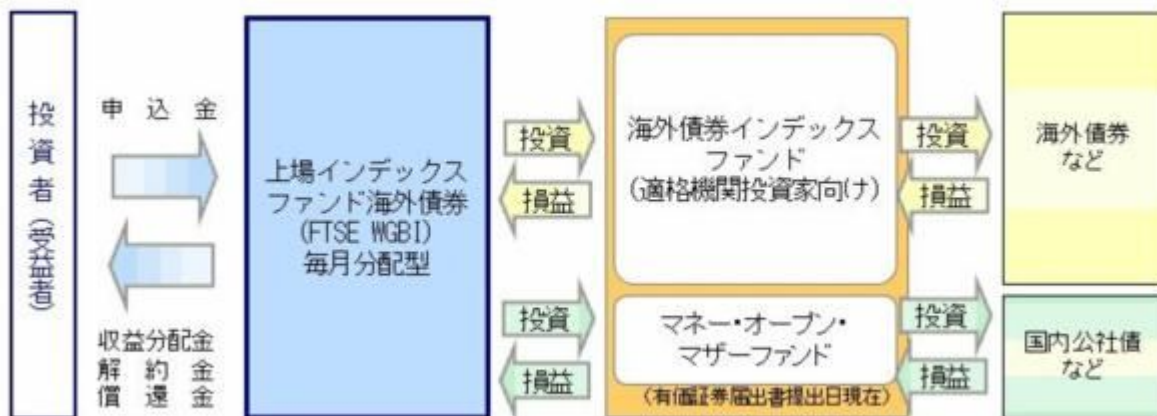


- 1 投資信託を販売するルールを委託会社と販売会社の間で規定したものの。販売会社が行なう募集の取扱い、解約および買取りに関する業務の業務範囲の取決めの内容などが含まれています。
- 2 投資信託を運営するルールを委託会社と受託会社の間で規定したものの。運用の基本方針、投資対象、投資制限、信託報酬、受益者の権利、募集方法の取決めの内容などが含まれています。

#### <ファンド・オブ・ファンズの仕組み>

当ファンドは、投資信託証券に投資するファンド・オブ・ファンズです。





委託会社の概況（2022年1月末現在）

1) 資本金

17,363百万円

2) 沿革

1959年：日興証券投資信託委託株式会社として設立

1999年：日興国際投資顧問株式会社と合併し「日興アセットマネジメント株式会社」に社名変更

3) 大株主の状況

名称	住所	所有株数	所有比率
三井住友トラスト・ホールディングス株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号	192,211,000株	97.562%

2【投資方針】

(1)【投資方針】

- ・当ファンドは、信託財産の1口あたりの純資産額の変動率をFTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）の変動率に一致させることをめざして、主として別に定める投資信託証券の一部またはすべてに投資を行ないます。
- ・投資信託証券の合計組入比率は高位を保つことを原則とします。
- ・別に定める投資信託証券については、見直しを行なう場合があります。この際、新たに投資信託証券を指定したり、既に指定されていた投資信託証券を外したりする場合があります。
- ・実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。
- ・ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

(2)【投資対象】

投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。以下同じ。）を主要投資対象とします。

投資の対象とする資産の種類は、次に掲げるものとします。

- 1) 有価証券
- 2) 金銭債権

主として、別に定めるマザーファンドの受益証券および別に定めるマザーファンドを除く投資信託証券ならびに次の有価証券（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。）に投資することができます。

- 1) 短期社債等（社債、株式等の振替に関する法律第66条第1号に規定する短期社債、同法第117条に規

定する相互会社の社債、同法第118条に規定する特定社債および同法第120条に規定する特別法人債をいいます。)およびコマーシャル・ペーパー

- 2) 外国または外国の者の発行する証券または証書で、上記1)の証券の性質を有するもの
- 3) 指定金銭信託の受益証券（金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の受益証券に限ります。）

次に掲げる金融商品（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を含みます。）により運用することができます。

- 1) 預金
- 2) 指定金銭信託（金融商品取引法第2条第1項第14号に規定する受益証券発行信託を除きます。）
- 3) コール・ローン  
次の取引ができます。
  - 1) 上場投資信託証券の貸付
  - 2) 外国為替予約取引
  - 3) 資金の借入

#### 投資対象とする投資信託証券の概要

< 海外債券インデックスファンド（適格機関投資家向け） >

運用の基本方針	
基本方針	安定した収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主な投資対象	世界各国の債券などを主要投資対象とします。
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主として、世界各国の債券に投資し、FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）<sup>*</sup>の動きに連動する投資成果をめざして運用を行ないます。なお、FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）に採用されていない債券についても、国際機関債など信用力が相対的に高い債券に投資を行なう場合があります。また、「海外債券インデックス（ヘッジなし）マザーファンド」受益証券に投資する場合やFTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）に採用されている債券の一部または全部の値動きに連動をめざす上場投資信託証券に投資する場合があります。</li> <li>・運用の効率化をはかるため、債券先物取引や外国為替予約取引などを活用することがあります。このため、債券の組入総額と債券先物取引などの買建玉の時価総額の合計額および外貨建資産の組入総額と外国為替予約取引などの買建玉の時価総額の合計額が、信託財産の純資産総額を超えることがあります。</li> <li>・ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。</li> </ul>
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への実質投資割合は、信託財産の総額の10%以下とします。</li> <li>・投資信託証券（マザーファンドおよび上場投資信託証券を除きます。）への実質投資割合は、信託財産の総額の5%以下とします。</li> <li>・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。</li> <li>・デリバティブ取引等について、一般社団法人投資信託協会規則の定めるところに従い、合理的な方法により算出した額が信託財産の純資産総額を超えないものとします。</li> <li>・一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ取引等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ100分の10、合計で100分の20を超えないものとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託会社は、一般社団法人投資信託協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行なうこととします。</li> </ul>

収益分配	第1計算期から第4計算期までは、収益分配を行いません。第5計算期以降、毎決算時に、分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。
<b>ファンドに係る費用</b>	
信託報酬	純資産総額に対し年率0.11%（税抜0.1%）
その他報酬	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有価証券の貸付を行なった場合は、その品貸料に0.55（税抜0.5）を乗じて得た額</li> <li>・投資対象とするマザーファンドにおいて有価証券の貸付を行なった場合は、その品貸料に0.55（税抜0.5）を乗じて得た額（当該マザーファンドの約款において、品貸料の一部を、同マザーファンドに投資を行なっている証券投資信託の報酬として收受する規定のあるものに限ります。他の証券投資信託が同一のマザーファンドに投資を行なっている場合は、マザーファンドの純資産総額における当該各証券投資信託の時価総額に応じて、毎日按分するものとします。）</li> </ul>
申込手数料	ファンドで買い付ける場合はありません。
信託財産留保額	解約時の基準価額に対し0.1%（1口当たり）
その他の費用など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運用報告書などの作成および交付に係る費用、監査費用などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限として、信託財産から支払うことができます。</li> <li>・組入有価証券の売買時の売買委託手数料、信託事務の処理に要する諸費用、信託財産に関する租税などについては、その都度、信託財産から支払われます。</li> </ul> <p>上記費用に付随する消費税等相当額を含みます。</p>
<b>その他</b>	
委託会社	日興アセットマネジメント株式会社
受託会社	野村信託銀行株式会社
信託期間	無期限（2009年9月28日設定）
決算日	毎月6日（休業日の場合は翌営業日）

\* FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権などの知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

（ご参考）＜海外債券インデックス（ヘッジなし）マザーファンド＞

<b>運用の基本方針</b>	
基本方針	世界の主要国の債券市場の動きをとらえることを目標に、FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）の動きに連動する投資成果をめざして運用を行ないます。
主な投資対象	内外の公社債を主要投資対象とします。

投資方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主として世界各国の債券に投資し、FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）の動きに連動する投資成果をめざして運用を行いません。</li> <li>・運用の効率化をはかるため、債券先物取引や外国為替予約取引などを活用することがあります。このため、債券の組入総額と債券先物取引などの買建玉の時価総額の合計額および外貨建資産の組入総額と外国為替予約取引などの買建玉の時価総額の合計額が、信託財産の純資産総額を超えることがあります。</li> <li>・外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジを行いません。</li> <li>・ただし、資金動向、市況動向の急激な変化が生じたときなどならびに信託財産の規模によっては、上記の運用ができない場合があります。</li> </ul>
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式への投資は行いません。</li> <li>・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。</li> <li>・デリバティブ取引等について、一般社団法人投資信託協会規則の定めるところに従い、合理的な方法により算出した額が信託財産の純資産総額を超えないものとします。</li> <li>・一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ取引等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ100分の10、合計で100分の20を超えないものとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託会社は、一般社団法人投資信託協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行なうこととします。</li> </ul>
収益分配	収益分配は行いません。
<b>ファンドに係る費用</b>	
信託報酬	ありません。
申込手数料	ありません。
信託財産留保額	解約時の基準価額に対し0.2%（1口当たり）
その他の費用など	組入有価証券の売買時の売買委託手数料、信託事務の処理に要する諸費用、信託財産に関する租税など。 上記費用に付随する消費税等相当額を含みます。
<b>その他</b>	
委託会社	日興アセットマネジメント株式会社
受託会社	野村信託銀行株式会社
信託期間	無期限（1998年10月30日設定）
決算日	毎年10月26日（休業日の場合は翌営業日）

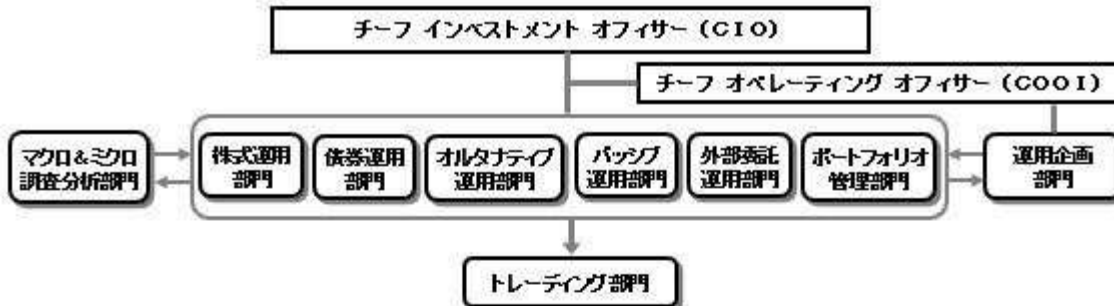
## &lt; マネー・オープン・マザーファンド &gt;

<b>運用の基本方針</b>	
基本方針	公社債への投資により、安定した収益の確保をめざして安定運用を行いません。
主な投資対象	わが国の国債および格付の高い公社債を主要投資対象とします。
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わが国の国債および格付の高い公社債に投資を行ない、利息等収益の確保をめざして運用を行いません。</li> <li>・ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。</li> </ul>

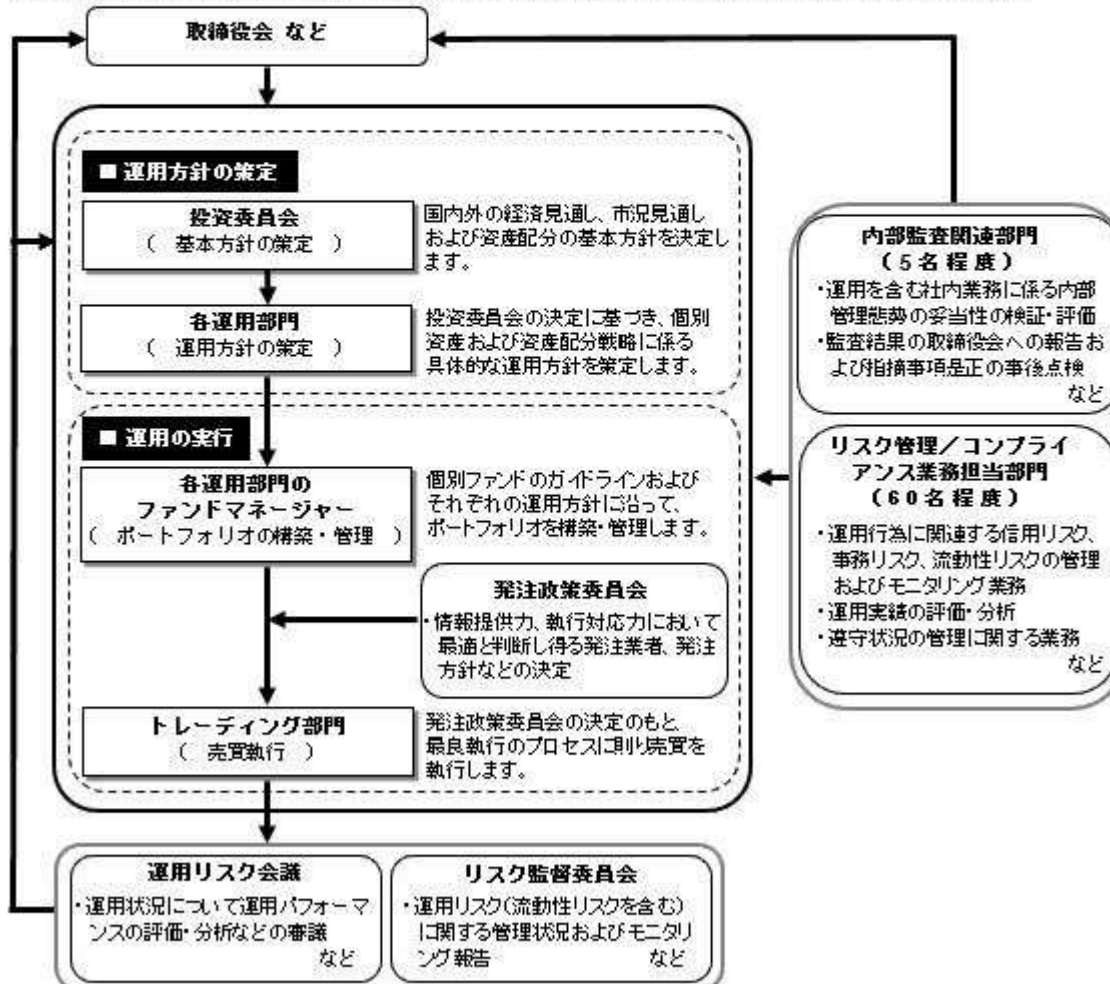
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式（新株引受権証券、新株予約権証券および新株引受権付社債券を含みます。）への投資は行ないません。</li> <li>・外貨建資産への投資は行ないません。</li> <li>・デリバティブ取引等について、一般社団法人投資信託協会規則の定めるところに従い、合理的な方法により算出した額が信託財産の純資産総額を超えないものとし、</li> <li>・一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ取引等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ100分の10、合計で100分の20を超えないものとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託会社は、一般社団法人投資信託協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行なうこととします。</li> </ul>
収益分配	収益分配は行ないません。
<b>ファンドに係る費用</b>	
信託報酬	ありません。
申込手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用など	組入有価証券の売買時の売買委託手数料、信託事務の処理に要する諸費用、信託財産に関する租税など。 上記費用に付随する消費税等相当額を含みます。
<b>その他</b>	
委託会社	日興アセットマネジメント株式会社
受託会社	野村信託銀行株式会社
信託期間	無期限（2003年3月28日設定）
決算日	毎年1月15日（休業日の場合は翌営業日）

## (3) 【運用体制】

## ◆委託会社における運用体制は以下の通りです。



## ◆委託会社の運用体制における内部管理および意思決定を監督する組織などは以下の通りです。



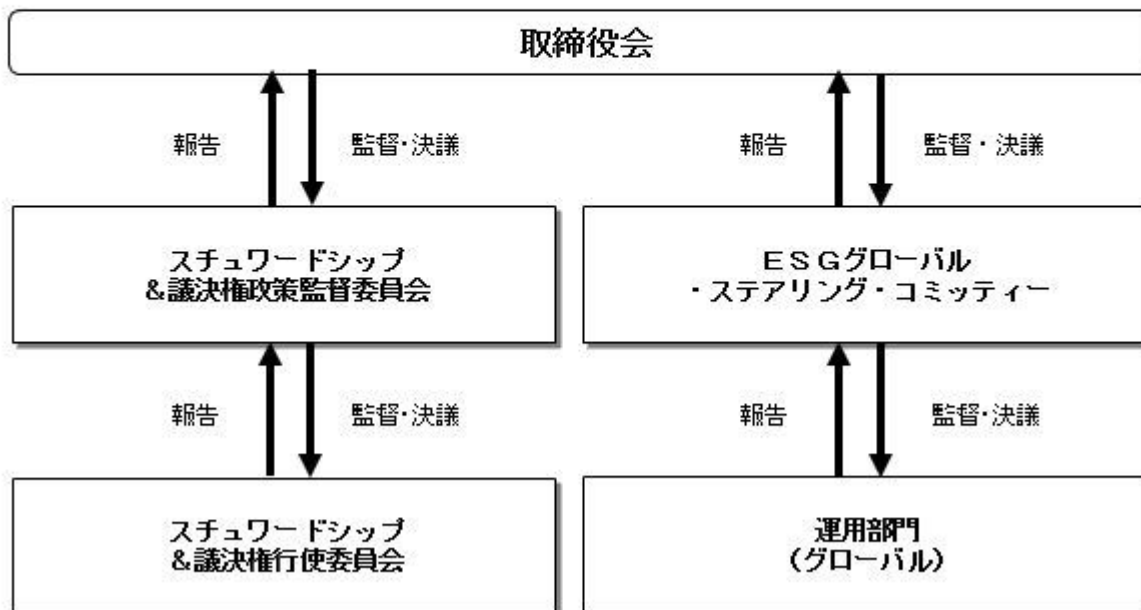
## 委託会社によるファンドの関係法人（販売会社を除く）に対する管理体制

「受託会社」に対しては、日々の純資産照会、月次の勘定残高照会などを行っております。また、独立した監査法人が所定の手続きで受託業務について監査を行っており、内部統制が有効に機能している旨の監査報告書を定期的に受け取っております。

## ◆投資家としてのESG/フィデューシャリー・デューティ

ESG（環境、社会、企業統治）やフィデューシャリーは、当委託会社にとって最高位に位置する概念であるため、同原則に関連する決議、報告、議論は、当委託会社の取締役会にて行うこととしています。

（スチュワードシップ&議決権政策監督委員会は、議長含め社外委員が過半数以上を占めるメンバーで構成されています）



上記体制は2022年1月末現在のものであり、今後変更となる場合があります。

## (4) 【分配方針】

## 収益分配方針

- 1) 信託財産から生ずる配当等収益（分配金、利子、貸付上場投資信託証券に係る品賃料およびこれらに類する収益から支払利息を控除した額をいいます。）と前期から繰り越した分配準備積立金は、毎計算期末において諸経費、約款に定める報酬および当該報酬に係る消費税等に相当する金額を控除し、前期から繰り越した負数の分配準備積立金があるときはその全額を補てんした後、その残額を受益者に分配します。ただし、収益分配金額の調整のためその一部または全部を信託財産内に留保したときは分配準備積立金として積み立て、次期以降の分配に充てることができます。なお、諸経費、約款に定める報酬および当該報酬に係る消費税等に相当する金額ならびに負数の分配準備積立金を控除しきれないときは、その差額を負数の分配準備積立金として次期に繰り越します。
- 2) 毎計算期末に信託財産から生じたイ)に掲げる利益の合計額は、ロ)に掲げる損失を控除し、繰越欠損金があるときは、その全額を補てんした後、次期に繰り越します。
  - イ) 有価証券売買益（評価益を含む）、追加信託差益金、解約差益金
  - ロ) 有価証券売買損（評価損を含む）、追加信託差損金、解約差損金

## 収益分配金の支払い

原則として受託会社が、毎計算期間終了後40日以内の委託会社の指定する日に、受益者があらかじめ指定した預金口座などに振り込みます。なお、受益者が取扱会社と別途収益分配金の取扱いに係る契約を締結している場合は、当該契約にしたがい支払われるものとします。

## (5) 【投資制限】

## 約款に定める投資制限

- 1) 投資信託証券、短期社債等（社債、株式等の振替に関する法律第66条第1号に規定する短期社債、同法第117条に規定する相互会社の社債、同法第118条に規定する特定社債および同法第120条に規定する特別法人債をいいます。）、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。
- 2) 有価証券先物取引等の派生商品取引および有価証券の空売りは行ないません。

- 3) 投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。
- 4) 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
- 5) 信託財産の効率的な運用に資するため、信託財産に属する上場投資信託証券の貸付の指図をすることができます。上場投資信託証券の貸付は、貸付時点において、貸付上場投資信託証券の時価合計額が、信託財産で保有する上場投資信託証券の時価合計額を超えないものとします。
- 6) 信託財産に属する外貨建資産の時価総額と投資信託証券に属する外貨建資産のうち信託財産に属するとみなした額との合計額について、当該外貨建資産の為替ヘッジのため、外国為替の売買の予約を指図することができます。
- 7) 信託財産の効率的な運用ならびに運用の安定性に資するため、解約に伴う支払資金の手当て（解約に伴う支払資金の手当てのために借り入れた資金の返済を含みます。）を目的として、資金借入れ（コール市場を通じる場合を含みます。）の指図をすることができます。なお、当該借入金をもって有価証券等の運用は行なわないものとします。資金借入額および借入期間は、次に掲げる要件を満たす範囲内とします。
  - イ) 解約に伴う支払資金の手当てにあたっては、解約金の支払資金の手当てのために行なった有価証券等の売却または解約等ならびに有価証券等の償還による受取りの確定している資金の額の範囲内
  - ロ) 借入指図を行なう日における信託財産の純資産総額の範囲内
- 8) 一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ取引等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ100分の10、合計で100分の20を超えないものとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託会社は、一般社団法人投資信託協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行なうこととします。

### 3【投資リスク】

#### (1) ファンドのリスク

当ファンドの投資にあたっては、主に以下のリスクを伴います。お申込みの際は、当ファンドのリスクを十分に認識・検討し、慎重に投資のご判断を行なっていただく必要があります。

- ・ 投資者の皆様は投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者（受益者）の皆様へ帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。
- ・ 当ファンドは、主に債券を実質的な投資対象としますので、債券の価格の下落や、債券の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

投資対象とする投資信託証券の主なリスクは以下の通りです。

#### 価格変動リスク

一般に公社債は、金利変動により価格が変動するリスクがあります。一般に金利が上昇した場合には価格は下落し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。ただし、その価格変動幅は、残存期間やクーポンレートなどの発行条件などにより債券ごとに異なります。

#### 流動性リスク

市場規模や取引量が少ない状況においては、有価証券の取得、売却時の売買価格は取引量の大きさに影響を受け、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないリスク、評価価格どおりに売却できないリスク、あるいは、価格の高低に関わらず取引量が限られてしまうリスクがあり、その結果、不測の損失を被るリスクがあります。

#### 信用リスク

- ・ 一般に公社債および短期金融資産の発行体にデフォルト（債務不履行）が生じた場合またはそれが



予想される場合には、公社債および短期金融資産の価格が下落（価格がゼロになることもあります。）し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。また、実際にデフォルトが生じた場合、投資した資金が回収できないリスクが高い確率で発生します。

- ・格付を有する債券については、当該格付の変更に伴ない価格が下落するリスクもあります。
- ・ファンドの資金をコール・ローン、譲渡性預金証書などの短期金融資産で運用することがありますが、買付け相手先の債務不履行により損失が発生することがあります。この場合、基準価額が下落する要因となります。

#### 為替変動リスク

外貨建資産については、一般に外国為替相場が当該資産の通貨に対して円高になった場合には、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。

#### 有価証券の貸付などにおけるリスク

有価証券の貸付行為などにおいては、取引相手先リスク（取引の相手方の倒産などにより貸付契約が不履行になったり、契約が解除されたりするリスク）を伴ない、その結果、不測の損失を被るリスクがあります。貸付契約が不履行や契約解除の事態を受けて、貸付契約に基づく担保金を用いて清算手続きを行なう場合においても、買戻しを行なう際に、市場の時価変動などにより調達コストが担保金を上回る可能性もあり、不足金額をファンドが負担することにより、その結果ファンドに損害が発生する恐れがあります。

#### < FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）と基準価額の主な乖離要因 >

当ファンドは、基準価額の変動率をFTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）の変動率に一致させることをめざしますが、当ファンドおよび投資対象とする投資信託証券には、次のような要因があるため、同指数と一致した推移をすることをお約束できるものではありません。

- ・資金の流入から実際に投資信託証券を買い付けるタイミングのずれの発生。
- ・FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）の採用銘柄以外の銘柄に投資をすることがあること、FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）の採用銘柄の変更や構成比率の変更などによってポートフォリオの調整が行なわれる場合、個別銘柄の売買などにあたりマーケット・インパクトを受ける可能性があること、また、信託報酬、売買委託手数料、監査費用などの費用をファンドが負担すること。
- ・有価証券の貸付による品貸料が発生すること。
- ・先物取引等のデリバティブ取引を利用した場合、当該取引の値動きとFTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）の採用銘柄の一部または全部の値動きが一致しないこと。

#### 金融商品取引所で取引される市場価格と基準価額の乖離

当ファンドは東京証券取引所に上場され公に取引されますが、市場価格は、主に当ファンドの需要、当ファンドの運用成果および投資者が代替的な投資と比較して当ファンドが全般的にどの程度魅力的であるか、などの評価に左右されます。したがって、当ファンドの市場価格が、基準価額を下回って取引されるかまたは上回って取引されるかは予測することはできません。

ファンドが投資対象とする投資信託証券は、これらの影響を受けて価格が変動しますので、ファンド自身にもこれらのリスクがあります。

#### < その他の留意事項 >

- ・システムリスク・市場リスクなどに関する事項

証券市場および外国為替市場は、世界的な経済事情の急変またはその国における天災地変、政変、経済事情の変化、政策の変更もしくはコンピューター・ネットワーク関係の不慮の出来事などの諸事情により有価証券取引や為替取引などが一時的に停止されることがあります。これにより、ファンドの投資方針に従った運用ができない場合があります。上記の状況が発生した場合や、その他の事由により基準価額の算出が困難となる状況が発生した場合などには、委託会社の判断により一時的に取得・換金の取り扱いを停止することもあります。

- ・投資対象とする投資信託証券に関する事項

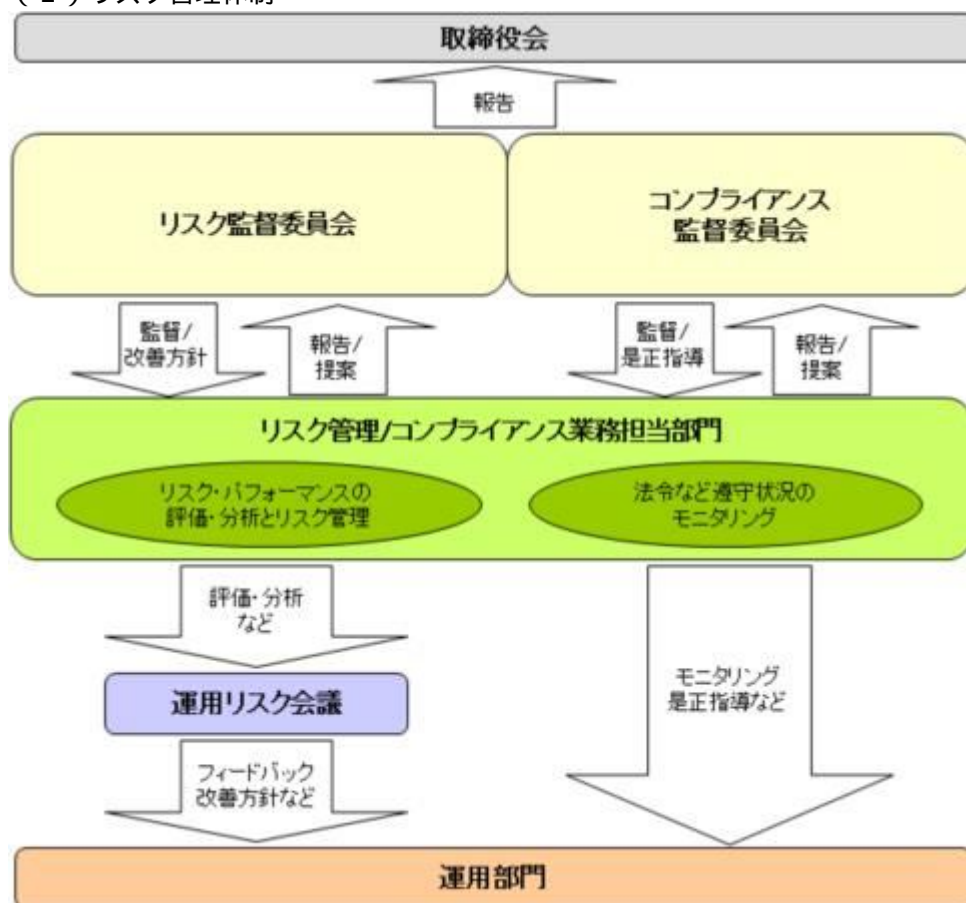
諸事情により、投資対象とする投資信託証券にかかる投資や換金ができない場合があります。これにより、ファンドの投資方針に従った運用ができなくなる場合があります。また、一時的にファンドの取得・換金ができなくなることもあります。

ファンドが投資対象とする投資信託証券（マザーファンドを含みます。）と同じ投資信託証券に投

資する他のファンドにおいて、解約・償還・設定などに伴う資金流入などがあり、その結果、当該投資信託証券において有価証券の売買などが生じた場合には、ファンドの基準価額に影響を及ぼす場合があります。

- ・解約によるファンドの資金流出に伴う基準価額変動に関する事項  
一度に大量の解約があった場合に、解約資金の手当てをするため保有している有価証券を一度に大量に売却することがあります。その際は評価価格と実際の取引価格に差が生じるなどして、ファンドの基準価額が大きく変動する可能性があります。
- ・基準価額の妥当性に疑義が生じた場合の取得・換金の停止に関する事項  
ファンドの基準価額の算出に用いた評価価格と実際の取引価格に差が生じるなど、基準価額の妥当性に疑義が生じる場合は、委託会社の判断により、一時的に取得・換金の取扱いを停止する場合があります。
- ・運用制限や規制上の制限に関する事項  
関係する法令規制上、または社内方針などにより取引が制限されることがあります。例えば、委託会社またはその関連会社が特定の銘柄の未公開情報を受領している場合には、当該銘柄の売買が制限されることがあります。また、委託会社またはその関連会社が行なう投資または他の運用業務に関連して、取引が制限されることもあります。したがって、これらの制限により当ファンドの運用実績に影響を及ぼす可能性やインデックスと基準価額が乖離する可能性があります。
- ・法令・税制・会計方針などの変更に関する事項  
ファンドに適用される法令・税制・会計方針などは、今後変更される場合があります。

## (2) リスク管理体制



### 全社リスク管理

当社では運用部門、営業部門と独立した組織であるリスク管理/コンプライアンス業務担当部門を設置し、全社的なリスク管理活動のモニタリング、指導の一元化を図っております。当社グループの法令などの遵守状況についてはコンプライアンス部門が事務局を務めるコンプライアンス監督委員会、リスク管理状況についてはリスク管理部門が事務局を務めるリスク監督委員会を通して経営陣に報告され、更に年一度以上取締役会に対して全体的な活動状況を報告しております。両委員会およびそれに関連する部門別会議においては、法令遵守状況や各種リスク（運用リスク（流動性リスクを含む）、市場リスク、カウンターパーティーリスク、オペレーショナルリスク（事務リスクを含む）など）に関するモニタリングとその報告に加えて、重要事故への対応と各種リスク対応、事故防止のための施策やその管理手法の構築などの支援に努めており

ます。

### 運用状況の評価・分析および運用リスク管理

ファンド財産について運用状況の評価・分析および運用リスク（流動性リスクを含む）の管理状況をモニタリングします。運用パフォーマンスおよび運用リスクに係る評価と分析の結果については運用リスク会議に報告し、運用リスク（流動性リスクを含む）の管理状況についてはリスク監督委員会へ報告され、問題点の原因の究明や改善策の策定が図られます。加えて外部委託運用部門は、外部委託ファンドの運用管理を行ない、投資方針に沿った運用が行なわれているかなどのモニタリングを行なっています。

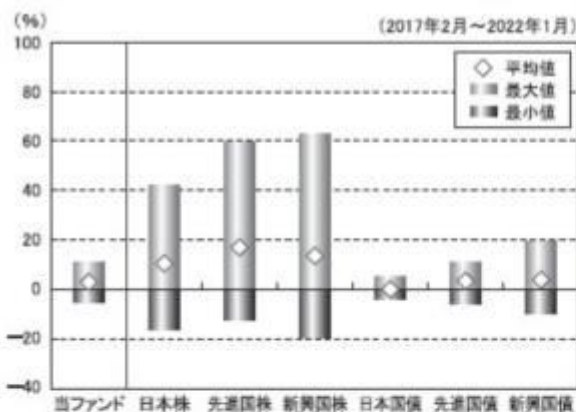
### 法令など遵守状況のモニタリング

運用における法令・諸規則、信託約款などの遵守状況については、コンプライアンス業務担当部門が管理を行ないます。問題点についてはコンプライアンス関連の委員会に報告され、必要に応じ運用部門に対し是正指導が行なわれるなど、適切に管理・監督を行ないます。

上記体制は2022年1月末現在のものであり、今後変更となる場合があります。

#### （参考情報）

##### 当ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較



##### （当ファンドと他の代表的な資産クラスの平均騰落率、年間最大騰落率および最小騰落率 (%)）

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
平均値	3.1%	10.6%	17.1%	13.7%	0.1%	3.5%	4.0%
最大値	10.9%	42.1%	59.8%	62.7%	5.4%	11.4%	19.3%
最小値	-5.1%	-16.0%	-12.4%	-19.4%	-4.0%	-5.4%	-9.4%

※上記は当ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。

※全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

※上記は2017年2月から2022年1月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大・最小・平均を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。当ファンドの騰落率は、分配金（税引前）を再投資したものと計算した理論上のものであり、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

#### <各資産クラスの指数>

日本株…… 東証株価指数（TOPIX、配当込）

先進国株…… MSCI-KOKUSAIインデックス（配当込、円ベース）

新興国株…… MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込、円ベース）

日本国債…… NOMURA-BPI国債

先進国債…… FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債…… JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド（円ヘッジなし、円ベース）

※海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

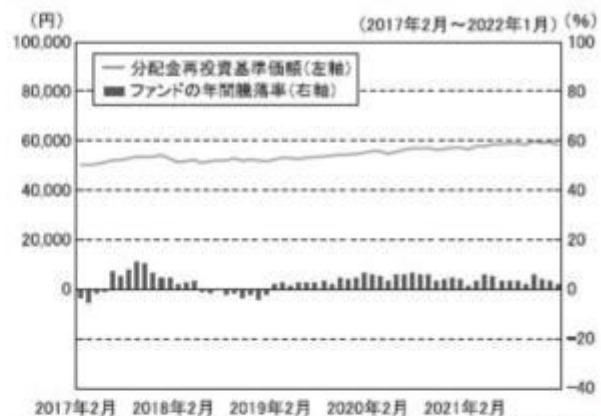
### 代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について

#### 東証株価指数（TOPIX、配当込）

当指数は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。

#### MSCI-KOKUSAIインデックス（配当込、円ベース）

##### 当ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



※基準価額は運用管理費用（信託報酬）控除後の1口当たりの値です。

※分配金再投資基準価額は、2017年2月末の基準価額を起点として指数化しています。

※当ファンドの分配金再投資基準価額および年間騰落率（各月末における直近1年間の騰落率）は、分配金（税引前）を再投資したものと計算した理論上のものであり、実際の基準価額および実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

当指数は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc. に帰属します。

#### MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込、円ベース)

当指数は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc. に帰属します。

#### NOMURA-BPI国債

当指数は、野村證券株式会社が公表している指数で、その知的財産権は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、対象インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、対象インデックスを用いて行われる日興アセットマネジメント株式会社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。

#### FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)

当指数は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。当指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

#### JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド(円ヘッジなし、円ベース)

当指数は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLC に帰属します。

### 4【手数料等及び税金】

#### (1)【申込手数料】

販売会社は、取得申込者から、販売会社が独自に定める手数料および当該手数料に係る消費税等相当額を徴収することができるものとします。

詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

申込手数料は、商品および関連する投資環境の説明や情報提供など、ならびに購入に関する事務コストの対価です。

#### (2)【換金(解約)手数料】

##### 換金手数料

販売会社は、受益者が解約請求を行なうときおよび受益権の買取りを行なうときは、当該受益者から、販売会社が独自に定める手数料および当該手数料に係る消費税等相当額を徴収することができるものとします。

詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

換金手数料は、換金時の事務手続きなどに係る対価です。

##### 信託財産留保額

解約請求受付日の翌営業日の基準価額に0.1%の率を乗じて得た額(1口当たり)が差し引かれます。

「信託財産留保額」とは、投資信託を解約される受益者の解約代金から差し引いて、信託財産に繰り入れる金額のことです。

#### (3)【信託報酬等】

##### 信託報酬

信託報酬率(年率) <純資産総額に対し>	
当ファンド	0.165%(税抜0.15%)以内
投資対象とする投資信託証券	0.11%(税抜0.1%)程度*
実質的負担	0.275%(税抜0.25%)程度

- ・当ファンドの信託報酬は、計算期間を通じて毎日、信託財産の純資産総額に対し年0.165%（税抜0.15%）以内の率を乗じて得た額とします。
- ・投資対象とする投資信託証券の組入れに係る信託報酬率（年率）0.11%（税抜0.1%）程度<sup>\*</sup>がかかり、受益者が実質的に負担する信託報酬率（年率）は0.275%（税抜0.25%）程度となります。
- \* 投資対象とする投資信託証券の信託報酬の詳細については、「第1 ファンドの状況 - 2 投資方針 - （2）投資対象」 - 「投資対象とする投資信託証券の概要」をご覧ください。  
受益者が実質的に負担する信託報酬率（年率）は、投資対象とする投資信託証券の組入比率や当該投資信託証券の変更などにより変動します。

#### 信託報酬の配分

当ファンドの信託報酬が税抜0.15%（有価証券届出書提出日現在）の場合の配分（年率）は、以下の通りとします。

純資産総額	信託報酬 = 運用期間中の基準価額 × 信託報酬率		
	合計	委託会社	受託会社
100億円以下の部分	0.15%	0.12%	0.03%
100億円超の部分		0.13%	0.02%

委託会社	委託した資金の運用の対価
受託会社	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価

表中の率は税抜です。別途消費税がかかります。

#### 支払時期

信託報酬（信託報酬に係る消費税等相当額を含みます。）は、日々計上され、毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払います。

#### （4）【その他の手数料等】

以下の諸費用およびそれに付随する消費税等相当額について、委託会社は、その支払いをファンドのために行ない、ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.15%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限として、支払金額の支弁を信託財産から受けることができます。（以下「実費方式」といいます。）また、実際に支払う金額の支弁を受ける代わりに、その金額をあらかじめ合理的に見積もった上で、見積額に基づいて見積率を算出し、かかる見積率を信託財産の純資産総額に乘じて得た額をかかるとみなして、信託財産から支弁を受けることができます。（以下「見積方式」といいます。）ただし、委託会社は、信託財産の規模などを考慮して、信託の設定時または期中に、かかる諸費用の見積率を見直し、年率0.15%を上限として、これを変更することができます。委託会社は、実費方式または見積方式のいずれを用いるかについて、信託期間を通じて随時、見直すことができます。これら諸費用は、委託会社が定めた時期に、信託財産から支払います。

振替受益権に係る費用ならびにやむを得ない事情などにより受益証券を発行する場合における発行および管理事務に係る費用。

有価証券届出書、有価証券報告書および臨時報告書（これらの訂正に係る書類を含みます。）の作成、印刷および提出に係る費用。

目論見書および仮目論見書（これらの訂正事項分を含みます。）の作成、印刷および交付に係る費用（これらを監督官庁に提出する場合の提出費用も含みます。）。

信託約款の作成、印刷および交付に係る費用（これを監督官庁に提出する場合の提出費用も含みます。）。

運用報告書および決算短信など開示資料の作成、印刷および交付に係る費用（これを監督官庁に提出する場合の提出費用も含みます。）。

ファンドの受益者に対して行なう公告に係る費用ならびに信託約款の変更または信託契約の解約に係る事項を記載した書面の作成、印刷および交付に係る費用。

格付の取得に要する費用。

ファンドの監査人、法律顧問および税務顧問に対する報酬および費用。

受益権の上場に係る費用。

「FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)」その他これに類する標章の使用料。

収益分配金および償還金の支払いに係る費用ならびに収益分配金および償還金に関する資料などの作成、印刷および交付に係る費用。

受託会社が委託契約を締結した証券代行会社その他受託会社が適当と認める者の業務執行において発生した費用。

信託財産に関する以下の費用・報酬およびそれに付随する消費税等相当額は、受益者の負担とし、信託財産から支払います。

組入る有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料。

信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、外貨建資産の保管などに要する費用、解約に伴う支払資金の手当てなどを目的とした借入金の利息および受託会社の立て替えた立替金の利息。

有価証券の貸付を行なった場合に限り、その対価としての品賃料に0.55(税抜0.5)以内(有価証券届出書提出日現在、0.55(税抜0.5))を乗じて得た貸付有価証券関連報酬。委託会社と受託会社の配分は4:1とし、信託報酬と同時期に支払います。

#### <投資対象とする投資信託証券に係る費用>

「海外債券インデックスファンド(適格機関投資家向け)」

・運用報告書などの作成および交付に係る費用、監査費用などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限として、信託財産から支払うことができます。

・組入る有価証券の売買時の売買委託手数料、信託事務の処理に要する諸費用、信託財産に関する租税などについては、その都度、信託財産から支払われます。

上記費用に付随する消費税等相当額を含みます。

「マネー・オープン・マザーファンド」

- ・組入る有価証券の売買時の売買委託手数料
- ・信託事務の処理に要する諸費用
- ・信託財産に関する租税 など

監査費用は、監査法人などに支払うファンドの監査に係る費用です。

\* 売買委託手数料などは、保有期間や運用の状況などに応じて異なり、あらかじめ見積もることができないため、表示することができません。

投資家の皆様にご負担いただく手数料などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。

#### (5) 【課税上の取扱い】

課税上は、上場証券投資信託として取り扱われます。公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。

個人受益者の場合

##### 1) 受益権の売却時の課税

売却時の差益(譲渡益)については譲渡所得として、20.315%(所得税15.315%および地方税5%)の税率による申告分離課税の対象となり、確定申告が必要となります。なお、源泉徴収ありの特定口座(源泉徴収選択口座)を選択している場合は、20.315%(所得税15.315%および地方税5%)の税率による源泉徴収(原則として、確定申告は不要です。)が行なわれます。

##### 2) 収益分配金の受取り時の課税

収益分配金は配当所得として、20.315%(所得税15.315%および地方税5%)の税率による源泉徴収(原則として、確定申告は不要です。)が行なわれます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税(配当控除の適用はありません。)のいずれかを選択することもできます。

##### 3) 解約金および償還金に対する課税

解約時および償還時の差益（譲渡益）については譲渡所得として、20.315%（所得税15.315%および地方税5%）の税率による申告分離課税の対象となり、確定申告が必要となります。なお、源泉徴収ありの特定口座（源泉徴収選択口座）を選択している場合は、20.315%（所得税15.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収（原則として、確定申告は不要です。）が行なわれます。

確定申告等により、解約時、償還時および売却時の差損（譲渡損失）については、上場株式等の譲渡益、上場株式等の配当等および特定公社債等の利子所得（申告分離課税を選択したものに限りません。）と損益通算が可能です。また、解約時、償還時および売却時の差益（譲渡益）、収益分配金および特定公社債等の利子所得（申告分離課税を選択したものに限りません。）については、上場株式等の譲渡損失と損益通算が可能です。

少額投資非課税制度「愛称：NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「愛称：ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。なお、他の口座で生じた配当所得・譲渡所得との損益通算はできません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

#### 法人受益者の場合

##### 1) 受益権の売却時の課税

受益権の売却価額と取得価額との差額について、他の法人所得と合算して課税されます。

##### 2) 収益分配金の受取り時の課税

収益分配金は配当所得として、15.315%（所得税のみ）の税率による源泉徴収が行なわれ、他の法人所得と合算して課税されます。

##### 3) 解約金および償還金に対する課税

受益権の解約価額および償還価額と取得価額との差額について、他の法人所得と合算して課税されます。

##### 4) 益金不算入制度の適用

益金不算入制度は適用されません。

買取請求による換金の際の課税については、販売会社にお問い合わせください。

外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

上記は2022年4月8日現在のものですので、税法が改正された場合などには、税率などの課税上の取扱いが変更になる場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家などにご確認されることをお勧めします。

## 5【運用状況】

### 【上場インデックスファンド海外債券（FTSE WGBI）毎月分配型】

以下の運用状況は2022年 1月31日現在です。

・投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

#### （1）【投資状況】

資産の種類	国・地域	時価合計（円）	投資比率（%）
投資信託受益証券	日本	35,455,988,123	100.00
親投資信託受益証券	日本	20,051	0.00
コール・ローン等、その他資産（負債控除後）		1,353,053	0.00
合計（純資産総額）		35,457,361,227	100.00

#### （2）【投資資産】

##### 【投資有価証券の主要銘柄】

## イ. 評価額上位銘柄明細

国・地域	種類	銘柄名	数量又は 額面総額	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
日本	投資信託受益証券	海外債券インデックスファンド（適格機関投資家向け）	34,702,934,446	1.0367	35,976,532,140	1.0217	35,455,988,123	100.00
日本	親投資信託受益証券	マネー・オープン・マザーファンド	19,740	1.0158	20,051	1.0158	20,051	0.00

## ロ. 種類別の投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	100.00
親投資信託受益証券	0.00
合計	100.00

## 【投資不動産物件】

該当事項はありません。

## 【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。

## (3) 【運用実績】

## 【純資産の推移】

期別	純資産総額(百万円)		1口当たり純資産額(円)		東京証券取引所 取引価格(円)
	分配落ち	分配付き	分配落ち	分配付き	
第6特定期間末 (2012年 7月10日)	4,851	4,868	40,432	40,572	40,650
第7特定期間末 (2013年 1月10日)	5,536	5,552	46,136	46,274	46,000
第8特定期間末 (2013年 7月10日)	5,021	5,035	50,215	50,352	49,500
第9特定期間末 (2014年 1月10日)	5,106	5,119	53,189	53,325	53,300
第10特定期間末 (2014年 7月10日)	5,334	5,348	53,349	53,485	53,600
第11特定期間末 (2015年 1月10日)	6,709	6,725	59,907	60,046	60,200
第12特定期間末 (2015年 7月10日)	6,896	6,913	57,474	57,614	57,900
第13特定期間末 (2016年 1月10日)	6,870	6,887	54,962	55,102	55,700
第14特定期間末 (2016年 7月10日)	6,809	6,828	48,986	49,124	49,550
第15特定期間末 (2017年 1月10日)	7,355	7,374	51,796	51,932	52,100
第16特定期間末 (2017年 7月10日)	12,449	12,482	52,179	52,315	52,200
第17特定期間末 (2018年 1月10日)	15,236	15,275	52,323	52,459	52,400
第18特定期間末 (2018年 7月10日)	17,652	17,696	50,406	50,532	50,400
第19特定期間末 (2019年 1月10日)	20,098	20,147	48,267	48,385	48,300



第20特定期間末	(2019年 7月10日)	24,212	24,268	49,902	50,019	50,000
第21特定期間末	(2020年 1月10日)	25,964	26,024	50,009	50,124	50,100
第22特定期間末	(2020年 7月10日)	29,892	29,955	51,150	51,258	50,900
第23特定期間末	(2021年 1月10日)	32,461	32,523	51,185	51,283	51,200
第24特定期間末	(2021年 7月10日)	34,339	34,401	51,935	52,029	51,900
第25特定期間末	(2022年 1月10日)	35,983	36,047	51,834	51,927	51,850
	2021年 1月末日	32,981		51,198		51,200
	2月末日	32,713		50,624		50,700
	3月末日	33,312		51,632		51,700
	4月末日	33,177		51,502		51,500
	5月末日	34,426		52,066		52,000
	6月末日	34,310		51,892		51,800
	7月末日	35,463		52,137		52,300
	8月末日	35,384		52,021		52,100
	9月末日	35,942		51,552		51,600
	10月末日	36,699		52,562		52,300
	11月末日	36,209		51,861		51,730
	12月末日	36,147		52,071		52,120
	2022年 1月末日	35,457		51,077		51,100

(注)特定期間末が東京証券取引所の休業日にあたる場合、東京証券取引所取引価格は直前営業日の終値を表示しています。

(注)分配付きの金額は、特定期間末の金額に当該特定期間末の分配金を加算した金額です。

### 【分配の推移】

期	期間	1口当たりの分配金（円）
第6特定期間	2012年 1月11日～2012年 7月10日	840.0000
第7特定期間	2012年 7月11日～2013年 1月10日	838.0000
第8特定期間	2013年 1月11日～2013年 7月10日	823.0000
第9特定期間	2013年 7月11日～2014年 1月10日	819.0000
第10特定期間	2014年 1月11日～2014年 7月10日	817.0000
第11特定期間	2014年 7月11日～2015年 1月10日	821.0000
第12特定期間	2015年 1月11日～2015年 7月10日	839.0000
第13特定期間	2015年 7月11日～2016年 1月10日	838.0000
第14特定期間	2016年 1月11日～2016年 7月10日	843.0000
第15特定期間	2016年 7月11日～2017年 1月10日	818.0000
第16特定期間	2017年 1月11日～2017年 7月10日	809.0000
第17特定期間	2017年 7月11日～2018年 1月10日	819.0000
第18特定期間	2018年 1月11日～2018年 7月10日	791.0000
第19特定期間	2018年 7月11日～2019年 1月10日	719.0000
第20特定期間	2019年 1月11日～2019年 7月10日	710.0000
第21特定期間	2019年 7月11日～2020年 1月10日	685.0000
第22特定期間	2020年 1月11日～2020年 7月10日	670.0000

第23特定期間	2020年 7月11日～2021年 1月10日	616.0000
第24特定期間	2021年 1月11日～2021年 7月10日	567.0000
第25特定期間	2021年 7月11日～2022年 1月10日	562.0000

## 【収益率の推移】

期	期間	収益率（％）
第6特定期間	2012年 1月11日～2012年 7月10日	6.52
第7特定期間	2012年 7月11日～2013年 1月10日	16.18
第8特定期間	2013年 1月11日～2013年 7月10日	10.63
第9特定期間	2013年 7月11日～2014年 1月10日	7.55
第10特定期間	2014年 1月11日～2014年 7月10日	1.84
第11特定期間	2014年 7月11日～2015年 1月10日	13.83
第12特定期間	2015年 1月11日～2015年 7月10日	2.66
第13特定期間	2015年 7月11日～2016年 1月10日	2.91
第14特定期間	2016年 1月11日～2016年 7月10日	9.34
第15特定期間	2016年 7月11日～2017年 1月10日	7.41
第16特定期間	2017年 1月11日～2017年 7月10日	2.30
第17特定期間	2017年 7月11日～2018年 1月10日	1.85
第18特定期間	2018年 1月11日～2018年 7月10日	2.15
第19特定期間	2018年 7月11日～2019年 1月10日	2.82
第20特定期間	2019年 1月11日～2019年 7月10日	4.86
第21特定期間	2019年 7月11日～2020年 1月10日	1.59
第22特定期間	2020年 1月11日～2020年 7月10日	3.62
第23特定期間	2020年 7月11日～2021年 1月10日	1.27
第24特定期間	2021年 1月11日～2021年 7月10日	2.57
第25特定期間	2021年 7月11日～2022年 1月10日	0.89

(注)各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（分配落ち）に当該特定期間の分配金を加算し、当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落ち。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じた数です。

## (4) 【設定及び解約の実績】

期	期間	設定口数（口）	解約口数（口）
第6特定期間	2012年 1月11日～2012年 7月10日	10,000	10,000
第7特定期間	2012年 7月11日～2013年 1月10日	0	0
第8特定期間	2013年 1月11日～2013年 7月10日	0	20,000
第9特定期間	2013年 7月11日～2014年 1月10日	3,000	7,000
第10特定期間	2014年 1月11日～2014年 7月10日	4,000	0
第11特定期間	2014年 7月11日～2015年 1月10日	12,000	0
第12特定期間	2015年 1月11日～2015年 7月10日	8,000	0

第13特定期間	2015年 7月11日～2016年 1月10日	7,000	2,000
第14特定期間	2016年 1月11日～2016年 7月10日	14,000	0
第15特定期間	2016年 7月11日～2017年 1月10日	7,000	4,000
第16特定期間	2017年 1月11日～2017年 7月10日	96,600	0
第17特定期間	2017年 7月11日～2018年 1月10日	52,600	0
第18特定期間	2018年 1月11日～2018年 7月10日	59,000	0
第19特定期間	2018年 7月11日～2019年 1月10日	69,200	3,000
第20特定期間	2019年 1月11日～2019年 7月10日	68,800	0
第21特定期間	2019年 7月11日～2020年 1月10日	46,000	12,000
第22特定期間	2020年 1月11日～2020年 7月10日	71,200	6,000
第23特定期間	2020年 7月11日～2021年 1月10日	61,800	12,000
第24特定期間	2021年 1月11日～2021年 7月10日	35,000	8,000
第25特定期間	2021年 7月11日～2022年 1月10日	37,000	4,000

（参考）

海外債券インデックスファンド（適格機関投資家向け）

以下の運用状況は2022年 1月31日現在です。

- ・投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

投資状況

資産の種類	国・地域	時価合計（円）	投資比率（％）
国債証券	アメリカ	16,844,897,235	47.51
	カナダ	702,759,750	1.98
	メキシコ	252,689,245	0.71
	ドイツ	2,534,894,685	7.15
	イタリア	3,082,539,909	8.69
	フランス	3,460,666,999	9.76
	オランダ	666,490,377	1.88
	スペイン	2,012,074,850	5.67
	ベルギー	778,899,795	2.20
	オーストリア	483,696,297	1.36
	フィンランド	206,857,200	0.58
	アイルランド	272,470,026	0.77
	イギリス	2,056,628,683	5.80
	スウェーデン	100,932,402	0.28
	ノルウェー	86,902,062	0.25
	デンマーク	156,271,979	0.44
	ポーランド	172,298,626	0.49
	オーストラリア	554,970,433	1.57
シンガポール	159,516,428	0.45	

	マレーシア	176,986,937	0.50
	中国	240,678,968	0.68
	イスラエル	155,393,733	0.44
	小計	35,159,516,619	99.17
コール・ローン等、その他資産（負債控除後）		295,604,576	0.83
合計（純資産総額）		35,455,121,195	100.00

## 投資資産

## 投資有価証券の主要銘柄

## イ. 評価額上位銘柄明細

国・地域	種類	銘柄名	数量又は額面総額	簿価単価（円）	簿価金額（円）	評価単価（円）	評価金額（円）	利率（%）	償還期限	投資比率（%）
アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	4,850,000	11,414.13	553,585,305	11,357.98	550,862,432	0.125	2023/10/15	1.55
アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	4,050,000	12,351.17	500,222,679	12,239.79	495,711,743	2.750	2028/2/15	1.40
アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	3,550,000	11,927.74	423,435,011	11,829.89	419,961,240	2.250	2024/11/15	1.18
アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	3,390,000	11,952.09	405,176,112	11,856.94	401,950,596	2.375	2024/8/15	1.13
アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	3,500,000	11,106.59	388,730,674	11,016.40	385,574,111	0.375	2026/1/31	1.09
アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	3,130,000	11,769.01	368,370,226	11,678.37	365,533,265	1.750	2024/7/31	1.03
アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	2,750,000	12,447.67	342,311,150	12,340.80	339,372,169	2.875	2028/5/15	0.96
アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	2,790,000	11,963.37	333,778,067	11,879.49	331,437,980	2.750	2023/11/15	0.93
アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	2,770,000	11,876.34	328,974,624	11,807.34	327,063,525	2.500	2023/8/15	0.92
アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	2,850,000	11,378.28	324,280,993	11,308.15	322,282,550	0.125	2024/1/15	0.91
アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	2,660,000	11,870.47	315,754,719	11,810.50	314,159,396	2.750	2023/4/30	0.89
アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	2,560,000	12,149.60	311,029,981	12,039.57	308,213,230	2.750	2025/6/30	0.87
アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	2,610,000	11,903.84	310,690,412	11,797.87	307,924,584	2.125	2025/5/15	0.87
アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	2,600,000	11,425.85	297,072,212	11,374.44	295,735,635	0.125	2023/9/15	0.83
アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	2,280,000	12,986.09	296,083,017	12,969.86	295,712,900	2.750	2047/11/15	0.83
アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	2,460,000	11,852.44	291,570,040	11,744.66	288,918,808	2.000	2025/8/15	0.81
アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	2,100,000	13,645.36	286,552,732	13,636.80	286,372,805	3.000	2048/8/15	0.81
アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	2,450,000	11,541.74	282,772,761	11,506.12	281,899,970	0.500	2023/3/15	0.80
アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	2,300,000	12,139.01	279,197,258	12,024.69	276,568,079	2.625	2026/1/31	0.78
アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	2,335,000	11,792.01	275,343,545	11,764.05	274,690,742	2.250	2046/8/15	0.77
アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	2,300,000	11,962.01	275,126,428	11,851.53	272,585,399	2.250	2025/11/15	0.77
アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	2,275,000	11,678.82	265,693,367	11,576.46	263,364,635	1.625	2026/2/15	0.74
アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	2,180,000	12,084.67	263,445,885	11,973.29	261,017,777	2.375	2027/5/15	0.74
イギリス	国債証券	UK TREASURY	1,231,000	21,346.17	262,771,474	20,739.47	255,302,917	3.250	2044/1/22	0.72
アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	2,400,000	10,600.63	254,415,330	10,512.70	252,304,941	0.625	2030/8/15	0.71
アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	2,025,000	12,470.67	252,531,191	12,359.29	250,275,723	2.875	2028/8/15	0.71
アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	1,980,000	12,298.86	243,517,607	12,241.59	242,383,665	2.500	2045/2/15	0.68
アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	2,035,000	12,007.11	244,344,724	11,900.69	242,179,064	2.250	2027/11/15	0.68
アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	2,070,000	11,740.38	243,025,928	11,687.99	241,941,597	2.000	2023/2/15	0.68
アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	1,830,000	12,780.92	233,890,856	12,706.96	232,537,492	2.750	2042/11/15	0.66

## ロ. 種類別の投資比率

種類	投資比率(%)
国債証券	99.17
合 計	99.17

#### 投資不動産物件

該当事項はありません。

#### その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

#### マネー・オープン・マザーファンド

以下の運用状況は2022年 1月31日現在です。

- ・投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

#### 投資状況

資産の種類	国・地域	時価合計(円)	投資比率(%)
コール・ローン等、その他資産(負債控除後)		382,593,458	100.00
合計(純資産総額)		382,593,458	100.00

#### 投資資産

##### 投資有価証券の主要銘柄

##### イ. 評価額上位銘柄明細

該当事項はありません。

##### ロ. 種類別の投資比率

該当事項はありません。

#### 投資不動産物件

該当事項はありません。

#### その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

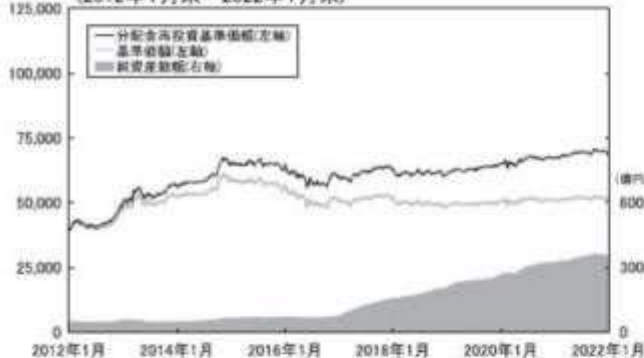
#### 参考情報

# 運用実績

2022年1月31日現在

## 基準価額・純資産の推移

(円) (2012年1月末～2022年1月末)



基準価額..... 51,077円

純資産総額..... 354.57億円

※基準価額は、運用管理費用（信託報酬）控除後の1口当たりの値です。

※分配金再投資基準価額は、2012年1月末の基準価額を起点として指数化しています。

※分配金再投資基準価額は当ファンドに過去10年間、分配実績があった場合に、当該分配金（税引前）を再投資したものと計算した理論上のものである点にご留意ください。

## 分配の推移（税引前、1口当たり）

2021年9月	2021年10月	2021年11月	2021年12月	2022年1月	直近1年間累計	設定来累計
93円	94円	94円	94円	93円	1,129円	19,920円

## 主要な資産の状況

### <資産構成比率>

組入資産	比率
海外債券インデックスファンド（適格機関投資家向け）	100.00%
マネー・オープン・マザーファンド	0.00%
現金その他	0.00%

※対純資産総額比です。

### <組入上位10銘柄>

海外債券インデックスファンド（適格機関投資家向け）

銘柄	国・地域	種類	クーポン	償還期限	比率
1 US TREASURY N/B	アメリカ	国債証券	0.125%	2023年10月15日	1.55%
2 US TREASURY N/B	アメリカ	国債証券	2.750%	2028年2月15日	1.40%
3 US TREASURY N/B	アメリカ	国債証券	2.250%	2024年11月15日	1.18%
4 US TREASURY N/B	アメリカ	国債証券	2.375%	2024年8月15日	1.13%
5 US TREASURY N/B	アメリカ	国債証券	0.375%	2026年1月31日	1.09%
6 US TREASURY N/B	アメリカ	国債証券	1.750%	2024年7月31日	1.03%
7 US TREASURY N/B	アメリカ	国債証券	2.875%	2028年5月15日	0.96%
8 US TREASURY N/B	アメリカ	国債証券	2.750%	2023年11月15日	0.93%
9 US TREASURY N/B	アメリカ	国債証券	2.500%	2023年8月15日	0.92%
10 US TREASURY N/B	アメリカ	国債証券	0.125%	2024年1月15日	0.91%

※海外債券インデックスファンド（適格機関投資家向け）の対純資産総額比です。

## 年間収益率の推移



※ファンドの年間収益率は分配金（税引前）を再投資したものと計算しております。

※2022年は、2022年1月末までの騰落率です。

※ファンドの運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。

※ファンドの運用状況は別途、委託会社のホームページで開示しています。

## 第2【管理及び運営】

### 1【申込（販売）手続等】

#### (1) 申込方法

- 取得申込者は、販売会社所定の方法でお申し込みください。申込時において、販売会社が独自に定める

手数料および当該手数料に係る消費税等相当額を支払うものとします。

- ・当ファンドは、東京証券取引所に上場しております。委託会社は、当該金融商品取引所が定める諸規則などを遵守し、当該金融商品取引所が諸規則などに基づいて行なう売買取引の停止または上場廃止その他の措置に従うものとします。

(2) 申込みの受付

販売会社の営業日に受け付けます。

(3) 取扱時間

原則として、午後3時までに、販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日の受付分とします。なお、上記時刻を過ぎた場合は、翌営業日の取扱いとなります。

(4) 取得申込不可日

販売会社の営業日であっても、下記のいずれかに該当する場合は、原則として取得の申込みの受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

- 1) 取得申込日がファンドの計算期間終了日(決算日)の2営業日前となる場合(ただし、計算期間終了日が休業日の場合は、取得申込日が当該計算期間終了日の3営業日前以降の2営業日間となる場合)
- 2) 取得申込日が英国証券取引所の休業日、ニューヨーク証券取引所の休業日、ロンドンの銀行休業日またはニューヨークの銀行休業日の場合
- 3) 1)および2)のほか、委託会社が約款に定める運用の基本方針に沿った運用に支障をきたす恐れのあるやむを得ない事情が生じたものと認めるとき

(5) 申込金額

取得申込受付日の翌営業日の基準価額に取得申込口数を乗じて得た額に、申込手数料と当該手数料に係る消費税等相当額を加算した額です。

(6) 申込単位

200口以上で販売会社が定める単位

詳しくは、販売会社の照会先にお問い合わせください。

(7) 申込代金の支払い

取得申込者は、申込金額を販売会社が指定する日までに販売会社へお支払いください。

(8) 受付の中止および取消

委託会社は、投資対象とする投資信託証券への投資ができない場合、金融商品取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、取得の申込みの受付を中止すること、および既に受け付けた取得の申込みの受付を取り消すことができます。

金融商品取引法第2条第16項に規定する金融商品取引所および金融商品取引法第2条第8項第3号口に規定する外国金融商品市場をいいます。

## 2【換金(解約)手続等】

### <解約請求による換金>

(1) 解約の受付

販売会社の営業日に受け付けます。

(2) 取扱時間

原則として、午後3時までに、販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日の受付分とします。なお、上記時刻を過ぎた場合は、翌営業日の取扱いとなります。

(3) 解約請求不可日

販売会社の営業日であっても、下記のいずれかに該当する場合は、原則として解約請求の受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

- 1) 解約請求日がファンドの計算期間終了日(決算日)の6営業日前以降の5営業日間となる場合(ただし、計算期間終了日が休業日の場合は、解約請求日が当該計算期間終了日の7営業日前以降の6営業日間となる場合)
- 2) 解約請求日が英国証券取引所の休業日、ニューヨーク証券取引所の休業日、ロンドンの銀行休業日またはニューヨークの銀行休業日の場合
- 3) 1)および2)のほか、委託会社が約款に定める運用の基本方針に沿った運用に支障をきたす恐れのあるやむを得ない事情が生じたものと認めるとき

(4) 解約制限

ファンドの規模および商品性格などにに基づき、運用上の支障をきたさないようにするため、大口の解約には受付時間制限および金額制限を行なう場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

#### (5) 解約価額

解約請求受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額(当該基準価額に0.1%の率を乗じて得た額)を控除した価額とします。

・基準価額につきましては、販売会社または委託会社の照会先にお問い合わせください。

<委託会社の照会先>

日興アセットマネジメント株式会社

ホームページ アドレス [www.nikkoam.com/](http://www.nikkoam.com/)

コールセンター 電話番号 0120-25-1404

午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

#### (6) 解約手数料

受益者は解約時において、販売会社が独自に定める手数料および当該手数料に係る消費税等相当額を支払うものとします。

#### (7) 解約単位

200口以上1口単位

販売会社によっては、解約単位が異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

#### (8) 解約代金の支払い

原則として、解約請求受付日から起算して8営業日目からお支払いします。

#### (9) 受付の中止および取消

- ・委託会社は、投資対象とする投資信託証券からの換金ができない場合、金融商品取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、解約請求の受付を中止すること、および既に受け付けた解約請求の受付を取り消すことができます。
- ・解約請求の受付が中止された場合には、受益者は当該受付中止当日およびその前営業日の解約請求を撤回できます。ただし、受益者がその解約請求を撤回しない場合には、当該受付中止を解除した後の最初の基準価額の計算日(この計算日が解約請求を受け付けない日であるときは、この計算日以降の最初の解約請求を受け付けることができる日とします。)に解約請求を受け付けたものとして取り扱います。

#### <買取請求による換金>

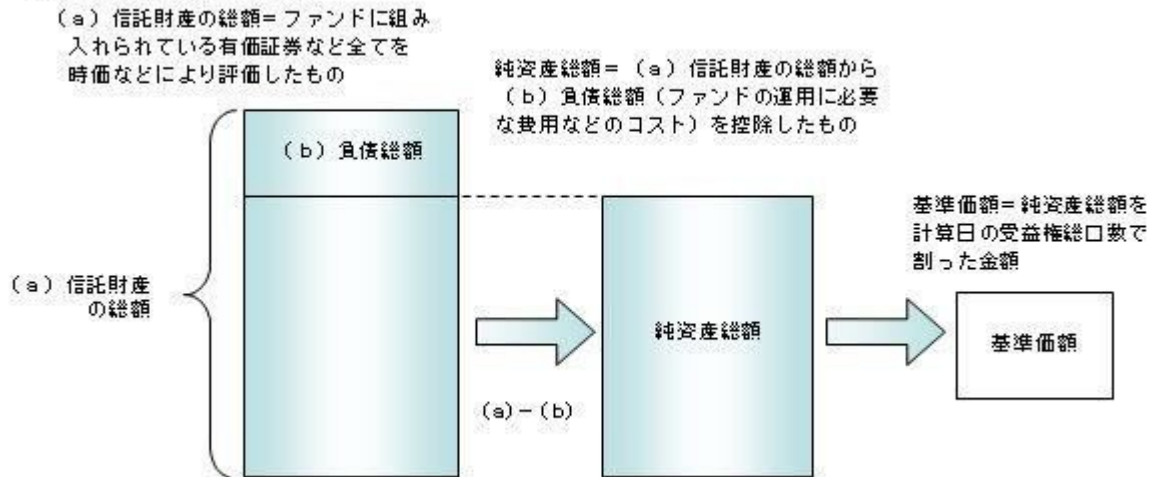
- (1) 受益者は、保有する受益権口数の合計が金融商品取引所の定める受益権の取引単位に満たない場合は、販売会社に当該受益権の買取りを請求することができます。
- (2) 原則として、午後3時までに販売会社において所定の事務手続きが完了したものを当日の受付分とします。なお、上記時刻を過ぎた場合は、翌営業日の取扱いとなります。
- (3) 買取請求日が解約請求不可日と同日の場合は、買取請求の受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
- (4) 受益権の買取価額は、買取請求受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額に相当する額(当該基準価額に0.1%の率を乗じて得た額)を控除した価額とします。
- (5) 受益者は買取時において、販売会社が独自に定める手数料および当該手数料に係る消費税等相当額を支払うものとします。
- (6) 販売会社は、投資対象とする投資信託証券からの換金ができない場合、金融商品取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、委託会社との協議に基づいて買取りを中止すること、および既に受け付けた買取りを取り消すことができます。
- (7) 買取請求の受付が中止された場合には、受益者は当該受付中止当日およびその前営業日の買取請求を撤回できます。ただし、受益者がその買取請求を撤回しない場合には、当該受付中止を解除した後の最初の基準価額の計算日(この計算日が買取請求を受け付けない日であるときは、この計算日以降の最初の買取請求を受け付けることができる日とします。)に買取請求を受け付けたものとして取り扱います。

### 3【資産管理等の概要】



**（１）【資産の評価】****基準価額の算出**

- ・基準価額は委託会社の営業日において日々算出されます。
- ・基準価額とは、信託財産に属する資産（受入担保金代用有価証券を除きます。）を評価して得た信託財産の総額から負債総額を控除した金額（純資産総額）を、計算日における受益権総口数で除した金額をいいます。

**<基準価額算出の流れ>****有価証券などの評価基準**

- ・信託財産に属する資産については、法令および一般社団法人投資信託協会規則に従って時価評価します。

**<主な資産の評価方法>****投資信託証券（国内籍）**

原則として、基準価額計算日の基準価額で評価します。

- ・外貨建資産（外国通貨表示の有価証券、預金その他の資産をいいます。）の円換算については、原則としてわが国における計算日の対顧客相場の仲値によって計算します。

**基準価額の照会方法**

販売会社または委託会社の照会先にお問い合わせください。

**<委託会社の照会先>**

日興アセットマネジメント株式会社

ホームページ アドレス [www.nikkoam.com/](http://www.nikkoam.com/)

コールセンター 電話番号 0120-25-1404

午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

**（２）【保管】**

該当事項はありません。

**（３）【信託期間】**

無期限とします（2009年9月25日設定）。ただし、約款の規定に基づき、信託契約を解約し、信託を終了させることがあります。

**（４）【計算期間】**

毎月11日から翌月10日までとします。

**（５）【その他】**

## 信託の終了（繰上償還）

- 1) 委託会社は、次のいずれかの場合には、受託会社と合意の上、信託契約を解約し繰上償還させることができます。
    - イ) 純資産総額が5億円を下回ることとなった場合
    - ロ) 繰上償還することが受益者のために有利であると認めるとき
    - ハ) やむを得ない事情が発生したとき
  - 2) この場合、委託会社は書面による決議（以下「書面決議」といいます。）を行ないます。（後述の「書面決議」をご覧ください。）
  - 3) 委託会社は、次のいずれかの場合には、後述の「書面決議」の規定は適用せず、信託契約を解約し繰上償還させます。
    - イ) 受益権を上場したすべての金融商品取引所において上場廃止となった場合
    - ロ) FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）が廃止された場合
    - ハ) FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）の計算方法の変更などに伴って委託会社または受託会社が必要と認めた信託約款の変更が、書面決議の規定を満たさず、信託約款の変更が行なわれないこととなった場合
    - ニ) 信託財産の状態に照らし、真にやむを得ない事情が生じている場合で、書面決議が困難な場合
    - ホ) 監督官庁よりこの信託契約の解約の命令を受けたとき
    - ヘ) 委託会社が監督官庁より登録の取消を受けたとき、解散したときまたは業務を廃止したとき（監督官庁がこの信託契約に関する委託会社の業務を他の委託会社に引き継ぐことを命じたときは、書面決議で可決された場合、存続します。）
    - ト) 受託会社が委託会社の承諾を受けてその任務を辞任した場合またはその任務に違反するなどして解任された場合に、委託会社が新受託会社を選任できないとき
- なお、上記イ)によりこの信託契約を解約し繰上償還させる場合には、すべての金融商品取引所において上場が廃止された後は直ちに信託を終了するための手続を開始するものとします。
- 4) 繰上償還を行なう際には、委託会社は、その旨をあらかじめ監督官庁に届け出ます。

## 償還金について

原則として受託会社または取扱会社が、信託終了後40日以内の委託会社の指定する日に、受益者があらかじめ指定した預金口座などに振り込みます。

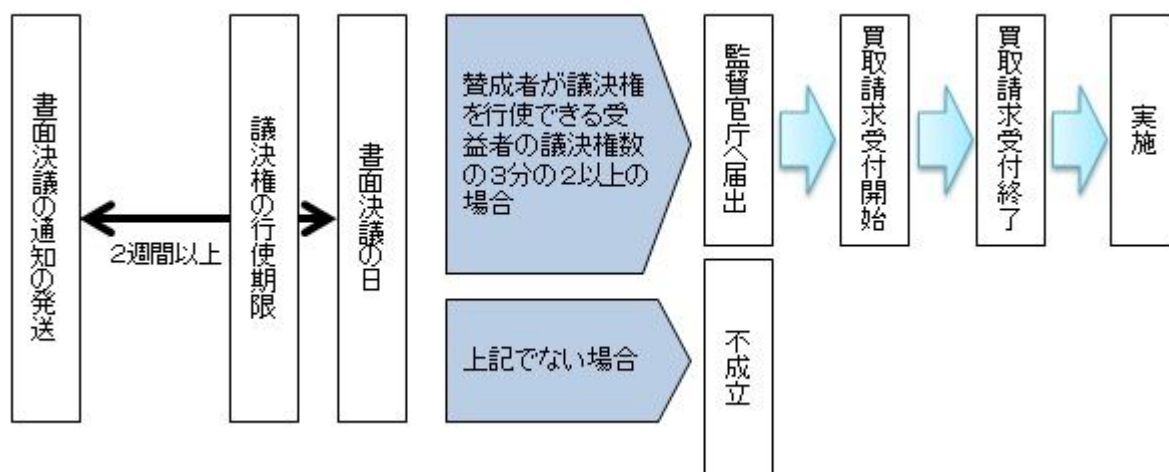
## 信託約款の変更など

- 1) 委託会社は、受益者の利益のため必要と認めるときまたはやむを得ない事情が発生したときは、受託会社と合意の上、この信託約款を変更すること、または当ファンドと他のファンドとの併合（以下「併合」といいます。）を行なうことができます。信託約款の変更または併合を行なう際には、委託会社は、その旨および内容をあらかじめ監督官庁に届け出ます。
- 2) この変更事項のうち、その内容が重大なものまたは併合（受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものを除きます。）については、書面決議を行ないます。（後述の「書面決議」をご覧ください。）
- 3) 委託会社は、監督官庁の命令に基づいてこの信託約款を変更しようとするときは、後述の「書面決議」の規定を適用します。

## 書面決議

- 1) 繰上償還、信託約款の重大な変更または併合に対して、委託会社は書面決議を行ないます。この場合において、あらかじめ、書面決議の日ならびにその内容および理由などの事項を定め、決議の日の2週間前までに知っている受益者に対し書面をもってこれらの事項を記載した書面決議の通知を発送します。
- 2) 受益者は受益権の口数に応じて、議決権を有し、これを行使することができます。なお、知っている受益者が議決権を行使しないときは、書面決議について賛成するものとみなします。
- 3) 書面決議は、議決権を行使することができる受益者の議決権の3分の2以上にあたる多数をもって行ないます。
- 4) 繰上償還、信託約款の重大な変更または併合に関する委託会社の提案に対して、すべての受益者が書面または電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、書面決議を行ないません。
- 5) 当ファンドにおいて併合の書面決議が可決された場合であっても、併合にかかる他のファンドにおいて併合の書面決議が否決された場合は、当該他のファンドとの併合を行なうことはできません。
- 6) 当ファンドの繰上償還、信託約款の重大な変更または併合を行なう場合には、書面決議において反対した受益者は、受託会社に対し、自己の有する受益権を信託財産をもって買い取るべき旨を請求できます。

## &lt;書面決議の主な流れ&gt;



## 公告

公告は電子公告により行ない、委託会社のホームページに掲載します。

ホームページ アドレス [www.nikkoam.com/](http://www.nikkoam.com/)

なお、やむを得ない事由によって公告を電子公告によって行なうことができない場合には、公告は日本経済新聞に掲載します。

## 運用報告書の作成

投資信託及び投資法人に関する法律により、運用報告書の作成・交付は行ないません。

## 関係法人との契約について

販売会社との募集の取扱いなどに関する契約の有効期間は契約日より1年間とします。ただし、期間満了の3ヵ月前までに、販売会社、委託会社いずれからも別段の意思表示がないときは、自動的に1年間延長されるものとし、以後も同様とします。

## 他の受益者の氏名などの開示の請求の制限

受益者は、委託会社または受託会社に対し、次に掲げる事項の開示の請求を行なうことはできません。

1. 他の受益者の氏名または名称および住所
2. 他の受益者が有する受益権の内容

## 4【受益者の権利等】

受益者の有する主な権利は次の通りです。

## (1) 収益分配金受領権

- ・名義登録手続きによって受益者を確定し、当該受益者に対して収益分配金の支払いを行ないます。当ファンドの収益分配金は、計算期間終了日現在において、受託会社に名義登録している受益者に支払われます。受益者は、取扱会社を經由して名義登録を行なうことができます。
- ・計算期間終了日現在において、氏名または名称および住所が受託会社に登録されている受益者は、ファンドの収益分配金を登録されている受益権の口数に応じて受領する権利を有します。
- ・ただし、受益者が収益分配金について支払開始日から5年間請求を行なわない場合はその権利を失い、その金銭は委託会社に帰属します。

## (2) 償還金受領権

- ・信託期間終了日現在において、氏名または名称および住所が受託会社に登録されている受益者は、ファンドの償還金を登録されている受益権の口数に応じて受領する権利を有します。
- ・ただし、受益者が償還金について支払開始日から10年間請求を行なわない場合はその権利を失い、その金銭は委託会社に帰属します。

## (3) 解約請求権

受益者は、自己に帰属する受益権につき販売会社を通じて、委託会社に解約の請求をすることができます。

## (4) 受益権の買取請求権

受益者が保有する受益権の口数の合計が、金融商品取引所の定める受益権の取引単位に満たない場合は、販売会社に対して、受益権の買取りを請求することができます。

## (5) 帳簿閲覧権

受益者は、委託会社に対し、その営業時間内にファンドの信託財産に関する帳簿書類の閲覧を請求することができます。

### 第3【ファンドの経理状況】

- (1) 当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)並びに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)に基づき作成しております。  
なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。
- (2) 当ファンドの計算期間は、6ヶ月未満であるため、財務諸表は6ヶ月ごとに作成しております。
- (3) 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、2021年7月11日から2022年1月10日までの特定期間の財務諸表について、PwCあらた有限責任監査法人による監査を受けております。

#### 1【財務諸表】

## 【上場インデックスファンド海外債券（FTSE WGBI）毎月分配型】

## （１）【貸借対照表】

（単位：円）

	前期 2021年 7月10日現在	当期 2022年 1月10日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	107,034,757	93,724,153
投資信託受益証券	34,332,097,925	35,976,532,140
親投資信託受益証券	20,053	20,051
流動資産合計	34,439,152,735	36,070,276,344
資産合計	34,439,152,735	36,070,276,344
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払収益分配金	62,152,800	64,560,600
未払受託者報酬	713,281	769,270
未払委託者報酬	3,958,321	4,299,633
未払利息	134	20
その他未払費用	33,043,212	17,387,695
流動負債合計	99,867,748	87,017,218
負債合計	99,867,748	87,017,218
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	33,060,000,000	34,710,000,000
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	1,279,284,987	1,273,259,126
（分配準備積立金）	909,161	450,146
元本等合計	34,339,284,987	35,983,259,126
純資産合計	34,339,284,987	35,983,259,126
負債純資産合計	34,439,152,735	36,070,276,344

## （２）【損益及び剰余金計算書】

（単位：円）

	前期		当期	
	自	2021年 1月11日 至 2021年 7月10日	自	2021年 7月11日 至 2022年 1月10日
営業収益				
受取配当金		413,177,843		435,471,738
有価証券売買等損益		497,250,437		66,940,846
営業収益合計		910,428,280		368,530,892
営業費用				
支払利息		3,804		6,533
受託者報酬		4,186,515		4,534,202
委託者報酬		23,123,608		25,313,823
その他費用		16,700,682		17,519,795
営業費用合計		44,014,609		47,374,353
営業利益又は営業損失（ ）		866,413,671		321,156,539
経常利益又は経常損失（ ）		866,413,671		321,156,539
当期純利益又は当期純損失（ ）		866,413,671		321,156,539
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）		-		-
期首剰余金又は期首欠損金（ ）		751,469,716		1,279,284,987
剰余金増加額又は欠損金減少額		41,142,000		68,486,000
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		-		-
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		41,142,000		68,486,000
剰余金減少額又は欠損金増加額		10,732,000		7,112,000
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		10,732,000		7,112,000
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		-		-
分配金		369,008,400		388,556,400
期末剰余金又は期末欠損金（ ）		1,279,284,987		1,273,259,126

## （ 3 ）【注記表】

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

有価証券の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 移動平均法に基づき当該投資信託受益証券の基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 移動平均法に基づき当該親投資信託受益証券の基準価額で評価しております。
-----------------	--

（貸借対照表に関する注記）

		前期 2021年 7月10日現在	当期 2022年 1月10日現在
1.	期首元本額	31,710,000,000円	33,060,000,000円
	期中追加設定元本額	1,750,000,000円	1,850,000,000円
	期中一部解約元本額	400,000,000円	200,000,000円
2.	受益権の総数	661,200口	694,200口

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

前期 自 2021年 1月11日 至 2021年 7月10日		当期 自 2021年 7月11日 至 2022年 1月10日	
分配金の計算過程 自 2021年 1月11日 至 2021年 2月10日		分配金の計算過程 自 2021年 7月11日 至 2021年 8月10日	
A	当期配当等収益額 70,846,192円	A	当期配当等収益額 71,404,724円
B	親ファンドの配当等収益額 0円	B	親ファンドの配当等収益額 0円
C	分配準備積立金 754,327円	C	分配準備積立金 909,161円
D	配当等収益額合計（A+B+C） 71,600,519円	D	配当等収益額合計（A+B+C） 72,313,885円
E	経費 7,438,533円	E	経費 7,819,033円
F	収益分配可能額（D-E） 64,161,986円	F	収益分配可能額（D-E） 64,494,852円
G	収益分配金額 63,131,600円	G	収益分配金額 63,938,800円
H	次期繰越金（分配準備積立金） （F-G） 1,030,386円	H	次期繰越金（分配準備積立金） （F-G） 556,052円
I	口数 644,200口	I	口数 680,200口
J	分配金額（1口当たり） 自 2021年 2月11日 至 2021年 3月10日 98円	J	分配金額（1口当たり） 自 2021年 8月11日 至 2021年 9月10日 94円
A	当期配当等収益額 68,150,842円	A	当期配当等収益額 71,404,999円
B	親ファンドの配当等収益額 0円	B	親ファンドの配当等収益額 0円
C	分配準備積立金 1,030,386円	C	分配準備積立金 556,052円
D	配当等収益額合計（A+B+C） 69,181,228円	D	配当等収益額合計（A+B+C） 71,961,051円
E	経費 6,810,262円	E	経費 7,859,785円
F	収益分配可能額（D-E） 62,370,966円	F	収益分配可能額（D-E） 64,101,266円



G	収益分配金額	61,674,000円	G	収益分配金額	63,258,600円
H	次期繰越金(分配準備積立金) (F-G)	696,966円	H	次期繰越金(分配準備積立金) (F-G)	842,666円
I	口数	649,200口	I	口数	680,200口
J	分配金額(1口当たり) 自 2021年 3月11日 至 2021年 4月10日	95円	J	分配金額(1口当たり) 自 2021年 9月11日 至 2021年10月10日	93円
A	当期配当等収益額	67,730,905円	A	当期配当等収益額	73,190,743円
B	親ファンドの配当等収益額	0円	B	親ファンドの配当等収益額	0円
C	分配準備積立金	696,966円	C	分配準備積立金	842,666円
D	配当等収益額合計(A+B+C)	68,427,871円	D	配当等収益額合計(A+B+C)	74,033,409円
E	経費	7,618,959円	E	経費	7,705,379円
F	収益分配可能額(D-E)	60,808,912円	F	収益分配可能額(D-E)	66,328,030円
G	収益分配金額	60,003,600円	G	収益分配金額	65,536,800円
H	次期繰越金(分配準備積立金) (F-G)	805,312円	H	次期繰越金(分配準備積立金) (F-G)	791,230円
I	口数	645,200口	I	口数	697,200口
J	分配金額(1口当たり) 自 2021年 4月11日 至 2021年 5月10日	93円	J	分配金額(1口当たり) 自 2021年10月11日 至 2021年11月10日	94円
A	当期配当等収益額	67,625,879円	A	当期配当等収益額	73,294,942円
B	親ファンドの配当等収益額	0円	B	親ファンドの配当等収益額	0円
C	分配準備積立金	805,312円	C	分配準備積立金	791,230円
D	配当等収益額合計(A+B+C)	68,431,191円	D	配当等収益額合計(A+B+C)	74,086,172円
E	経費	7,324,590円	E	経費	8,121,090円
F	収益分配可能額(D-E)	61,106,601円	F	収益分配可能額(D-E)	65,965,082円
G	収益分配金額	60,554,800円	G	収益分配金額	65,630,800円
H	次期繰越金(分配準備積立金) (F-G)	551,801円	H	次期繰越金(分配準備積立金) (F-G)	334,282円
I	口数	644,200口	I	口数	698,200口
J	分配金額(1口当たり) 自 2021年 5月11日 至 2021年 6月10日	94円	J	分配金額(1口当たり) 自 2021年11月11日 至 2021年12月10日	94円
A	当期配当等収益額	69,410,275円	A	当期配当等収益額	73,294,489円
B	親ファンドの配当等収益額	0円	B	親ファンドの配当等収益額	0円
C	分配準備積立金	551,801円	C	分配準備積立金	334,282円
D	配当等収益額合計(A+B+C)	69,962,076円	D	配当等収益額合計(A+B+C)	73,628,771円
E	経費	7,778,353円	E	経費	7,818,353円
F	収益分配可能額(D-E)	62,183,723円	F	収益分配可能額(D-E)	65,810,418円
G	収益分配金額	61,491,600円	G	収益分配金額	65,630,800円
H	次期繰越金(分配準備積立金) (F-G)	692,123円	H	次期繰越金(分配準備積立金) (F-G)	179,618円
I	口数	661,200口	I	口数	698,200口
J	分配金額(1口当たり) 自 2021年 6月11日 至 2021年 7月10日	93円	J	分配金額(1口当たり) 自 2021年12月11日 至 2022年 1月10日	94円
A	当期配当等収益額	69,409,946円	A	当期配当等収益額	72,875,308円
B	親ファンドの配当等収益額	0円	B	親ファンドの配当等収益額	0円

C 分配準備積立金	692,123円	C 分配準備積立金	179,618円
D 配当等収益額合計(A+B+C)	70,102,069円	D 配当等収益額合計(A+B+C)	73,054,926円
E 経費	7,040,108円	E 経費	8,044,180円
F 収益分配可能額(D-E)	63,061,961円	F 収益分配可能額(D-E)	65,010,746円
G 収益分配金額	62,152,800円	G 収益分配金額	64,560,600円
H 次期繰越金(分配準備積立金) (F-G)	909,161円	H 次期繰越金(分配準備積立金) (F-G)	450,146円
I 口数	661,200口	I 口数	694,200口
J 分配金額(1口当たり)	94円	J 分配金額(1口当たり)	93円

## (金融商品に関する注記)

## 金融商品の状況に関する事項

	前期 自 2021年 1月11日 至 2021年 7月10日	当期 自 2021年 7月11日 至 2022年 1月10日
金融商品に対する取組方針	当ファンドは証券投資信託として、有価証券、デリバティブ取引等の金融商品の運用を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左
金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドが運用する主な有価証券は、「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載の有価証券等であり、全て売買目的で保有しております。また、主なデリバティブ取引には、先物取引、オプション取引、スワップ取引等があり、信託財産に属する資産の効率的な運用に資するために行うことができます。当該有価証券及びデリバティブ取引には、性質に応じてそれぞれ価格変動リスク、流動性リスク、信用リスク等があります。	同左
金融商品に係るリスク管理体制	運用部門、営業部門と独立した組織であるリスク管理部門を設置し、全社的なリスク管理活動のモニタリング、指導の一元化を図っております。	同左

## 金融商品の時価等に関する事項

	前期 2021年 7月10日現在	当期 2022年 1月10日現在
貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表計上額は期末の時価で計上しているため、その差額はありません。	同左
時価の算定方法	(1)有価証券 売買目的有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載しております。	(1)有価証券 同左

	(2)デリバティブ取引 該当事項はありません。 (3)上記以外の金融商品 短期間で決済されることから、時価は帳簿価額と近似しているため、当該金融商品の時価を帳簿価額としております。	(2)デリバティブ取引 同左 (3)上記以外の金融商品 同左
金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

## （有価証券に関する注記）

前期（2021年 7月10日現在）

売買目的有価証券

（単位：円）

種類	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額
投資信託受益証券	165,264,744
親投資信託受益証券	0
合計	165,264,744

当期（2022年 1月10日現在）

売買目的有価証券

（単位：円）

種類	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額
投資信託受益証券	69,405,869
親投資信託受益証券	0
合計	69,405,869

## （関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありません。

（1口当たり情報）

前期 2021年 7月10日現在		当期 2022年 1月10日現在	
1口当たり純資産額	51,935円	1口当たり純資産額	51,834円

## (4) 【附属明細表】

## 第1 有価証券明細表

## (1) 株式

該当事項はありません。

## (2) 株式以外の有価証券

(単位：円)

種類	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	海外債券インデックスファンド（適格機関投資家向け）	34,702,934,446	35,976,532,140	
投資信託受益証券 合計		34,702,934,446	35,976,532,140	
親投資信託受益証券	マネー・オープン・マザーファンド	19,740	20,051	
親投資信託受益証券 合計		19,740	20,051	
合計		34,702,954,186	35,976,552,191	

(注) 券面総額欄の数値は、口数を表示しております。

## 第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

## 第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

当ファンドは、「海外債券インデックスファンド（適格機関投資家向け）」を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された「投資信託受益証券」は同投資信託です。なお、同投資信託の状況は次の通りです。ただし、当該情報は監査の対象外であります。

また、当ファンドは、「マネー・オープン・マザーファンド」を主要投資対象としており、貸借対照表の資

産の部に計上された「親投資信託受益証券」は同親投資信託です。なお、同親投資信託の状況は次の通りです。ただし、当該情報は監査の対象外であります。

（参考）

## 海外債券インデックスファンド（適格機関投資家向け）

### 貸借対照表

（単位：円）

	2021年 7月10日現在	2022年 1月10日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産		
預金	18,134,451	76,077,873
コール・ローン	4,969,748	9,169,259
国債証券	34,092,501,697	35,720,449,597
未収利息	203,052,006	233,318,795
前払費用	12,003,503	7,023,757
その他未収収益	1,098,132	2,892,291
流動資産合計	34,331,759,537	36,048,931,572
資産合計	34,331,759,537	36,048,931,572
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払金	-	72,889,079
未払受託者報酬	71,237	24,779
未払委託者報酬	239,747	84,052
未払利息	3	-
その他未払費用	8,845	171,042
流動負債合計	319,832	73,168,952
負債合計	319,832	73,168,952
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	33,052,948,807	34,702,934,446
剰余金		
剰余金又は欠損金（ ）	1,278,490,898	1,272,828,174
（分配準備積立金）	1,272,647,401	1,576,242,880
元本等合計	34,331,439,705	35,975,762,620
純資産合計	34,331,439,705	35,975,762,620
負債純資産合計	34,331,759,537	36,048,931,572

### 注記表

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>国債証券は個別法に基づき、以下のとおり原則として時価で評価しております。</p> <p>（1）金融商品取引所等に上場されている有価証券 金融商品取引所等に上場されている有価証券は、原則として金融商品取引所等における計算期間末日の最終相場（外貨建証券の場合は計算期間末日において知りうる直近の日の最終相場）で評価しております。</p> <p>（2）金融商品取引所等に上場されていない有価証券 当該有価証券については、原則として、日本証券業協会等発表の店頭売買参考統計値（平均値）等、金融商品取引業者、銀行等の提示する価額（ただし、売気配相場は使用しない）又は価格提供会社の提供する価額のいずれかから入手した価額で評価しております。</p>
--------------------	---

	(3) 時価が入手できなかった有価証券 適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、投資信託委託会社が忠実義務に基づいて合理的な事由をもって時価と認めた価額もしくは受託者と協議のうえ両者が合理的な事由をもって時価と認めた価額で評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	為替予約取引 原則として、わが国における計算期間末日の対顧客先物売買相場の仲値で評価しております。
3. その他財務諸表作成のための基礎となる事項	外貨建取引等の処理基準 「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）第60条及び第61条にしたがって処理しております。

## (貸借対照表に関する注記)

		2021年 7月10日現在	2022年 1月10日現在
1.	期首	2021年 1月11日	2021年 7月11日
	期首元本額	31,704,033,137円	33,052,948,807円
	期首からの追加設定元本額	1,748,892,374円	1,849,962,469円
	期首からの一部解約元本額	399,976,704円	199,976,830円
2.	受益権の総数	33,052,948,807口	34,702,934,446口

## (金融商品に関する注記)

## 金融商品の状況に関する事項

	自 2021年 1月11日 至 2021年 7月10日	自 2021年 7月11日 至 2022年 1月10日
金融商品に対する取組方針	当ファンドは証券投資信託として、有価証券、デリバティブ取引等の金融商品の運用を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左
金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドが運用する主な有価証券は、「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載の有価証券等であり、全て売買目的で保有しております。また、主なデリバティブ取引には、先物取引、オプション取引、スワップ取引等があり、信託財産に属する資産の効率的な運用に資するために行うことができます。当該有価証券及びデリバティブ取引には、性質に応じてそれぞれ価格変動リスク、流動性リスク、信用リスク等があります。	同左
金融商品に係るリスク管理体制	運用部門、営業部門と独立した組織であるリスク管理部門を設置し、全社的なリスク管理活動のモニタリング、指導の一元化を図っております。	同左

## 金融商品の時価等に関する事項

	2021年 7月10日現在	2022年 1月10日現在
貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表計上額は期末の時価で計上しているため、その差額はありませぬ。	同左
時価の算定方法	(1)有価証券 売買目的有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載しております。 (2)デリバティブ取引 該当事項はありません。 (3)上記以外の金融商品 短期間で決済されることから、時価は帳簿価額と近似しているため、当該金融商品の時価を帳簿価額としております。	(1)有価証券 同左 (2)デリバティブ取引 同左 (3)上記以外の金融商品 同左
金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によつた場合、当該価額が異なることもあります。	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため異なる前提条件等によつた場合、当該価額が異なることもあります。

（有価証券に関する注記）

（2021年 7月10日現在）

売買目的有価証券

（単位：円）

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
国債証券	275,631,916
合計	275,631,916

（2022年 1月10日現在）

売買目的有価証券

（単位：円）

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
国債証券	88,231,175
合計	88,231,175

(注)当計算期間の損益に含まれた評価差額は、当投資信託の期首日から本書における開示対象ファンドの計算期間末日までに対応する金額であります。

（関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありません。

（1口当たり情報）

2021年 7月10日現在		2022年 1月10日現在	
1口当たり純資産額	1.0387円	1口当たり純資産額	1.0367円
(1万口当たり純資産額)	(10,387円)	(1万口当たり純資産額)	(10,367円)

附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券

通貨	種類	銘柄	券面総額	評価額	備考
米ドル	国債証券	US TREASURY N/B-2.125%-22/12/31	420,000.00	426,660.90	
		US TREASURY N/B-2.0%-23/02/15	2,070,000.00	2,103,960.83	
		US TREASURY N/B-0.5%-23/03/15	2,450,000.00	2,448,516.59	
		US TREASURY N/B-2.5%-23/03/31	1,800,000.00	1,842,398.28	
		US TREASURY N/B-2.75%-23/04/30	2,660,000.00	2,733,253.74	
		US TREASURY N/B-1.75%-23/05/15	1,200,000.00	1,217,718.72	
		US TREASURY N/B-2.625%-23/06/30	1,120,000.00	1,151,631.15	
		US TREASURY N/B-2.5%-23/08/15	2,770,000.00	2,847,094.64	
		US TREASURY N/B-0.125%-23/09/15	2,600,000.00	2,571,054.69	
		US TREASURY N/B-0.125%-23/10/15	4,850,000.00	4,790,511.73	
		US TREASURY N/B-2.75%-23/11/15	2,790,000.00	2,887,976.70	
		US TREASURY N/B-0.125%-23/12/15	1,560,000.00	1,537,910.15	
		US TREASURY N/B-0.125%-24/01/15	2,850,000.00	2,805,858.40	
		US TREASURY N/B-2.75%-24/02/15	1,660,000.00	1,723,579.16	
		US TREASURY N/B-2.125%-24/03/31	1,620,000.00	1,661,480.74	



US TREASURY N/B-2.5%-24/05/15	1,250,000.00	1,293,774.37	
US TREASURY N/B-0.25%-24/06/15	1,400,000.00	1,374,105.47	
US TREASURY N/B-1.75%-24/07/31	3,130,000.00	3,186,731.25	
US TREASURY N/B-2.375%-24/08/15	3,390,000.00	3,505,206.77	
US TREASURY N/B-0.625%-24/10/15	1,900,000.00	1,875,656.25	
US TREASURY N/B-2.25%-24/11/15	3,550,000.00	3,662,046.87	
US TREASURY N/B-2.0%-25/02/15	1,635,000.00	1,675,236.20	
US TREASURY N/B-2.125%-25/05/15	2,610,000.00	2,686,668.75	
US TREASURY N/B-2.75%-25/06/30	2,560,000.00	2,689,600.00	
US TREASURY N/B-0.25%-25/06/30	2,070,000.00	1,999,086.33	
US TREASURY N/B-2.0%-25/08/15	2,460,000.00	2,521,403.81	
US TREASURY N/B-0.25%-25/09/30	1,100,000.00	1,057,890.62	
US TREASURY N/B-2.25%-25/11/15	2,300,000.00	2,378,972.57	
US TREASURY N/B-2.625%-26/01/31	2,300,000.00	2,414,056.54	
US TREASURY N/B-0.375%-26/01/31	3,500,000.00	3,360,957.04	
US TREASURY N/B-1.625%-26/02/15	2,275,000.00	2,297,127.78	
US TREASURY N/B-1.625%-26/05/15	1,960,000.00	1,976,843.65	
US TREASURY N/B-1.875%-26/06/30	1,480,000.00	1,508,964.04	
US TREASURY N/B-0.625%-26/07/31	1,300,000.00	1,253,128.90	
US TREASURY N/B-1.5%-26/08/15	1,190,000.00	1,192,835.53	
US TREASURY N/B-1.625%-26/09/30	500,000.00	503,945.30	
US TREASURY N/B-2.0%-26/11/15	1,330,000.00	1,363,405.74	
US TREASURY N/B-1.75%-26/12/31	1,280,000.00	1,297,499.90	
US TREASURY N/B-2.25%-27/02/15	1,580,000.00	1,639,250.00	
US TREASURY N/B-2.375%-27/05/15	2,180,000.00	2,276,907.75	
US TREASURY N/B-2.25%-27/08/15	1,410,000.00	1,462,985.12	
US TREASURY N/B-6.125%-27/11/15	710,000.00	892,270.27	
US TREASURY N/B-2.25%-27/11/15	2,035,000.00	2,111,948.43	
US TREASURY N/B-2.75%-28/02/15	4,050,000.00	4,323,532.95	
US TREASURY N/B-2.875%-28/05/15	2,750,000.00	2,958,828.12	
US TREASURY N/B-1.0%-28/07/31	800,000.00	768,125.00	
US TREASURY N/B-2.875%-28/08/15	2,025,000.00	2,182,649.28	
US TREASURY N/B-1.375%-28/10/31	2,000,000.00	1,963,437.50	
US TREASURY N/B-5.25%-28/11/15	885,000.00	1,093,147.84	
US TREASURY N/B-2.625%-29/02/15	1,390,000.00	1,480,621.46	

US TREASURY N/B-2.375%-29/05/15	1,320,000.00	1,385,690.59	
US TREASURY N/B-1.75%-29/11/15	960,000.00	967,724.92	
US TREASURY N/B-1.5%-30/02/15	1,120,000.00	1,107,006.25	
US TREASURY N/B-0.625%-30/05/15	1,750,000.00	1,607,675.79	
US TREASURY N/B-0.625%-30/08/15	2,400,000.00	2,198,156.25	
US TREASURY N/B-0.875%-30/11/15	950,000.00	886,876.95	
US TREASURY N/B-5.375%-31/02/15	650,000.00	854,876.94	
US TREASURY N/B-1.125%-31/02/15	1,420,000.00	1,352,827.34	
US TREASURY N/B-1.625%-31/05/15	800,000.00	795,187.50	
US TREASURY N/B-1.25%-31/08/15	500,000.00	479,492.19	
US TREASURY N/B-4.5%-36/02/15	185,000.00	248,022.84	
US TREASURY N/B-4.5%-38/05/15	340,000.00	462,785.15	
US TREASURY N/B-4.25%-39/05/15	510,000.00	680,491.36	
US TREASURY N/B-4.625%-40/02/15	840,000.00	1,174,621.81	
US TREASURY N/B-1.125%-40/05/15	760,000.00	646,326.56	
US TREASURY N/B-1.125%-40/08/15	1,000,000.00	846,796.88	
US TREASURY N/B-1.375%-40/11/15	800,000.00	706,906.24	
US TREASURY N/B-4.75%-41/02/15	1,290,000.00	1,846,715.62	
US TREASURY N/B-1.875%-41/02/15	930,000.00	893,635.54	
US TREASURY N/B-2.75%-42/11/15	1,830,000.00	2,025,366.77	
US TREASURY N/B-3.75%-43/11/15	950,000.00	1,220,787.05	
US TREASURY N/B-3.375%-44/05/15	1,060,000.00	1,295,270.28	
US TREASURY N/B-2.5%-45/02/15	1,980,000.00	2,108,622.58	
US TREASURY N/B-2.875%-45/08/15	1,280,000.00	1,455,549.95	
US TREASURY N/B-2.25%-46/08/15	2,335,000.00	2,383,980.12	
US TREASURY N/B-2.75%-47/11/15	2,280,000.00	2,563,174.17	
US TREASURY N/B-3.0%-48/08/15	2,100,000.00	2,480,378.88	
US TREASURY N/B-3.0%-49/02/15	1,340,000.00	1,589,103.85	
US TREASURY N/B-2.25%-49/08/15	680,000.00	700,373.41	
US TREASURY N/B-2.375%-49/11/15	940,000.00	994,050.00	
US TREASURY N/B-2.0%-50/02/15	800,000.00	781,687.50	
US TREASURY N/B-1.25%-50/05/15	880,000.00	716,890.62	
US TREASURY N/B-1.375%-50/08/15	1,160,000.00	975,034.38	
US TREASURY N/B-1.625%-50/11/15	950,000.00	849,396.48	
US TREASURY N/B-2.375%-51/05/15	1,130,000.00	1,199,742.13	

		US TREASURY N/B-2.0%-51/08/15	1,220,000.00	1,193,979.69
米ドル小計			142,145,000.00	146,653,658.40 (17,008,891,301)
加ドル	国債証券	CANADIAN GOVERNMENT-1.75%-23/03/01	620,000.00	625,941.46
		CANADIAN GOVERNMENT-1.5%-23/06/01	499,000.00	502,665.15
		CANADIAN GOVERNMENT-2.0%-23/09/01	475,000.00	482,506.42
		CANADIAN GOVERNMENT-2.25%-24/03/01	305,000.00	312,118.09
		CANADIAN GOVERNMENT-0.25%-24/04/01	130,000.00	127,425.35
		CANADIAN GOVERNMENT-2.5%-24/06/01	322,000.00	331,965.57
		CANADIAN GOVERNMENT-1.5%-24/09/01	138,000.00	139,008.36
		CANADIAN GOVERNMENT-1.25%-25/03/01	45,000.00	44,892.58
		CANADIAN GOVERNMENT-2.25%-25/06/01	278,000.00	286,280.78
		CANADIAN GOVERNMENT-0.5%-25/09/01	306,000.00	296,266.44
		CANADIAN GOVERNMENT-1.5%-26/06/01	598,000.00	599,358.05
		CANADIAN GOVERNMENT-1.0%-27/06/01	200,000.00	194,840.00
		CANADIAN GOVERNMENT-2.0%-28/06/01	540,000.00	555,017.94
		CANADIAN GOVERNMENT-5.75%-29/06/01	366,000.00	472,318.24
		CANADIAN GOVERNMENT-1.25%-30/06/01	423,000.00	410,518.96
		CANADIAN GOVERNMENT-0.5%-30/12/01	245,000.00	221,405.27
		CANADIAN GOVERNMENT-1.5%-31/06/01	165,000.00	162,075.21
		CANADIAN GOVERNMENT-5.75%-33/06/01	180,000.00	252,102.42
		CANADIAN GOVERNMENT-5.0%-37/06/01	154,000.00	218,259.27
		CANADIAN GOVERNMENT-4.0%-41/06/01	201,000.00	269,177.39
CANADIAN GOVERNMENT-3.5%-45/12/01	209,000.00	272,507.57		
CANADIAN GOVERNMENT-2.75%-48/12/01	169,000.00	198,508.75		
CANADIAN GOVERNMENT-2.0%-51/12/01	660,000.00	671,499.18		
CANADIAN GOVERNMENT-1.75%-53/12/01	108,000.00	102,657.13		
CANADIAN GOVERNMENT-2.75%-64/12/01	59,000.00	71,562.75		
加ドル小計			7,395,000.00	7,820,878.33 (713,029,477)
メキシコ ペソ	国債証券	MEX BONOS DESARR FIX RT-6.75%- 23/03/09	3,100,000.00	3,091,281.25
		MEX BONOS DESARR FIX RT-8.0%-23/12/07	3,630,000.00	3,664,031.25
		MEX BONOS DESARR FIX RT-8.0%-24/09/05	4,110,000.00	4,149,815.62
		MEX BONOS DESARR FIX RT-10.0%- 24/12/05	3,970,000.00	4,220,606.25

		MEX BONOS DESARR FIX RT-5.75%- 26/03/05	5,170,000.00	4,821,025.00	
		MEX BONOS DESARR FIX RT-7.5%-27/06/03	4,660,000.00	4,610,487.50	
		MEX BONOS DESARR FIX RT-8.5%-29/05/31	4,430,000.00	4,619,659.37	
		MEX BONOS DESARR FIX RT-7.75%- 31/05/29	4,260,000.00	4,248,018.75	
		MEX BONOS DESARR FIX RT-7.75%- 34/11/23	1,400,000.00	1,388,187.50	
		MEX BONOS DESARR FIX RT-10.0%- 36/11/20	1,400,000.00	1,655,062.50	
		MEX BONOS DESARR FIX RT-8.5%-38/11/18	2,820,000.00	2,923,106.25	
		MEX BONOS DESARR FIX RT-7.75%- 42/11/13	2,870,000.00	2,741,746.87	
		MEX BONOS DESARR FIX RT-8.0%-47/11/07	3,190,000.00	3,115,234.37	
		メキシコペソ小計	45,010,000.00	45,248,262.48 (256,204,711)	
ユーロ	国債証券	BELGIUM KINGDOM-2.25%-23/06/22	30,000.00	31,271.88	
		BELGIUM KINGDOM-2.6%-24/06/22	263,000.00	283,749.43	
		BELGIUM KINGDOM-0.5%-24/10/22	172,000.00	177,067.80	
		BELGIUM KINGDOM-0.8%-25/06/22	279,000.00	291,138.95	
		BELGIUM KINGDOM-1.0%-26/06/22	434,000.00	459,968.55	
		BELGIUM KINGDOM-0.8%-27/06/22	185,000.00	195,642.12	
		BELGIUM KINGDOM-5.5%-28/03/28	504,000.00	685,908.01	
		BELGIUM KINGDOM-0.9%-29/06/22	425,000.00	454,859.73	
		BELGIUM KINGDOM-1.0%-31/06/22	413,000.00	445,346.16	
		BELGIUM KINGDOM-4.0%-32/03/28	160,000.00	221,941.92	
		BELGIUM KINGDOM-1.25%-33/04/22	370,000.00	411,639.80	
		BELGIUM KINGDOM-3.0%-34/06/22	187,000.00	246,903.95	
		BELGIUM KINGDOM-5.0%-35/03/28	342,000.00	545,106.96	
		BELGIUM KINGDOM-1.45%-37/06/22	137,000.00	154,683.27	
		BELGIUM KINGDOM-1.9%-38/06/22	117,000.00	141,059.23	
		BELGIUM KINGDOM-0.4%-40/06/22	68,000.00	64,105.36	
		BELGIUM KINGDOM-4.25%-41/03/28	342,000.00	559,546.54	
		BELGIUM KINGDOM-3.75%-45/06/22	112,000.00	182,153.44	
		BELGIUM KINGDOM-1.6%-47/06/22	159,000.00	183,955.36	
		BELGIUM KINGDOM-1.7%-50/06/22	37,000.00	43,789.94	
		BELGIUM KINGDOM-2.15%-66/06/22	223,000.00	306,069.05	

BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-1.45%- 71/10/31	90,000.00	77,798.52
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-5.4%- 23/01/31	357,000.00	379,667.17
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-0.0%- 23/04/30	290,000.00	292,241.41
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-0.35%- 23/07/30	260,000.00	263,650.40
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-4.4%- 23/10/31	398,000.00	433,556.12
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-4.8%- 24/01/31	105,000.00	116,511.41
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-3.8%- 24/04/30	390,000.00	428,374.82
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-0.25%- 24/07/30	460,000.00	467,415.66
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-2.75%- 24/10/31	585,000.00	637,223.41
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-1.6%- 25/04/30	325,000.00	345,532.35
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-4.65%- 25/07/30	333,000.00	391,686.92
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-2.15%- 25/10/31	355,000.00	387,277.02
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-1.95%- 26/04/30	495,000.00	539,132.22
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-5.9%- 26/07/30	428,000.00	545,731.67
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-1.5%- 27/04/30	930,000.00	1,004,007.54
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-1.45%- 27/10/31	460,000.00	496,189.12
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-1.4%- 28/04/30	637,000.00	686,835.69
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-1.4%- 28/07/30	270,000.00	292,139.32
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-5.15%- 28/10/31	260,000.00	347,570.34
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-6.0%- 29/01/31	490,000.00	691,365.45
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-1.45%- 29/04/30	300,000.00	325,753.20

BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-0.6%- 29/10/31	345,000.00	352,411.29	
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-0.5%- 30/04/30	393,000.00	396,613.63	
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-1.95%- 30/07/30	583,000.00	656,944.80	
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-1.25%- 30/10/31	275,000.00	293,185.09	
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-5.75%- 32/07/30	439,000.00	669,595.72	
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-2.35%- 33/07/30	280,000.00	330,050.56	
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-1.85%- 35/07/30	330,000.00	369,883.14	
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-4.2%- 37/01/31	267,000.00	390,026.31	
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-0.85%- 37/07/30	165,000.00	159,772.80	
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-4.9%- 40/07/30	279,000.00	460,097.78	
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-1.2%- 40/10/31	270,000.00	270,684.45	
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-4.7%- 41/07/30	320,000.00	521,438.17	
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-5.15%- 44/10/31	295,000.00	526,943.75	
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-2.9%- 46/10/31	276,000.00	369,245.57	
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-2.7%- 48/10/31	203,000.00	263,875.43	
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-1.0%- 50/10/31	242,000.00	217,030.19	
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO-3.45%- 66/07/30	228,000.00	340,730.95	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND-1.5%- 23/02/15	1,500,000.00	1,536,474.89	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND-1.5%- 23/05/15	820,000.00	843,928.42	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND-6.25%- 24/01/04	430,000.00	489,700.34	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND-1.75%- 24/02/15	535,000.00	562,226.15	

BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND-1.5%- 24/05/15	425,000.00	446,385.15	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND-1.0%- 24/08/15	425,000.00	442,911.62	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND-0.5%- 25/02/15	870,000.00	898,653.45	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND-1.0%- 25/08/15	615,000.00	648,572.85	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND-0.5%- 26/02/15	1,025,000.00	1,065,880.07	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND-0.0%- 26/08/15	320,000.00	326,378.56	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND-0.25%- 27/02/15	337,000.00	348,183.34	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND-6.5%- 27/07/04	216,000.00	299,401.05	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND-0.5%- 27/08/15	561,000.00	588,451.41	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND-5.625%- 28/01/04	275,000.00	375,910.97	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND-0.5%- 28/02/15	453,000.00	476,456.79	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND-4.75%- 28/07/04	260,000.00	347,724.78	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND-0.25%- 28/08/15	685,000.00	710,769.70	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND-0.25%- 29/02/15	767,000.00	796,572.45	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND-6.25%- 30/01/04	387,000.00	592,700.17	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND-0.0%- 30/02/15	430,000.00	437,986.82	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND-0.0%- 30/08/15	540,000.00	549,011.19	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND-5.5%- 31/01/04	265,000.00	404,007.07	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND-0.0%- 31/02/15	405,000.00	410,469.12	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND-4.75%- 34/07/04	529,000.00	853,950.94	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND-0.0%- 35/05/15	255,000.00	253,371.06	

BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND-0.0%- 36/05/15	107,000.00	105,714.93
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND-4.0%- 37/01/04	403,000.00	648,007.47
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND-4.25%- 39/07/04	304,000.00	529,967.15
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND-4.75%- 40/07/04	284,000.00	532,676.36
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND-3.25%- 42/07/04	375,000.00	619,314.60
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND-2.5%- 44/07/04	470,000.00	723,191.82
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND-2.5%- 46/08/15	410,000.00	645,443.89
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND-1.25%- 48/08/15	520,000.00	661,492.52
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND-0.0%- 50/08/15	457,000.00	427,937.54
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND-0.0%- 52/08/15	145,000.00	133,998.70
BUONI POLIENNALI DEL TES-0.95%- 23/03/01	849,000.00	862,129.78
BUONI POLIENNALI DEL TES-4.75%- 23/08/01	1,040,000.00	1,122,154.80
BUONI POLIENNALI DEL TES-2.45%- 23/10/01	155,000.00	162,176.50
BUONI POLIENNALI DEL TES-0.65%- 23/10/15	370,000.00	375,652.12
BUONI POLIENNALI DEL TES-0.0%- 24/01/15	100,000.00	100,176.20
BUONI POLIENNALI DEL TES-4.5%- 24/03/01	482,000.00	528,884.47
BUONI POLIENNALI DEL TES-0.0%- 24/04/15	560,000.00	559,879.49
BUONI POLIENNALI DEL TES-1.75%- 24/07/01	480,000.00	500,254.08
BUONI POLIENNALI DEL TES-3.75%- 24/09/01	465,000.00	510,366.33
BUONI POLIENNALI DEL TES-2.5%- 24/12/01	555,000.00	593,336.07
BUONI POLIENNALI DEL TES-5.0%- 25/03/01	600,000.00	691,051.80



BUONI POLIENNALI DEL TES-1.5%- 25/06/01	395,000.00	412,317.47	
BUONI POLIENNALI DEL TES-2.5%- 25/11/15	400,000.00	434,034.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES-2.0%- 25/12/01	650,000.00	693,026.75	
BUONI POLIENNALI DEL TES-4.5%- 26/03/01	450,000.00	527,152.50	
BUONI POLIENNALI DEL TES-2.1%- 26/07/15	610,000.00	655,865.90	
BUONI POLIENNALI DEL TES-1.25%- 26/12/01	665,000.00	689,955.12	
BUONI POLIENNALI DEL TES-2.05%- 27/08/01	527,000.00	568,053.30	
BUONI POLIENNALI DEL TES-6.5%- 27/11/01	505,000.00	673,041.27	
BUONI POLIENNALI DEL TES-2.0%- 28/02/01	390,000.00	420,127.50	
BUONI POLIENNALI DEL TES-0.25%- 28/03/15	460,000.00	446,015.86	
BUONI POLIENNALI DEL TES-4.75%- 28/09/01	355,000.00	445,941.41	
BUONI POLIENNALI DEL TES-2.8%- 28/12/01	455,000.00	515,617.37	
BUONI POLIENNALI DEL TES-3.0%- 29/08/01	347,000.00	399,796.05	
BUONI POLIENNALI DEL TES-5.25%- 29/11/01	443,000.00	588,754.08	
BUONI POLIENNALI DEL TES-3.5%- 30/03/01	439,000.00	525,578.25	
BUONI POLIENNALI DEL TES-1.35%- 30/04/01	505,000.00	517,503.80	
BUONI POLIENNALI DEL TES-0.95%- 30/08/01	100,000.00	98,817.40	
BUONI POLIENNALI DEL TES-1.65%- 30/12/01	365,000.00	380,509.21	
BUONI POLIENNALI DEL TES-0.9%- 31/04/01	490,000.00	477,602.02	
BUONI POLIENNALI DEL TES-6.0%- 31/05/01	520,000.00	744,759.08	
BUONI POLIENNALI DEL TES-1.65%- 32/03/01	485,000.00	502,713.17	

BUONI POLIENNALI DEL TES-5.75%- 33/02/01	467,000.00	680,298.51
BUONI POLIENNALI DEL TES-2.45%- 33/09/01	285,000.00	317,140.59
BUONI POLIENNALI DEL TES-5.0%- 34/08/01	392,000.00	550,829.38
BUONI POLIENNALI DEL TES-3.35%- 35/03/01	310,000.00	376,577.77
BUONI POLIENNALI DEL TES-2.25%- 36/09/01	340,000.00	368,831.32
BUONI POLIENNALI DEL TES-4.0%- 37/02/01	598,000.00	785,546.55
BUONI POLIENNALI DEL TES-2.95%- 38/09/01	510,000.00	601,684.74
BUONI POLIENNALI DEL TES-5.0%- 39/08/01	375,000.00	558,448.87
BUONI POLIENNALI DEL TES-5.0%- 40/09/01	345,000.00	520,455.27
BUONI POLIENNALI DEL TES-4.75%- 44/09/01	380,000.00	575,935.60
BUONI POLIENNALI DEL TES-3.25%- 46/09/01	260,000.00	321,147.84
BUONI POLIENNALI DEL TES-2.7%- 47/03/01	259,000.00	292,291.34
BUONI POLIENNALI DEL TES-3.45%- 48/03/01	232,000.00	296,882.74
BUONI POLIENNALI DEL TES-3.85%- 49/09/01	217,000.00	296,546.99
BUONI POLIENNALI DEL TES-2.45%- 50/09/01	255,000.00	272,250.75
BUONI POLIENNALI DEL TES-1.7%- 51/09/01	180,000.00	163,502.64
BUONI POLIENNALI DEL TES-2.8%- 67/03/01	235,000.00	254,443.43
FINNISH GOVERNMENT-1.5%-23/04/15	88,000.00	90,398.35
FINNISH GOVERNMENT-0.0%-23/09/15	73,000.00	73,757.95
FINNISH GOVERNMENT-2.0%-24/04/15	89,000.00	94,358.49
FINNISH GOVERNMENT-0.0%-24/09/15	55,000.00	55,818.45
FINNISH GOVERNMENT-4.0%-25/07/04	133,000.00	154,067.20
FINNISH GOVERNMENT-0.875%-25/09/15	30,000.00	31,455.60
FINNISH GOVERNMENT-0.5%-26/04/15	108,000.00	112,123.44

FINNISH GOVERNMENT-0.5%-27/09/15	100,000.00	104,230.00	
FINNISH GOVERNMENT-2.75%-28/07/04	98,000.00	116,860.49	
FINNISH GOVERNMENT-0.5%-28/09/15	76,000.00	79,211.64	
FINNISH GOVERNMENT-0.5%-29/09/15	35,000.00	36,493.62	
FINNISH GOVERNMENT-0.75%-31/04/15	148,000.00	157,099.63	
FINNISH GOVERNMENT-1.125%-34/04/15	139,000.00	153,425.89	
FINNISH GOVERNMENT-0.125%-36/04/15	125,000.00	120,369.37	
FINNISH GOVERNMENT-2.625%-42/07/04	69,000.00	98,921.16	
FINNISH GOVERNMENT-1.375%-47/04/15	80,000.00	97,324.27	
FINNISH GOVERNMENT-0.125%-52/04/15	46,000.00	40,341.44	
FRANCE (GOVT OF)-0.0%-23/03/25	300,000.00	302,371.95	
FRANCE (GOVT OF)-8.5%-23/04/25	160,000.00	178,984.00	
FRANCE (GOVT OF)-1.75%-23/05/25	600,000.00	619,780.80	
FRANCE (GOVT OF)-4.25%-23/10/25	680,000.00	740,010.68	
FRANCE (GOVT OF)-0.0%-24/02/25	290,000.00	293,440.27	
FRANCE (GOVT OF)-0.0%-24/03/25	645,000.00	653,103.13	
FRANCE (GOVT OF)-2.25%-24/05/25	678,000.00	723,842.97	
FRANCE (GOVT OF)-1.75%-24/11/25	916,000.00	976,024.56	
FRANCE (GOVT OF)-0.5%-25/05/25	815,000.00	840,793.12	
FRANCE (GOVT OF)-6.0%-25/10/25	565,000.00	704,414.31	
FRANCE (GOVT OF)-1.0%-25/11/25	625,000.00	658,396.25	
FRANCE (GOVT OF)-0.0%-26/02/25	330,000.00	334,504.33	
FRANCE (GOVT OF)-3.5%-26/04/25	683,000.00	796,179.24	
FRANCE (GOVT OF)-0.5%-26/05/25	670,000.00	693,931.73	
FRANCE (GOVT OF)-0.25%-26/11/25	690,000.00	707,418.36	
FRANCE (GOVT OF)-1.0%-27/05/25	716,000.00	763,506.60	
FRANCE (GOVT OF)-2.75%-27/10/25	788,000.00	924,759.29	
FRANCE (GOVT OF)-0.75%-28/05/25	730,000.00	770,996.80	
FRANCE (GOVT OF)-0.75%-28/11/25	630,000.00	665,933.18	
FRANCE (GOVT OF)-5.5%-29/04/25	610,000.00	858,484.11	
FRANCE (GOVT OF)-0.5%-29/05/25	670,000.00	695,788.30	
FRANCE (GOVT OF)-0.0%-29/11/25	565,000.00	562,964.87	
FRANCE (GOVT OF)-2.5%-30/05/25	818,000.00	985,078.13	
FRANCE (GOVT OF)-0.0%-30/11/25	375,000.00	369,736.12	
FRANCE (GOVT OF)-1.5%-31/05/25	1,055,000.00	1,184,164.70	

FRANCE (GOVT OF)-0.0%-31/11/25	100,000.00	97,475.50	
FRANCE (GOVT OF)-5.75%-32/10/25	628,000.00	996,975.12	
FRANCE (GOVT OF)-1.25%-34/05/25	975,000.00	1,071,828.22	
FRANCE (GOVT OF)-4.75%-35/04/25	702,000.00	1,097,064.54	
FRANCE (GOVT OF)-1.25%-36/05/25	675,000.00	742,516.87	
FRANCE (GOVT OF)-4.0%-38/10/25	375,000.00	583,330.50	
FRANCE (GOVT OF)-1.75%-39/06/25	675,000.00	808,298.32	
FRANCE (GOVT OF)-4.5%-41/04/25	563,000.00	955,001.69	
FRANCE (GOVT OF)-3.25%-45/05/25	533,000.00	815,390.86	
FRANCE (GOVT OF)-2.0%-48/05/25	416,000.00	530,255.23	
FRANCE (GOVT OF)-1.5%-50/05/25	465,000.00	534,615.15	
FRANCE (GOVT OF)-0.75%-52/05/25	260,000.00	246,071.80	
FRANCE (GOVT OF)-4.0%-55/04/25	412,000.00	769,227.48	
FRANCE (GOVT OF)-4.0%-60/04/25	253,000.00	495,123.53	
FRANCE (GOVT OF)-1.75%-66/05/25	230,000.00	285,420.80	
IRISH TREASURY-3.9%-23/03/20	90,000.00	94,848.28	
IRISH TREASURY-3.4%-24/03/18	119,000.00	129,402.76	
IRISH TREASURY-5.4%-25/03/13	164,000.00	194,550.57	
IRISH TREASURY-1.0%-26/05/15	163,000.00	172,328.35	
IRISH TREASURY-0.9%-28/05/15	107,000.00	113,685.36	
IRISH TREASURY-1.1%-29/05/15	220,000.00	236,995.35	
IRISH TREASURY-2.4%-30/05/15	254,000.00	302,276.00	
IRISH TREASURY-1.35%-31/03/18	252,000.00	279,109.15	
IRISH TREASURY-1.3%-33/05/15	122,000.00	133,898.04	
IRISH TREASURY-0.4%-35/05/15	50,000.00	49,028.00	
IRISH TREASURY-1.7%-37/05/15	86,000.00	99,921.59	
IRISH TREASURY-2.0%-45/02/18	133,000.00	168,125.03	
IRISH TREASURY-1.5%-50/05/15	136,000.00	155,131.12	
NETHERLANDS GOVERNMENT-3.75%-23/01/15	245,000.00	256,089.43	
NETHERLANDS GOVERNMENT-1.75%-23/07/15	299,000.00	310,016.44	
NETHERLANDS GOVERNMENT-2.0%-24/07/15	317,000.00	337,507.03	
NETHERLANDS GOVERNMENT-0.25%-25/07/15	278,000.00	284,769.85	
NETHERLANDS GOVERNMENT-0.5%-26/07/15	446,000.00	463,712.35	
NETHERLANDS GOVERNMENT-0.75%-27/07/15	424,000.00	448,815.44	
NETHERLANDS GOVERNMENT-5.5%-28/01/15	237,000.00	320,150.73	

	NETHERLANDS GOVERNMENT-0.75%-28/07/15	295,000.00	314,071.33	
	NETHERLANDS GOVERNMENT-0.25%-29/07/15	200,000.00	205,684.80	
	NETHERLANDS GOVERNMENT-0.0%-30/07/15	187,000.00	187,817.93	
	NETHERLANDS GOVERNMENT-0.0%-31/07/15	35,000.00	34,915.20	
	NETHERLANDS GOVERNMENT-2.5%-33/01/15	218,000.00	276,004.99	
	NETHERLANDS GOVERNMENT-4.0%-37/01/15	227,000.00	356,046.32	
	NETHERLANDS GOVERNMENT-0.5%-40/01/15	298,000.00	313,463.50	
	NETHERLANDS GOVERNMENT-3.75%-42/01/15	267,000.00	451,263.37	
	NETHERLANDS GOVERNMENT-2.75%-47/01/15	315,000.00	505,110.04	
	NETHERLANDS GOVERNMENT-0.0%-52/01/15	153,000.00	137,118.13	
	REPUBLIC OF AUSTRIA-1.5%-86/11/02	34,000.00	42,249.08	
	REPUBLIC OF AUSTRIA-2.1%-17/09/20	90,000.00	134,973.99	
	REPUBLIC OF AUSTRIA-0.0%-23/04/20	100,000.00	100,839.60	
	REPUBLIC OF AUSTRIA-0.0%-23/07/15	125,000.00	126,232.62	
	REPUBLIC OF AUSTRIA-1.75%-23/10/20	166,000.00	173,176.18	
	REPUBLIC OF AUSTRIA-0.0%-24/07/15	117,000.00	118,669.52	
	REPUBLIC OF AUSTRIA-1.65%-24/10/21	125,000.00	132,721.00	
	REPUBLIC OF AUSTRIA-0.0%-25/04/20	105,000.00	106,447.28	
	REPUBLIC OF AUSTRIA-1.2%-25/10/20	148,000.00	157,284.92	
	REPUBLIC OF AUSTRIA-4.85%-26/03/15	123,000.00	150,493.81	
	REPUBLIC OF AUSTRIA-0.75%-26/10/20	177,000.00	185,968.59	
	REPUBLIC OF AUSTRIA-0.5%-27/04/20	186,000.00	193,499.89	
	REPUBLIC OF AUSTRIA-6.25%-27/07/15	130,000.00	177,457.15	
	REPUBLIC OF AUSTRIA-0.75%-28/02/20	176,000.00	185,927.45	
	REPUBLIC OF AUSTRIA-0.5%-29/02/20	160,000.00	166,236.63	
	REPUBLIC OF AUSTRIA-0.0%-30/02/20	132,000.00	131,373.00	
	REPUBLIC OF AUSTRIA-0.0%-31/02/20	105,000.00	103,590.13	
	REPUBLIC OF AUSTRIA-2.4%-34/05/23	187,000.00	235,591.76	
	REPUBLIC OF AUSTRIA-4.15%-37/03/15	312,000.00	487,937.10	
	REPUBLIC OF AUSTRIA-3.15%-44/06/20	148,000.00	231,638.87	
	REPUBLIC OF AUSTRIA-1.5%-47/02/20	124,000.00	149,289.18	
	REPUBLIC OF AUSTRIA-0.75%-51/03/20	87,000.00	88,020.07	
	REPUBLIC OF AUSTRIA-3.8%-62/01/26	94,000.00	190,412.98	
ユーロ小計		89,870,000.00	105,265,325.34	(13,782,389,046)

英bond	国債証券	UK TREASURY-0.125%-23/01/31	446,000.00	443,578.22	
		UK TREASURY-2.25%-23/09/07	235,000.00	240,955.13	
		UK TREASURY-0.125%-24/01/31	270,000.00	266,309.64	
		UK TREASURY-1.0%-24/04/22	317,000.00	318,705.46	
		UK TREASURY-2.75%-24/09/07	207,000.00	217,464.80	
		UK TREASURY-5.0%-25/03/07	168,000.00	189,579.60	
		UK TREASURY-0.625%-25/06/07	240,000.00	238,461.40	
		UK TREASURY-0.125%-26/01/30	230,000.00	223,055.19	
		UK TREASURY-1.5%-26/07/22	213,000.00	218,871.38	
		UK TREASURY-1.25%-27/07/22	232,000.00	235,991.32	
		UK TREASURY-4.25%-27/12/07	180,000.00	213,857.71	
		UK TREASURY-0.125%-28/01/31	260,000.00	247,150.69	
		UK TREASURY-6.0%-28/12/07	172,000.00	229,535.72	
		UK TREASURY-0.875%-29/10/22	190,000.00	187,738.62	
		UK TREASURY-0.375%-30/10/22	264,000.00	248,198.33	
		UK TREASURY-4.75%-30/12/07	201,000.00	263,641.65	
		UK TREASURY-4.25%-32/06/07	372,000.00	484,391.02	
		UK TREASURY-4.5%-34/09/07	250,000.00	345,744.00	
		UK TREASURY-0.625%-35/07/31	165,000.00	150,927.15	
		UK TREASURY-4.25%-36/03/07	290,000.00	402,231.39	
		UK TREASURY-4.75%-38/12/07	470,000.00	717,408.00	
		UK TREASURY-4.25%-40/12/07	550,000.00	818,477.88	
		UK TREASURY-3.25%-44/01/22	1,231,000.00	1,679,291.78	
		UK TREASURY-4.25%-46/12/07	558,000.00	902,100.96	
		UK TREASURY-4.25%-49/12/07	356,000.00	602,189.66	
		UK TREASURY-3.75%-52/07/22	369,000.00	599,205.81	
UK TREASURY-4.25%-55/12/07	300,000.00	550,617.60			
UK TREASURY-4.0%-60/01/22	385,000.00	721,155.05			
UK TREASURY-3.5%-68/07/22	584,000.00	1,095,169.36			
UNITED KINGDOM GILT-0.75%-23/07/22	279,000.00	279,493.83			
UNITED KINGDOM GILT-2.0%-25/09/07	148,000.00	154,090.49			
英bond小計			10,132,000.00	13,485,588.84	(2,116,023,744)
スウェーデン	国債証券	SWEDISH GOVERNMENT-1.5%-23/11/13	1,400,000.00	1,443,840.30	
		SWEDISH GOVERNMENT-2.5%-25/05/12	1,800,000.00	1,951,691.22	

ローナ		SWEDISH GOVERNMENT-1.0%-26/11/12	1,210,000.00	1,261,322.15	
		SWEDISH GOVERNMENT-0.75%-28/05/12	840,000.00	869,229.30	
		SWEDISH GOVERNMENT-0.75%-29/11/12	510,000.00	529,976.70	
		SWEDISH GOVERNMENT-0.125%-31/05/12	290,000.00	284,103.25	
		SWEDISH GOVERNMENT-2.25%-32/06/01	300,000.00	357,532.50	
		SWEDISH GOVERNMENT-3.5%-39/03/30	1,060,000.00	1,568,504.89	
スウェーデンクローナ小計			7,410,000.00	8,266,200.31	(104,815,419)
ノルウェークローネ	国債証券	NORWEGIAN GOVERNMENT-2.0%-23/05/24	1,190,000.00	1,204,125.30	
		NORWEGIAN GOVERNMENT-3.0%-24/03/14	1,055,000.00	1,090,825.69	
		NORWEGIAN GOVERNMENT-1.75%-25/03/13	790,000.00	794,171.20	
		NORWEGIAN GOVERNMENT-1.5%-26/02/19	630,000.00	626,398.29	
		NORWEGIAN GOVERNMENT-1.75%-27/02/17	590,000.00	591,535.77	
		NORWEGIAN GOVERNMENT-2.0%-28/04/26	610,000.00	619,716.08	
		NORWEGIAN GOVERNMENT-1.75%-29/09/06	630,000.00	628,947.90	
		NORWEGIAN GOVERNMENT-1.375%-30/08/19	820,000.00	793,624.70	
		NORWEGIAN GOVERNMENT-1.25%-31/09/17	470,000.00	447,722.00	
ノルウェークローネ小計			6,785,000.00	6,797,066.93	(88,565,782)
デンマーククローネ	国債証券	KINGDOM OF DENMARK-1.5%-23/11/15	760,000.00	789,570.84	
		KINGDOM OF DENMARK-0.0%-24/11/15	270,000.00	273,661.20	
		KINGDOM OF DENMARK-1.75%-25/11/15	860,000.00	929,880.16	
		KINGDOM OF DENMARK-0.5%-27/11/15	1,670,000.00	1,736,489.71	
		KINGDOM OF DENMARK-0.5%-29/11/15	780,000.00	814,015.80	
		KINGDOM OF DENMARK-0.0%-31/11/15	220,000.00	217,698.97	
		KINGDOM OF DENMARK-4.5%-39/11/15	2,155,000.00	3,803,488.80	
		KINGDOM OF DENMARK-0.25%-52/11/15	510,000.00	491,915.40	
デンマーククローネ小計			7,225,000.00	9,056,720.88	(159,398,287)
ポーランドズロチ	国債証券	POLAND GOVERNMENT BOND-2.5%-23/01/25	500,000.00	495,005.00	
		POLAND GOVERNMENT BOND-0.0%-23/04/25	240,000.00	229,524.00	
		POLAND GOVERNMENT BOND-4.0%-23/10/25	427,000.00	430,714.90	
		POLAND GOVERNMENT BOND-2.5%-24/04/25	510,000.00	497,877.30	
		POLAND GOVERNMENT BOND-2.25%-24/10/25	790,000.00	761,488.90	
		POLAND GOVERNMENT BOND-3.25%-25/07/25	640,000.00	628,070.40	

		POLAND GOVERNMENT BOND-2.5%-26/07/25	882,000.00	831,099.78	
		POLAND GOVERNMENT BOND-2.5%-27/07/25	621,000.00	576,188.64	
		POLAND GOVERNMENT BOND-2.75%-28/04/25	375,000.00	351,780.00	
		POLAND GOVERNMENT BOND-5.75%-29/04/25	253,000.00	283,347.35	
		POLAND GOVERNMENT BOND-2.75%-29/10/25	710,000.00	655,656.60	
		POLAND GOVERNMENT BOND-1.25%-30/10/25	485,000.00	393,577.50	
ポーランドズロチ小計			6,433,000.00	6,134,330.37	(176,395,123)
豪ドル	国債証券	AUSTRALIAN GOVERNMENT-5.5%-23/04/21	304,000.00	323,599.24	
		AUSTRALIAN GOVERNMENT-2.75%-24/04/21	180,000.00	188,296.66	
		AUSTRALIAN GOVERNMENT-0.25%-24/11/21	350,000.00	342,524.48	
		AUSTRALIAN GOVERNMENT-3.25%-25/04/21	232,000.00	247,198.92	
		AUSTRALIAN GOVERNMENT-0.25%-25/11/21	310,000.00	297,283.93	
		AUSTRALIAN GOVERNMENT-4.25%-26/04/21	260,000.00	290,855.63	
		AUSTRALIAN GOVERNMENT-0.5%-26/09/21	263,000.00	251,486.96	
		AUSTRALIAN GOVERNMENT-4.75%-27/04/21	275,000.00	320,164.92	
		AUSTRALIAN GOVERNMENT-2.75%-27/11/21	287,000.00	305,915.16	
		AUSTRALIAN GOVERNMENT-2.25%-28/05/21	223,000.00	231,355.31	
		AUSTRALIAN GOVERNMENT-2.75%-28/11/21	189,000.00	202,116.31	
		AUSTRALIAN GOVERNMENT-3.25%-29/04/21	287,000.00	317,366.95	
		AUSTRALIAN GOVERNMENT-2.75%-29/11/21	236,000.00	253,359.90	
		AUSTRALIAN GOVERNMENT-2.5%-30/05/21	353,000.00	372,695.38	
		AUSTRALIAN GOVERNMENT-1.0%-30/12/21	365,000.00	340,363.48	
		AUSTRALIAN GOVERNMENT-1.5%-31/06/21	365,000.00	354,532.60	
		AUSTRALIAN GOVERNMENT-1.0%-31/11/21	415,000.00	383,553.79	
		AUSTRALIAN GOVERNMENT-1.25%-32/05/21	250,000.00	235,622.81	
		AUSTRALIAN GOVERNMENT-1.75%-32/11/21	250,000.00	246,738.26	
		AUSTRALIAN GOVERNMENT-4.5%-33/04/21	200,000.00	253,169.86	
		AUSTRALIAN GOVERNMENT-2.75%-35/06/21	136,000.00	147,228.39	
		AUSTRALIAN GOVERNMENT-3.75%-37/04/21	178,000.00	214,860.63	
		AUSTRALIAN GOVERNMENT-3.25%-39/06/21	172,000.00	195,237.20	
		AUSTRALIAN GOVERNMENT-2.75%-41/05/21	179,000.00	188,227.23	
AUSTRALIAN GOVERNMENT-3.0%-47/03/21	202,000.00	218,717.19			
AUSTRALIAN GOVERNMENT-1.75%-51/06/21	225,000.00	188,092.27			
			6,686,000.00	6,910,563.46	



豪ドル小計				(574,129,612)
シンガ ポールド ル	国債証券	SINGAPORE GOVERNMENT-1.75%-23/02/01	101,000.00	102,262.50
		SINGAPORE GOVERNMENT-2.75%-23/07/01	165,000.00	169,999.50
		SINGAPORE GOVERNMENT-2.0%-24/02/01	30,000.00	30,671.55
		SINGAPORE GOVERNMENT-3.0%-24/09/01	141,000.00	148,219.20
		SINGAPORE GOVERNMENT-2.375%-25/06/01	108,000.00	112,320.00
		SINGAPORE GOVERNMENT-2.125%-26/06/01	119,000.00	122,867.50
		SINGAPORE GOVERNMENT-3.5%-27/03/01	108,000.00	118,422.00
		SINGAPORE GOVERNMENT-2.625%-28/05/01	128,000.00	135,936.00
		SINGAPORE GOVERNMENT-2.875%-29/07/01	130,000.00	140,530.00
		SINGAPORE GOVERNMENT-2.875%-30/09/01	131,000.00	142,659.00
		SINGAPORE GOVERNMENT-1.625%-31/07/01	45,000.00	44,510.30
		SINGAPORE GOVERNMENT-3.375%-33/09/01	95,000.00	109,060.00
		SINGAPORE GOVERNMENT-2.25%-36/08/01	154,000.00	158,647.72
		SINGAPORE GOVERNMENT-2.75%-42/04/01	130,000.00	143,472.54
		SINGAPORE GOVERNMENT-2.75%-46/03/01	91,000.00	100,737.00
		SINGAPORE GOVERNMENT-1.875%-50/03/01	103,000.00	96,614.00
シンガポールドドル小計			1,779,000.00	1,876,928.81 (159,876,796)
マレーシ アリン ギット	国債証券	MALAYSIA GOVERNMENT-3.8%-23/08/17	220,000.00	224,895.00
		MALAYSIA GOVERNMENT-3.882%-25/03/14	230,000.00	236,653.60
		MALAYSIA GOVERNMENT-3.955%-25/09/15	325,000.00	334,847.50
		MALAYSIA GOVERNMENT-3.9%-26/11/30	310,000.00	318,850.50
		MALAYSIA GOVERNMENT-3.828%-34/07/05	240,000.00	237,000.00
		MALAYSIA GOVERNMENT-4.762%-37/04/07	630,000.00	684,432.00
		MALAYSIA GOVERNMENT-4.935%-43/09/30	395,000.00	433,692.89
		MALAYSIA GOVERNMENT-4.921%-48/07/06	425,000.00	468,715.37
		MALAYSIAN GOVERNMENT-3.48%-23/03/15	430,000.00	436,342.50
		MALAYSIAN GOVERNMENT-4.181%-24/07/15	310,000.00	319,765.00
		MALAYSIAN GOVERNMENT-4.392%-26/04/15	380,000.00	398,820.37
		MALAYSIAN GOVERNMENT-3.502%-27/05/31	360,000.00	363,420.00
		MALAYSIAN GOVERNMENT-3.733%-28/06/15	353,000.00	358,542.10
		MALAYSIAN GOVERNMENT-4.498%-30/04/15	555,000.00	588,277.41
		MALAYSIAN GOVERNMENT-4.232%-31/06/30	330,000.00	344,992.03
		MALAYSIAN GOVERNMENT-3.844%-33/04/15	720,000.00	719,575.35

マレーシアリングット小計			6,213,000.00	6,468,821.62 (178,055,608)
中国元	国債証券	CHINA GOVERNMENT BOND-2.36%-23/07/02	2,000,000.00	1,999,475.00
		CHINA GOVERNMENT BOND-2.88%-23/11/05	1,000,000.00	1,008,969.00
		CHINA GOVERNMENT BOND-2.94%-24/10/17	2,000,000.00	2,026,133.00
		CHINA GOVERNMENT BOND-3.02%-25/10/22	1,000,000.00	1,015,622.00
		CHINA GOVERNMENT BOND-2.69%-26/08/12	1,000,000.00	1,004,063.20
		CHINA GOVERNMENT BOND-3.29%-29/05/23	1,000,000.00	1,030,661.00
		CHINA GOVERNMENT BOND-2.68%-30/05/21	2,000,000.00	1,964,364.00
		CHINA GOVERNMENT BOND-3.27%-30/11/19	1,000,000.00	1,030,794.85
		CHINA GOVERNMENT BOND-3.02%-31/05/27	1,000,000.00	1,013,175.50
		CHINA GOVERNMENT BOND-3.81%-50/09/14	1,000,000.00	1,069,252.50
中国元小計			13,000,000.00	13,162,510.05 (239,233,885)
イスラエル シュケ ル	国債証券	ISRAEL FIXED BOND-0.15%-23/07/31	378,000.00	378,713.81
		ISRAEL FIXED BOND-1.5%-23/11/30	420,000.00	431,377.12
		ISRAEL FIXED BOND-3.75%-24/03/31	360,000.00	388,611.86
		ISRAEL FIXED BOND-1.75%-25/08/31	400,000.00	420,366.04
		ISRAEL FIXED BOND-6.25%-26/10/30	200,000.00	254,121.24
		ISRAEL FIXED BOND-2.0%-27/03/31	600,000.00	642,088.74
		ISRAEL FIXED BOND-2.25%-28/09/28	380,000.00	415,433.97
		ISRAEL FIXED BOND-1.0%-30/03/31	380,000.00	378,850.12
		ISRAEL FIXED BOND-1.5%-37/05/31	220,000.00	210,983.91
		ISRAEL FIXED BOND-5.5%-42/01/31	253,000.00	402,109.69
		ISRAEL FIXED BOND-3.75%-47/03/31	360,000.00	462,249.85
イスラエルシュケル小計			3,951,000.00	4,384,906.35 (163,440,806)
合計				35,720,449,597 (35,720,449,597)

(注1)通貨種類毎の小計欄の( )内は、邦貨換算額(単位:円)であります。

(注2)合計金額欄の( )内は、外貨建有価証券に係わるもので、内書であります。

#### 外貨建有価証券の内訳

種 類	銘柄数	組入債券 時価比率	合計金額に 対する比率
-----	-----	--------------	----------------

米ドル	国債証券	86銘柄	100.0%	47.7%
加ドル	国債証券	25銘柄	100.0%	2.0%
メキシコペソ	国債証券	13銘柄	100.0%	0.7%
ユーロ	国債証券	253銘柄	100.0%	38.6%
英ポンド	国債証券	31銘柄	100.0%	5.9%
スウェーデンクローナ	国債証券	8銘柄	100.0%	0.3%
ノルウェークローネ	国債証券	9銘柄	100.0%	0.2%
デンマーククローネ	国債証券	8銘柄	100.0%	0.4%
ポーランドズロチ	国債証券	12銘柄	100.0%	0.5%
豪ドル	国債証券	26銘柄	100.0%	1.6%
シンガポールドル	国債証券	16銘柄	100.0%	0.4%
マレーシアリングット	国債証券	16銘柄	100.0%	0.5%
中国元	国債証券	10銘柄	100.0%	0.7%
イスラエルシェケル	国債証券	11銘柄	100.0%	0.5%

## 第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

## 第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

## マネー・オープン・マザーファンド

### 貸借対照表

(単位：円)

	2021年 7月10日現在	2022年 1月10日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	433,341,042	401,405,381
流動資産合計	433,341,042	401,405,381
資産合計	433,341,042	401,405,381
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払解約金	22,179	32,221
未払利息	273	22
流動負債合計	22,452	32,243

	2021年 7月10日現在	2022年 1月10日現在
負債合計	22,452	32,243
純資産の部		
元本等		
元本	426,556,957	395,143,928
剰余金		
剰余金又は欠損金（ ）	6,761,633	6,229,210
元本等合計	433,318,590	401,373,138
純資産合計	433,318,590	401,373,138
負債純資産合計	433,341,042	401,405,381

## 注記表

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

該当事項はありません。

（貸借対照表に関する注記）

	2021年 7月10日現在	2022年 1月10日現在
1. 期首	2021年 1月11日	2021年 7月11日
期首元本額	520,143,253円	426,556,957円
期首からの追加設定元本額	3,834,477円	5,026,130円
期首からの一部解約元本額	97,420,773円	36,439,159円
元本の内訳		
上場インデックスファンド中国A株（パンダ）E F u n d C S I 3 0 0	198,295円	198,295円
上場インデックスファンド海外債券（F T S E W G B I）毎月分配型	19,740円	19,740円
高金利先進国債券オープン（毎月分配型）	8,552,899円	7,332,280円
世界銀行債券ファンド（毎月分配型）	10,989,532円	9,828,359円
高金利先進国債券オープン（資産成長型）	674,292円	590,761円
資源ファンド（株式と通貨）ブラジルリアル・コース	5,343,847円	5,343,847円
資源ファンド（株式と通貨）南アフリカランド・コース	3,495,162円	2,895,008円
資源ファンド（株式と通貨）オーストラリアドル・コース	1,332,855円	1,425,003円
グローバル3倍3分法ファンド（1年決算型）	214,857,306円	206,720,677円
グローバル3倍3分法ファンド（隔月分配型）	123,794,422円	112,337,158円
グローバル3倍3分法（適格機関投資家専用）	135,862円	2,506,126円
グローバル3倍3分法オープン（適格機関投資家専用）	- 円	548,589円
日興・G S 世界ソブリン・ファンド（毎月分配型）	7,522,941円	7,314,266円
日興ピムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分 配型（米ドルコース）	16,204,483円	15,296,393円
日興ピムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分 配型（円ヘッジコース）	4,000,973円	3,554,211円
日興・アッシュモア・グローイング・マルチストラテ ジー・ファンド	2,490,721円	2,201,599円
日興ピムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド資産成 長型（米ドルコース）	1,403,637円	1,395,812円

日興ピムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型（ブラジルリアルコース）	2,658,926円	2,162,974円
日興ピムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型（南アフリカランドコース）	704,202円	542,082円
日興ピムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型（トルコリラコース）	19,653,762円	10,517,099円
日興ピムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型（メキシコペソコース）	760,747円	645,485円
日興・世界ソブリン・ファンド VA（適格機関投資家転売制限付）	600,839円	568,933円
日興ピムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型（インドネシアルピアコース）	268,311円	264,056円
日興ピムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型（インドルピーコース）	893,203円	935,175円
計	426,556,957円	395,143,928円
2. 受益権の総数	426,556,957口	395,143,928口

当該親投資信託受益証券を投資対象とする投資信託ごとの元本額

（金融商品に関する注記）

金融商品の状況に関する事項

	自 2021年 1月11日 至 2021年 7月10日	自 2021年 7月11日 至 2022年 1月10日
金融商品に対する取組方針	当ファンドは証券投資信託として、有価証券、デリバティブ取引等の金融商品の運用を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左
金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドが運用する主な有価証券は、「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載の有価証券等であり、全て売買目的で保有しております。また、主なデリバティブ取引には、先物取引、オプション取引、スワップ取引等があり、信託財産に属する資産の効率的な運用に資するために行うことができます。当該有価証券及びデリバティブ取引には、性質に応じてそれぞれ価格変動リスク、流動性リスク、信用リスク等があります。	同左
金融商品に係るリスク管理体制	運用部門、営業部門と独立した組織であるリスク管理部門を設置し、全社的なリスク管理活動のモニタリング、指導の一元化を図っております。	同左

金融商品の時価等に関する事項

	2021年 7月10日現在	2022年 1月10日現在
--	---------------	---------------

貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表計上額は期末の時価で計上しているため、その差額はありませぬ。	同左
時価の算定方法	(1)有価証券 売買目的有価証券 該当事項はありませぬ。 (2)デリバティブ取引 該当事項はありませぬ。 (3)上記以外の金融商品 短期間で決済されることから、時価は帳簿価額と近似しているため、当該金融商品の時価を帳簿価額としております。	(1)有価証券 同左 (2)デリバティブ取引 同左 (3)上記以外の金融商品 同左
金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によつた場合、当該価額が異なることもあります。	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため異なる前提条件等によつた場合、当該価額が異なることもあります。

（関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありませぬ。

（1口当たり情報）

2021年 7月10日現在		2022年 1月10日現在	
1口当たり純資産額	1.0159円	1口当たり純資産額	1.0158円
(1万口当たり純資産額)	(10,159円)	(1万口当たり純資産額)	(10,158円)

## 附属明細表

### 第1 有価証券明細表

#### (1) 株式

該当事項はありませぬ。

#### (2) 株式以外の有価証券

該当事項はありませぬ。

### 第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありませぬ。

### 第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

## 2【ファンドの現況】

以下のファンドの現況は2022年 1月31日現在です。

### 【上場インデックスファンド海外債券（FTSE WGBI）毎月分配型】

#### 【純資産額計算書】

資産総額	35,544,635,914円
負債総額	87,274,687円
純資産総額（ - ）	35,457,361,227円
発行済口数	694,200口
1口当たり純資産額（ / ）	51,077円

（参考）

海外債券インデックスファンド（適格機関投資家向け）

#### 純資産額計算書

資産総額	35,458,048,189円
負債総額	2,926,994円
純資産総額（ - ）	35,455,121,195円
発行済口数	34,702,934,446口
1口当たり純資産額（ / ）	1.0217円

マネー・オープン・マザーファンド

#### 純資産額計算書

資産総額	382,802,725円
負債総額	209,267円
純資産総額（ - ）	382,593,458円
発行済口数	376,658,624口
1口当たり純資産額（ / ）	1.0158円

## 第4【内国投資信託受益証券事務の概要】

### （1）名義書換

受益者は、委託会社がやむを得ない事情などにより受益証券を発行する場合を除き、無記名式受益証券から記名式受益証券への変更の請求、記名式受益証券から無記名式受益証券への変更の請求を行なわないものとします。



## (2) 受益者に対する特典

該当事項はありません。

## (3) 譲渡制限の内容

譲渡制限はありません。

## 受益権の譲渡

- ・受益者は、その保有する受益権を譲渡する場合には、当該受益者の譲渡の対象とする受益権が記載または記録されている振替口座簿に係る振替機関等に振替の申請をするものとします。
- ・前述の申請のある場合には、振替機関等は、当該譲渡に係る譲渡人の保有する受益権の口数の減少および譲受人の保有する受益権の口数の増加につき、その備える振替口座簿に記載または記録するものとします。ただし、振替機関等が振替先口座を開設したものでない場合には、譲受人の振替先口座を開設した他の振替機関等（当該他の振替機関等の上位機関を含みます。）に社債、株式等の振替に関する法律の規定にしたがい、譲受人の振替先口座に受益権の口数の増加の記載または記録が行なわれるよう通知するものとします。
- ・前述の振替について、委託会社は、当該受益者の譲渡の対象とする受益権が記載または記録されている振替口座簿に係る振替機関等と譲受人の振替先口座を開設した振替機関等が異なる場合などにおいて、委託会社が必要と認めるときまたはやむを得ない事情があると判断したときは、振替停止日や振替停止期間を設けることができます。

## 受益権の譲渡の対抗要件

受益権の譲渡は、振替口座簿への記載または記録によらなければ、委託会社および受託会社に対抗することができません。

## (4) 受益証券の再発行

受益者は、委託会社がやむを得ない事情などにより受益証券を発行する場合を除き、受益証券の再発行の請求を行わないものとします。

## (5) 受益権の再分割

委託会社は、受託会社と協議のうえ、社債、株式等の振替に関する法律に定めるところにしたがい、一定日現在の受益権を均等に再分割できるものとします。

## (6) 質権口記載または記録の受益権の取扱いについて

振替機関等の振替口座簿の質権口に記載または記録されている受益権にかかる収益分配金の支払い、解約請求の受付、解約金および償還金の支払いなどについては、約款の規定によるほか、民法その他の法令などにしたがって取り扱われます。

### 第三部【委託会社等の情報】

#### 第1【委託会社等の概況】

##### 1【委託会社等の概況】

###### (1) 資本金の額

2022年1月末現在	資本金	17,363,045,900円
	発行可能株式総数	230,000,000株
	発行済株式総数	197,012,500株

過去5年間における主な資本金の増減：該当事項はありません。

###### (2) 会社の意思決定機関（2022年1月末現在）

###### ・株主総会

株主総会は、取締役の選任および定款変更に係る決議などの株式会社の基本的な方針や重要な事項の決定を行ないます。

当社は、毎年3月31日の最終の株主名簿に記載または記録された議決権を有する株主をもって、その事業年度に関する定時株主総会において、その権利を行使することができる株主とみなし、毎年3月31日（事業年度の終了）から3ヶ月以内にこれを招集し、臨時株主総会は必要に応じてこれを招集します。

###### ・取締役会

取締役会は、業務執行の決定を行い、取締役の職務の執行の監督をします。また、取締役会の決議によって重要な業務執行（会社法第399条の13第5項各号に掲げる事項を除く。）の決定の全部又は一部を取締役に委任することができます。

当社の取締役会は10名以内の取締役（監査等委員である取締役を除く。）及び5名以内の監査等委員である取締役で構成され、取締役（監査等委員である取締役を除く。）の任期は選任後1年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の終結の時までとします。取締役会はその決議をもって、取締役（監査等委員である取締役を除く。）の中から、代表取締役若干名を選定します。

###### ・監査等委員会

当社の監査等委員会は、5名以内の監査等委員である取締役で構成され、監査等委員である取締役の任期は選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の終結の時までとします。監査等委員会は、その決議をもって、監査等委員の中から、常勤の監査等委員を選定します。

###### (3) 運用の意思決定プロセス（2022年1月末現在）

1. 投資委員会にて、国内外の経済見通し、市況見通しおよび資産配分の基本方針を決定します。
2. 各運用部門は、投資委員会の決定に基づき、個別資産および資産配分戦略に係る具体的な運用方針を策定します。
3. 各運用部門のファンドマネージャーは、上記方針を受け、個別ファンドのガイドラインおよびそれぞれの運用方針に沿って、ポートフォリオを構築・管理します。
4. トレーディング部門は、社会的信用力、情報提供力、執行対応力において最適と判断し得る発注業者、発注方針などを決定します。その上で、トレーダーは、最良執行のプロセスに則り売買を執行します。
5. 運用状況の評価・分析および運用リスク（流動性リスクを含む）の管理ならびに法令など遵守状況のモニタリングについては、運用部門から独立したリスク管理/コンプライアンス業務担当部門が担当し、これを運用部門にフィードバックすることにより、適切な運用体制を維持できるように努めています。

##### 2【事業の内容及び営業の概況】

- ・「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託会社は、証券投資信託の設定を行なうとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用（投資運用業）を行なっています。また「金融商品取引法」に定める投資助言業務を行なっています。
- ・委託会社の運用する、2022年1月末現在の投資信託などは次の通りです。

種 類	ファンド本数	純資産額 (単位：億円)
投資信託総合計	876	243,934
株式投資信託	809	208,660
単位型	305	11,109
追加型	504	197,551
公社債投資信託	67	35,274
単位型	54	1,939
追加型	13	33,335

### 3【委託会社等の経理状況】

1. 当社の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号、以下「財務諸表等規則」という。）並びに同規則第2条の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成19年8月6日内閣府令第52号）に基づいて作成しております。

また、当社の中間財務諸表は、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和52年大蔵省令第38号）並びに同規則第38条及び第57条に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成19年内閣府令第52号）に基づいて作成しております。

2. 当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第62期事業年度（2020年4月1日から2021年3月31日まで）の財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人により監査を受けております。

また、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第63期中間会計期間（2021年4月1日から2021年9月30日まで）の中間財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人により中間監査を受けております。

#### (1)【貸借対照表】

(単位：百万円)

	第61期 (2020年3月31日)		第62期 (2021年3月31日)	
資産の部				
流動資産				
現金・預金		24,591		24,698
有価証券		19		17
前払費用		603		785
未収入金		14		225
未収委託者報酬		16,912		24,738
未収収益	3	1,412	3	891
関係会社短期貸付金		2,371		2,403
立替金		1,437		930
その他	2	1,316	2	361
流動資産合計		48,679		55,053
固定資産				
有形固定資産				
建物	1	182	1	245
器具備品	1	135	1	190
有形固定資産合計		318		436
無形固定資産				
ソフトウェア		120		241

無形固定資産合計	120	241
投資その他の資産		
投資有価証券	17,826	22,903
関係会社株式	25,769	25,987
長期差入保証金	484	678
繰延税金資産	2,022	1,845
投資その他の資産合計	46,102	51,414
固定資産合計	46,540	52,092
資産合計	95,220	107,145

(単位：百万円)

	第61期 (2020年3月31日)		第62期 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>			
<b>流動負債</b>			
預り金	554		844
未払金	5,881		9,834
未払収益分配金	8		8
未払償還金	71		71
未払手数料	5,202		8,956
その他未払金	599		798
未払費用	3	4,289	3
未払法人税等		1,439	
未払消費税等	4	746	4
賞与引当金		2,718	
役員賞与引当金		55	
その他		42	
流動負債合計		15,726	
<b>固定負債</b>			
退職給付引当金		1,395	
賞与引当金		-	
その他		695	
固定負債合計		2,091	
負債合計		17,818	
<b>純資産の部</b>			
<b>株主資本</b>			
資本金		17,363	
資本剰余金			
資本準備金		5,220	
資本剰余金合計		5,220	
利益剰余金			
その他利益剰余金			
繰越利益剰余金		55,395	
利益剰余金合計		55,395	
自己株式		905	
株主資本合計		77,073	
評価・換算差額等			

その他有価証券評価差額金	60	1,461
繰延ヘッジ損益	389	115
評価・換算差額等合計	329	1,577
純資産合計	77,402	84,049
負債純資産合計	95,220	107,145

## (2) 【損益計算書】

(単位：百万円)

	第61期 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	第62期 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業収益		
委託者報酬	74,265	78,975
その他営業収益	2,994	3,973
営業収益合計	77,259	82,948
営業費用		
支払手数料	31,322	34,050
広告宣伝費	953	953
公告費	2	1
調査費	17,275	17,813
調査費	920	966
委託調査費	16,333	16,825
図書費	21	22
委託計算費	534	545
営業雑経費	1,058	1,053
通信費	116	174
印刷費	337	331
協会費	52	51
諸会費	10	11
その他	541	483
営業費用計	51,148	54,419
一般管理費		
給料	9,857	10,383
役員報酬	360	243
役員賞与引当金繰入額	55	55
給料・手当	6,675	6,766
賞与	64	159
賞与引当金繰入額	2,702	3,158
交際費	92	14
寄付金	29	30
旅費交通費	420	57
租税公課	440	485
不動産賃借料	901	939
退職給付費用	387	388
退職金	82	10
固定資産減価償却費	118	138
福利費	1,014	1,084
諸経費	3,229	4,286
一般管理費計	16,573	17,817
営業利益	9,538	10,711

(単位：百万円)

	第61期 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		第62期 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	
営業外収益				
受取利息		99		75
受取配当金	1	4,881	1	2,555
有価証券償還益		-		14
デリバティブ収益		223		-
時効成立分配金・償還金		1		1
為替差益		5		-
その他		145		62
営業外収益合計		5,357		2,710
営業外費用				
支払利息		185		122
有価証券償還損		0		-
デリバティブ費用		-		804
時効成立後支払分配金・償還金		1		25
為替差損		-		59
その他		12		42
営業外費用合計		199		1,054
経常利益		14,695		12,367
特別利益				
投資有価証券売却益		164		774
その他		-		0
特別利益合計		164		774
特別損失				
投資有価証券売却損		19		237
投資有価証券評価損		21		5
固定資産処分損		0		0
役員退職一時金		-		125
特別損失合計		41		369
税引前当期純利益		14,818		12,773
法人税、住民税及び事業税		3,307		3,722
法人税等調整額		45		373
法人税等合計		3,353		3,348
当期純利益		11,465		9,424

## (3) 【株主資本等変動計算書】

第61期(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他利益 剰余金	利益剰余金 合計		
				繰越利益 剰余金			
当期首残高	17,363	5,220	5,220	47,142	47,142	833	68,891
当期変動額							
剰余金の配当				3,212	3,212		3,212

当期純利益				11,465	11,465		11,465
自己株式の取得						71	71
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）							
当期変動額合計	-	-	-	8,252	8,252	71	8,181
当期末残高	17,363	5,220	5,220	55,395	55,395	905	77,073

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・ 換算差額 等合計	
当期首残高	493	185	679	69,571
当期変動額				
剰余金の配当				3,212
当期純利益				11,465
自己株式の取得				71
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	553	204	349	349
当期変動額合計	553	204	349	7,831
当期末残高	60	389	329	77,402

第62期（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本						株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	17,363	5,220	5,220	55,395	55,395	905	77,073
当期変動額							
剰余金の配当				2,862	2,862		2,862
当期純利益				9,424	9,424		9,424
自己株式の取得						1,161	1,161
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）							
当期変動額合計	-	-	-	6,561	6,561	1,161	5,399
当期末残高	17,363	5,220	5,220	61,956	61,956	2,067	82,472

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・ 換算差額 等合計	
当期首残高	60	389	329	77,402
当期変動額				
剰余金の配当				2,862
当期純利益				9,424
自己株式の取得				1,161
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	1,521	273	1,247	1,247

当期変動額合計	1,521	273	1,247	6,647
当期末残高	1,461	115	1,577	84,049

## [注記事項]

## (重要な会計方針)

項目	第62期 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1 資産の評価基準及び評価方法	<p>(1) 有価証券</p> <p>子会社株式及び関連会社株式 総平均法による原価法 その他有価証券 時価のあるもの 決算末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は、総平均法により算定) 時価のないもの 総平均法による原価法</p> <p>(2) デリバティブ 時価法</p>
2 固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 有形固定資産 定率法により償却しております。ただし、2016年4月1日以後に取得した建物附属設備については、定額法を採用しております。 なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。 建物 3年～15年 器具備品 3年～20年</p> <p>(2) 無形固定資産 定額法により償却しております。ただし、ソフトウェア(自社利用分)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。</p>
3 引当金の計上基準	<p>(1) 賞与引当金 従業員に支給する賞与の支払に充てるため、支払見込額に基づき、当事業年度の負担額を計上しております。</p> <p>(2) 役員賞与引当金 役員に支給する賞与の支払に充てるため、支払見込額に基づき、当事業年度の負担額を計上しております。</p> <p>(3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、計上しております。 退職給付見込額の期間帰属方法 退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。 数理計算上の差異の費用処理方法 数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生の日翌事業年度から費用処理しております。</p>



4 ヘッジ会計の方法	<p>(1) ヘッジ会計の方法 繰延ヘッジ処理によっております。</p> <p>(2) ヘッジ手段とヘッジ対象 ヘッジ手段は為替予約、ヘッジ対象は投資有価証券であります。</p> <p>(3) ヘッジ方針 ヘッジ取引規程等に基づき、ヘッジ対象に係る為替変動リスクをヘッジして おります。</p> <p>(4) ヘッジ有効性評価の方法 ヘッジ開始時から有効性判定時点までの期間における相場変動によるヘッジ 手段及びヘッジ対象資産に係る損益の累計を比較し有効性を評価して おります。</p>
5 その他財務諸表作成のため の基本となる重要な事項	<p>消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっており、控除対象外消 費税等は、当事業年度の費用として処理しております。</p>

## (未適用の会計基準等)

- ・ 「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 平成30年3月30日）
- ・ 「収益認識に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第30号 平成30年3月30日）

## (1) 概要

収益認識に関する包括的な会計基準であります。収益は、次の5つのステップを適用し認識されます。

- ステップ1：顧客との契約を識別する。  
 ステップ2：契約における履行義務を識別する。  
 ステップ3：取引価格を算定する。  
 ステップ4：契約における履行義務に取引価格を配分する。  
 ステップ5：履行義務を充足した時に又は充足するにつれて収益を認識する。

## (2) 適用予定日

2022年3月期の期首より適用予定であります。

## (3) 当該会計基準等の適用による影響

当該会計基準の適用による影響は軽微であります。

## (貸借対照表関係)

第61期 (2020年3月31日)	第62期 (2021年3月31日)
<p>1 有形固定資産の減価償却累計額</p> <p>建物 1,311百万円</p> <p>器具備品 707百万円</p>	<p>1 有形固定資産の減価償却累計額</p> <p>建物 1,349百万円</p> <p>器具備品 764百万円</p>
<p>2 信託資産</p> <p>流動資産のその他のうち2百万円は、「直販顧客 分別金信託契約」により、野村信託銀行株式会社に 信託しております。</p>	<p>2 信託資産</p> <p>流動資産のその他のうち2百万円は、「直販顧客 分別金信託契約」により、野村信託銀行株式会社に 信託しております。</p>
<p>3 関係会社に対する資産及び負債は次のとおりで あります。</p> <p>(流動資産)</p> <p>未収収益 151百万円</p> <p>(流動負債)</p> <p>未払費用 623百万円</p>	<p>3 関係会社に対する資産及び負債は次のとおりで あります。</p> <p>(流動資産)</p> <p>未収収益 257百万円</p> <p>(流動負債)</p> <p>未払費用 1,247百万円</p>
<p>4 消費税等の取扱い</p> <p>仮払消費税等及び仮受消費税等は相殺のうえ、 「未払消費税等」として表示しております。</p>	<p>4 消費税等の取扱い</p> <p>仮払消費税等及び仮受消費税等は相殺のうえ、 「未払消費税等」として表示しております。</p>

<p>5 保証債務</p> <p>当社は、Nikko Asset Management Europe Ltd がロンドン ウォール リミテッド パートナーシップに支払うオフィス賃借料等の債務365百万円に対して保証を行っております。</p>	
--	--

（損益計算書関係）

第61期 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）	第62期 （自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）
<p>1 各科目に含まれている関係会社に対するものは、次のとおりであります。</p> <p style="text-align: right;">受取配当金 4,849百万円</p>	<p>1 各科目に含まれている関係会社に対するものは、次のとおりであります。</p> <p style="text-align: right;">受取配当金 2,498百万円</p>

（株主資本等変動計算書関係）

第61期（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

1 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	当事業年度増加	当事業年度減少	当事業年度末
普通株式（株）	197,012,500	-	-	197,012,500

2 自己株式の種類及び株式数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	当事業年度増加	当事業年度減少	当事業年度末
普通株式（株）	1,365,700	88,800	-	1,454,500

（変動事由の概要）

2019年8月13日の取締役会決議による自己株式の取得 88,800株

3 新株予約権等に関する事項

新株予約権の内訳	新株予約権の 目的となる 株式の種類	新株予約権の目的となる株式の数(株)				当事業年 度末残高 (百万円)
		当事業年度 期首	当事業年度 増加	当事業年度 減少	当事業 年度末	
2009年度 ストックオプション(1)	普通株式	1,171,500	-	1,171,500	-	-
2009年度 ストックオプション(2)	普通株式	75,900	-	75,900	-	-
2011年度 ストックオプション(1)	普通株式	2,055,900	-	871,200	1,184,700	-
2016年度 ストックオプション(1)	普通株式	3,618,000	-	2,272,000	1,346,000	-
2016年度 ストックオプション(2)	普通株式	3,811,000	-	1,417,000	2,394,000	-
2017年度 ストックオプション(1)	普通株式	4,356,000	-	1,417,000	2,939,000	-
合計		15,088,300	-	7,224,600	7,863,700	-

(注) 1 当事業年度の減少は、新株予約権の失効等によるものであります。

2 2011年度ストックオプション(1)1,184,700株、2016年度ストックオプション(1)881,000株及び2016年度ストックオプション(2)804,000株は、当事業年度末現在、権利行使期間の初日が到来しておりますが、他の条件が満たされていないため新株予約権を行使することができません。また、2016年度ストックオプション(1)465,000株、2016年度ストックオプション(2)1,590,000株及び2017年度ストックオプション(1)は、権利行使期間の初日が到来しておりません。

4 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2019年5月28日 取締役会	普通株式	3,212	16.42	2019年3月31日	2019年6月24日

## (2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2020年6月12日 取締役会	普通株式	利益剰余金	2,862	14.64	2020年3月31日	2020年7月1日

## 第62期（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

## 1 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	当事業年度増加	当事業年度減少	当事業年度末
普通株式（株）	197,012,500	-	-	197,012,500

## 2 自己株式の種類及び株式数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	当事業年度増加	当事業年度減少	当事業年度末
普通株式（株）	1,454,500	1,405,500	-	2,860,000

## (変動事由の概要)

2020年3月25日の取締役会決議による自己株式の取得	594,300株
2020年7月17日の取締役会決議による自己株式の取得	811,200株

## 3 新株予約権等に関する事項

新株予約権の内訳	新株予約権の 目的となる 株式の種類	新株予約権の目的となる株式の数(株)				当事業年 度末残高 (百万円)
		当事業年度 期首	当事業年度 増加	当事業年度 減少	当事業 年度末	
2011年度 ストックオプション(1)	普通株式	1,184,700	-	752,400	432,300	-
2016年度 ストックオプション(1)	普通株式	1,346,000	-	330,000	1,016,000	-
2016年度 ストックオプション(2)	普通株式	2,394,000	-	622,000	1,772,000	-
2017年度 ストックオプション(1)	普通株式	2,939,000	-	332,000	2,607,000	-
合計		7,863,700	-	2,036,400	5,827,300	-

(注) 1 当事業年度の減少は、新株予約権の失効等によるものであります。

2 2011年度ストックオプション(1)432,300株、2016年度ストックオプション(1)1,016,000株、2016年度ストックオプション(2)1,088,000株及び2017年度ストックオプション874,000株は、当事業年度末現在、権利行使期間の初日が到来しておりますが、他の条件が満たされていないため新株予約権を行使することができません。また、2016年度ストックオプション(2)684,000株及び2017年度ストックオプション(1)1,733,000株は、権利行使期間の初日が到来しておりません。

## 4 配当に関する事項

## (1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2020年6月12日 取締役会	普通株式	2,862	14.64	2020年3月31日	2020年7月1日

## (2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2021年5月25日 取締役会	普通株式	利益剰余金	5,191	26.74	2021年3月31日	2021年6月29日

## (リース取引関係)

第61期 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		第62期 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	
オペレーティング・リース取引 解約不能のものに係る未経過リース料		オペレーティング・リース取引 解約不能のものに係る未経過リース料	
1年内	912百万円	1年内	911百万円
1年超	6,148百万円	1年超	5,236百万円
合計	7,060百万円	合計	6,148百万円

## (金融商品関係)

第61期(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

## 1 金融商品の状況に関する事項

## (1) 金融商品に対する取組方針

当社は、投資信託の運用を業として行っており、自らが運用する投資信託の商品性維持を目的として、当該投資信託を有価証券及び投資有価証券として保有しております。当社が行っているデリバティブ取引については、保有する投資信託に係る将来の為替及び価格の変動によるリスクの軽減を目的としているため、有価証券及び投資有価証券保有残高の範囲内で行うこととし、投機目的のためのデリバティブ取引は行わない方針であります。

また、資金運用については短期的な預金等に限定しております。

## (2) 金融商品の内容及びそのリスク

預金に関しては10数行に分散して預入れしておりますが、これら金融機関の破綻及び債務不履行等による信用リスクに晒されております。営業債権である未収委託者報酬及び未収収益に関しては、それらの源泉である預り純資産を数行の信託銀行に分散して委託しておりますが、信託銀行はその受託資産を自己勘定と分別して管理しているため、仮に信託銀行が破綻又は債務不履行等となった場合でも、これら営業債権が信用リスクに晒されることは無いと考えております。また、グローバルに事業を展開していることから生じている外貨建ての営業債権は、為替の変動リスクに晒されます。有価証券及び投資有価証券は、主に自己で設定した投資信託へのシドマネの投入によるものであります。これら投資信託の投資対象は株式、公社債等のため、価格変動リスクや信用リスク、流動性リスク、為替変動リスクに晒されておりますが、それらの一部については為替予約、株価指数先物等のデリバティブ取引により、リスクをヘッジしております。なお、為替変動リスクに係るヘッジについてはヘッジ会計（繰延ヘッジ）を適用しております。デリバティブ取引は、取引相手先として高格付を有する金融機関に限定しております。なお、ヘッジ会計に関するヘッジ手段とヘッジ対象、ヘッジ方針、ヘッジ有効性評価の方法等については、前述の「重要な会計方針「4 ヘッジ会計の方法」」をご参照下さい。

営業債務である未払金（未払手数料）、未払費用に関しては、すべてが1年以内の支払期日であります。未払金（未払手数料）については、債権（未収委託者報酬）を資金回収した後に、販売会社へ当該債務を支払うフローとなっているため、流動性リスクに晒されることは無いと考えております。また未払費用のうち運用再委託先への顧問料支払に係るものについてもほとんどのものが、未払金同様のフローのため、流動性リスクに晒されることは無いと考えております。それ以外の営業費用及び一般管理費に係る未払費用に関しては、流動性リスクに晒されており、一部は外貨建て債務があるため、為替の変動リスクにも晒されております。

上記以外の外貨建ての債権及び債務に関しては、為替変動リスクに晒されておりますが、一部為替予約によりリスクをヘッジしております。

## (3) 金融商品に係るリスク管理体制

## 信用リスク（取引先の契約不履行等に係るリスク）の管理

当社は、預金の預入れやデリバティブ取引を行う金融機関の選定に関しては、相手方の財政状態及び経営成績、又は必要に応じて格付等を考慮した上で決定しております。また既に取引が行われている相手方に関しても、定期的に継続したモニタリングを行うことで、相手方の財務状況の悪化等による信用リスクを早期に把握することで、リスクの軽減を図っております。

## 市場リスク（為替や価格等の変動リスク）の管理

当社は、原則、有価証券及び投資有価証券以外の為替変動や価格変動に係るリスクに対して、ヘッジ取引を行っていません。外貨建ての営業債権債務について、月次ベースで為替変動リスクを測定し、モニタリングを実施しております。また、有価証券及び投資有価証券に関しては、一部について、為替変動リスクや価格変動リスクを回避する目的でデリバティブ取引を行っております。毎月末にそれぞれの時価を算出し、評価損益（ヘッジ対象の有価証券及び投資有価証券は、ヘッジ損益考慮後の評価損益）を把握しております。また、市場の変動等に基づき、今後の一定期間において特定の確率で、金融商品に生じ得る損失額の推計値を把握するため、バリュ・アット・リスクを用いた市場リスク管理を週次ベースで実施しております。さらに、外貨建ての貸付金に関しては、為替変動リスクを回避する目的でデリバティブ取引を行っております。

## 流動性リスク（支払期日に支払いを実行できなくなるリスク）の管理

当社は、日々資金残高管理を行っております。また、適時に資金繰予定表を作成・更新するとともに、手許流動性（最低限必要な運転資金）を状況に応じて見直し・維持すること等により、流動性リスクを管理しております。

## 2 金融商品の時価等に関する事項

2020年3月31日（当事業年度の決算日）における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません。

(単位：百万円)

	貸借対照表 計上額( 1)	時価( 1)	差額
(1) 現金・預金	24,591	24,591	-
(2) 未収委託者報酬	16,912	16,912	-
(3) 未収収益	1,412	1,412	-
(4) 関係会社短期貸付金	2,371	2,371	-
(5) 有価証券及び投資有価証券			
その他有価証券	17,828	17,828	-
(6) 未払金	(5,881)	(5,881)	-
(7) 未払費用	(4,289)	(4,289)	-
(8) デリバティブ取引( 2)			
ヘッジ会計が適用されていないもの	(25)	(25)	-
ヘッジ会計が適用されているもの	167	167	-
デリバティブ取引計	142	142	-

( 1) 負債に計上されているものについては、( )で示しております。

( 2) デリバティブ取引によって生じた正味の債権・債務は純額で表示しております。

## (注) 1 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券及びデリバティブ取引に関する事項

## (1) 現金・預金、(2) 未収委託者報酬、(3) 未収収益並びに(4) 関係会社短期貸付金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

## (5) 有価証券及び投資有価証券

投資信託は基準価額によっております。

## (6) 未払金及び(7) 未払費用

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

## (8) デリバティブ取引

(デリバティブ取引関係)注記を参照ください。なお、ヘッジ会計が適用されていないもののうち15百万円は貸借対照表上流動資産のその他に含まれ、41百万円は流動負債のその他に含まれております。また、ヘッジ会計が適用されているもののうち167百万円は貸借対照表上流動資産のその他に含まれております。

## 2 非上場株式等（貸借対照表計上額16百万円）は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見

積ること等ができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「(5)有価証券及び投資有価証券 その他有価証券」には含めておりません。

- 3 子会社株式(貸借対照表計上額22,876百万円)及び関連会社株式(貸借対照表計上額2,892百万円)は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積ること等ができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、上記の表には含めておりません。

4 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位:百万円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
現金・預金	24,591	-	-	-
未収委託者報酬	16,912	-	-	-
未収収益	1,412	-	-	-
有価証券及び投資有価証券 投資信託	19	149	8,709	29
合計	42,936	149	8,709	29

第62期(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社は、投資信託の運用を業として行っており、自社が運用する投資信託の商品性維持を目的として、当該投資信託を有価証券及び投資有価証券として保有しております。当社が行っているデリバティブ取引については、保有する投資信託に係る将来の為替及び価格の変動によるリスクの軽減を目的としているため、有価証券及び投資有価証券保有残高の範囲内で行うこととし、投機目的のためのデリバティブ取引は行わない方針であります。

また、資金運用については短期的な預金等に限定しております。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

預金に関しては10数行に分散して預入れしておりますが、これら金融機関の破綻及び債務不履行等による信用リスクに晒されております。営業債権である未収委託者報酬及び未収収益に関しては、それらの源泉である預り純資産を数行の信託銀行に分散して委託しておりますが、信託銀行はその受託資産を自己勘定と分別して管理しているため、仮に信託銀行が破綻又は債務不履行等となった場合でも、これら営業債権が信用リスクに晒されることは無いと考えております。また、グロ・バルに事業を展開していることから生じている外貨建ての営業債権は、為替の変動リスクに晒されます。有価証券及び投資有価証券は、主に自己で設定した投資信託へのシ・ドマネ・の投入によるものであります。これら投資信託の投資対象は株式、公社債等のため、価格変動リスクや信用リスク、流動性リスク、為替変動リスクに晒されておりますが、それらの一部については為替予約、株価指数先物等のデリバティブ取引により、リスクをヘッジしております。なお、為替変動リスクに係るヘッジについてはヘッジ会計(繰延ヘッジ)を適用しております。デリバティブ取引は、取引相手先として高格付を有する金融機関に限定しております。なお、ヘッジ会計に関するヘッジ手段とヘッジ対象、ヘッジ方針、ヘッジ有効性評価の方法等については、前述の「重要な会計方針「4 ヘッジ会計の方法」」をご参照下さい。

営業債務である未払金(未払手数料)、未払費用に関しては、すべてが1年以内の支払期日であります。未払金(未払手数料)については、債権(未収委託者報酬)を資金回収した後に、販売会社へ当該債務を支払うフローとなっているため、流動性リスクに晒されることは無いと考えております。また未払費用のうち運用再委託先への顧問料支払に係るものについてもほとんどのものが、未払金同様のフローのため、流動性リスクに晒されることは無いと考えております。それ以外の営業費用及び一般管理費に係る未払費用に関しては、流動性リスクに晒されており、一部は外貨建て債務があるため、為替の変動リスクにも晒されております。

上記以外の外貨建ての債権及び債務に関しては、為替変動リスクに晒されておりますが、一部為替予約によりリスクをヘッジしております。

(3) 金融商品に係るリスク管理体制

## 信用リスク（取引先の契約不履行等に係るリスク）の管理

当社は、預金の預入れやデリバティブ取引を行う金融機関の選定に関しては、相手方の財政状態及び経営成績、又は必要に応じて格付等を考慮した上で決定しております。また既に取引が行われている相手方に関しても、定期的に継続したモニタリングを行うことで、相手方の財務状況の悪化等による信用リスクを早期に把握することで、リスクの軽減を図っております。

## 市場リスク（為替や価格等の変動リスク）の管理

当社は、原則、有価証券及び投資有価証券以外の為替変動や価格変動に係るリスクに対して、ヘッジ取引を行っておりません。外貨建ての営業債権債務について、月次ベースで為替変動リスクを測定し、モニタリングを実施しております。また、有価証券及び投資有価証券に関しては、一部について、為替変動リスクや価格変動リスクを回避する目的でデリバティブ取引を行っております。毎月末にそれぞれの時価を算出し、評価損益（ヘッジ対象の有価証券及び投資有価証券は、ヘッジ損益考慮後の評価損益）を把握しております。また、市場の変動等に基づき、今後の一定期間において特定の確率で、金融商品に生じ得る損失額の推計値を把握するため、バリュ・アット・リスクを用いた市場リスク管理を週次ベースで実施しております。さらに、外貨建ての貸付金に関しては、為替変動リスクを回避する目的でデリバティブ取引を行っております。

## 流動性リスク（支払期日に支払いを実行できなくなるリスク）の管理

当社は、日々資金残高管理を行っております。また、適時に資金繰予定表を作成・更新するとともに、手許流動性（最低限必要な運転資金）を状況に応じて見直し・維持すること等により、流動性リスクを管理しております。

## 2 金融商品の時価等に関する事項

2021年3月31日（当事業年度の決算日）における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません。

(単位：百万円)

	貸借対照表 計上額( 1)	時価( 1)	差額
(1) 現金・預金	24,698	24,698	-
(2) 未収委託者報酬	24,738	24,738	-
(3) 未収収益	891	891	-
(4) 関係会社短期貸付金	2,403	2,403	-
(5) 有価証券及び投資有価証券 其他有価証券	22,905	22,905	-
(6) 未払金	(9,834)	(9,834)	-
(7) 未払費用	(4,660)	(4,660)	-
(8) デリバティブ取引( 2) ヘッジ会計が適用されていないもの	(188)	(188)	-
ヘッジ会計が適用されているもの デリバティブ取引計	(453) (642)	(453) (642)	- -

( 1) 負債に計上されているものについては、( )で示しております。

( 2) デリバティブ取引によって生じた正味の債権・債務は純額で表示しております。

## (注) 1 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券及びデリバティブ取引に関する事項

(1) 現金・預金、(2) 未収委託者報酬、(3) 未収収益並びに(4) 関係会社短期貸付金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(5) 有価証券及び投資有価証券

投資信託は基準価額によっております。

(6) 未払金及び(7) 未払費用

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(8) デリバティブ取引

(デリバティブ取引関係)注記を参照ください。なお、上記金額は貸借対照表上流動負債のその他

に含まれております。

- 2 非上場株式等(貸借対照表計上額16百万円)は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積ること等ができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「(5)有価証券及び投資有価証券 その他有価証券」には含めておりません。
- 3 子会社株式(貸借対照表計上額23,094百万円)及び関連会社株式(貸借対照表計上額2,892百万円)は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積ること等ができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、上記の表には含めておりません。
- 4 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位:百万円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
現金・預金	24,698	-	-	-
未収委託者報酬	24,738	-	-	-
未収収益	891	-	-	-
有価証券及び投資有価証券 投資信託	17	812	10,348	20
合計	50,346	812	10,348	20

(有価証券関係)

第61期(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1 子会社株式及び関連会社株式

(単位:百万円)

	貸借対照表計上額
子会社株式	22,876
関連会社株式	2,892

(注) 子会社株式及び関連会社株式は市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積ること等ができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、時価を記載しておりません。

2 その他有価証券

(単位:百万円)

	種類	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額 が取得原価を超え るもの	投資信託	5,381	4,912	469
	小計	5,381	4,912	469
貸借対照表計上額 が取得原価を超え ないもの	投資信託	12,447	13,003	556
	小計	12,447	13,003	556
合計		17,828	17,915	86

(注) 1 減損処理にあたっては、期末における時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合にはすべて減損処理を行い、30%~50%程度下落した場合には、当該金額の重要性、回復可能性等を考慮して必要と認められた額について減損処理を行っております。当事業年度において、有価証券について21百万円(その他有価証券の投資信託)減損処理を行っております。

- 2 非上場株式等(貸借対照表計上額 16百万円)については、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積ること等ができず、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表の「その他有価証券」には含めておりません。

3 当事業年度中に売却したその他有価証券



(単位:百万円)

種類	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
投資信託	2,230	164	19
合計	2,230	164	19

第62期(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

## 1 子会社株式及び関連会社株式

(単位:百万円)

	貸借対照表計上額
子会社株式	23,094
関連会社株式	2,892

(注) 子会社株式及び関連会社株式は市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積ること等ができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、時価を記載しておりません。

## 2 その他有価証券

(単位:百万円)

	種類	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額 が取得原価を超え るもの	投資信託	16,914	14,476	2,438
	小計	16,914	14,476	2,438
貸借対照表計上額 が取得原価を超え ないもの	投資信託	5,990	6,322	332
	小計	5,990	6,322	332
合計		22,905	20,799	2,105

(注) 1 減損処理にあたっては、期末における時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合にはすべて減損処理を行い、30%~50%程度下落した場合には、当該金額の重要性、回復可能性等を考慮して必要と認められた額について減損処理を行っております。当事業年度において、有価証券について5百万円(その他有価証券の投資信託)減損処理を行っております。

2 非上場株式等(貸借対照表計上額 16百万円)については、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積ること等ができず、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表の「その他有価証券」には含めておりません。

## 3 当事業年度中に売却したその他有価証券

(単位:百万円)

種類	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
投資信託	5,735	774	237
合計	5,735	774	237

(デリバティブ取引関係)

第61期(2020年3月31日)

## 1 ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

## (1) 株式関連

種類		契約額等 (百万円)	契約額等 のうち1年超 (百万円)	時価 (百万円)	評価損益 (百万円)
市場取引	株価指数先物取引				
	売建	1,913	-	41	41
	買建	-	-	-	-

合計	1,913	-	41	41
----	-------	---	----	----

(注) 1 上記取引については時価評価を行い、評価損益は損益計算書に計上しております。

2 時価の算定方法

金融商品取引所が定める清算指数によっております。

## (2) 通貨関連

種類		契約額等 (百万円)	契約額等 のうち1年超 (百万円)	時価 (百万円)	評価損益 (百万円)
市場取引以外 の取引	為替予約取引 売建 米ドル	1,808	-	15	15
合計		1,808	-	15	15

(注) 1 時価の算定方法

取引先金融機関から提示された価格等に基づき算定しております。

## 2 ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引

### 通貨関連

ヘッジ会計の 方法	デリバティブ取引の 種類等	主なヘッジ対象	契約額等 (百万円)	契約額等 のうち1年超 (百万円)	時価 (百万円)
原則的処理 方法	為替予約取引 売建 米ドル	投資有価証券	3,427	-	20
	豪ドル		48	-	9
	シンガポール ドル		944	-	58
	香港ドル		529	-	2
	人民元		2,017	-	76
	ユーロ		70	-	1
	合計		7,038	-	167

(注) 1 時価の算定方法

取引先金融機関から提示された価格等に基づき算定しております。

第62期(2021年3月31日)

## 1 ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

### (1) 株式関連

種類		契約額等 (百万円)	契約額等 のうち1年超 (百万円)	時価 (百万円)	評価損益 (百万円)
市場取引	株価指数先物取引 売建 買建	2,670 -	- -	75 -	75 -
合計		2,670	-	75	75

(注) 1 上記取引については時価評価を行い、評価損益は損益計算書に計上しております。

2 時価の算定方法

金融商品取引所が定める清算指数によっております。

## (2) 通貨関連

種類		契約額等 (百万円)	契約額等 のうち1年超 (百万円)	時価 (百万円)	評価損益 (百万円)
----	--	---------------	-------------------------	-------------	---------------

市場取引以外の取引	為替予約取引 売建 米ドル	1,713	-	112	112
	合計	1,713	-	112	112

## (注) 1 時価の算定方法

取引先金融機関から提示された価格等に基づき算定しております。

## 2 ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引

## 通貨関連

ヘッジ会計の方法	デリバティブ取引の種類等	主なヘッジ対象	契約額等 (百万円)	契約額等 のうち1年超 (百万円)	時価 (百万円)
原則的処理 方法	為替予約取引 売建 米ドル	投資有価証券	4,620	-	273
	香港ドル		862	-	57
	人民元		1,684	-	117
	ユーロ		180	-	5
	合計		7,347	-	453

## (注) 1 時価の算定方法

取引先金融機関から提示された価格等に基づき算定しております。

## (持分法損益等)

第61期 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	第62期 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
関連会社に持分法を適用した場合の投資損益等 (単位：百万円)	関連会社に持分法を適用した場合の投資損益等 (単位：百万円)
(1) 関連会社に対する投資の金額 3,002	(1) 関連会社に対する投資の金額 3,010
(2) 持分法を適用した場合の投資の金額 10,485	(2) 持分法を適用した場合の投資の金額 12,258
(3) 持分法を適用した場合の投資利益の金額 1,631	(3) 持分法を適用した場合の投資利益の金額 2,751

## (退職給付関係)

## 第61期(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

## 1 採用している退職給付制度の概要

当社は、確定拠出型企業年金制度及びキャッシュバランスプラン型退職金制度を設けております。

## 2 確定給付制度

## (1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

	(百万円)
退職給付債務の期首残高	1,411
勤務費用	147
利息費用	1
数理計算上の差異の発生額	31
退職給付の支払額	164
退職給付債務の期末残高	1,363

## (2) 退職給付債務の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金の調整表

退職給付債務	1,363
未積立退職給付債務	1,363
未認識数理計算上の差異	31

貸借対照表に計上された負債の額	1,395
-----------------	-------

退職給付引当金	1,395
---------	-------

貸借対照表に計上された負債の額	1,395
-----------------	-------

## (3) 退職給付費用及びその内訳項目の金額

勤務費用	147
------	-----

利息費用	1
------	---

数理計算上の差異の費用処理額	6
----------------	---

確定給付制度に係る退職給付費用	154
-----------------	-----

## (4) 数理計算上の計算基礎に関する事項

当事業年度末における主要な数理計算上の計算基礎

割引率	0.2%
-----	------

## 3 確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、233百万円でありました。

第62期(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

## 1 採用している退職給付制度の概要

当社は、確定拠出型企業年金制度及びキャッシュバランスプラン型退職金制度を設けております。

## 2 確定給付制度

## (1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

(百万円)

退職給付債務の期首残高	1,363
-------------	-------

勤務費用	142
------	-----

利息費用	2
------	---

数理計算上の差異の発生額	6
--------------	---

退職給付の支払額	86
----------	----

退職給付債務の期末残高	1,429
-------------	-------

## (2) 退職給付債務の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金の調整表

退職給付債務	1,429
--------	-------

未積立退職給付債務	1,429
-----------	-------

未認識数理計算上の差異	27
-------------	----

貸借対照表に計上された負債の額	1,456
-----------------	-------

退職給付引当金	1,456
---------	-------

貸借対照表に計上された負債の額	1,456
-----------------	-------

## (3) 退職給付費用及びその内訳項目の金額

勤務費用	142
------	-----

利息費用	2
------	---

数理計算上の差異の費用処理額	2
----------------	---

確定給付制度に係る退職給付費用	147
-----------------	-----

## (4) 数理計算上の計算基礎に関する事項

当事業年度末における主要な数理計算上の計算基礎

割引率	0.2%
-----	------

## 3 確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、240百万円でありました。

## （ストックオプション等関係）

第61期(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

## 1 スtockオプション(新株予約権)の内容、規模及びその変動状況

## (1) スtockオプション(新株予約権)の内容

	2009年度ストックオプション(1)	2009年度ストックオプション(2)
付与対象者の区分及び人数	当社及び関係会社の 取締役・従業員 271名	当社及び関係会社の 取締役・従業員 48名
株式の種類別のストックオプションの付与数（注）	普通株式 19,724,100株	普通株式 1,702,800株
付与日	2010年2月8日	2010年8月20日
権利確定条件	2012年1月22日（以下「権利行使可能初日」といいます。）、当該権利行使可能初日から1年経過した日の翌日、及び当該権利行使可能初日から2年経過した日の翌日まで原則として従業員等の地位にあることを要し、それぞれ保有する新株予約権の2分の1、4分の1、4分の1ずつ権利確定する。ただし、本新株予約権の行使時において、当社が株式公開していることを要する。	同左
対象勤務期間	付与日から、権利行使可能初日から2年を経過した日まで	同左
権利行使期間	2012年1月22日から 2020年1月21日まで	同左

	2011年度ストックオプション(1)	2016年度ストックオプション(1)
付与対象者の区分及び人数	当社及び関係会社の 取締役・従業員 186名	当社及び関係会社の 取締役・従業員 16名
株式の種類別のストックオプションの付与数（注）	普通株式 6,101,700株	普通株式 4,437,000株
付与日	2011年10月7日	2016年7月15日
権利確定条件	2013年10月7日（以下「権利行使可能初日」といいます。）、当該権利行使可能初日から1年経過した日の翌日、及び当該権利行使可能初日から2年経過した日の翌日まで原則として従業員等の地位にあることを要し、それぞれ保有する新株予約権の2分の1、4分の1、4分の1ずつ権利確定する。ただし、本新株予約権の行使時において、当社が株式公開していることを要する。	2018年7月15日（以下「権利行使可能初日」といいます。）、当該権利行使可能初日から1年経過した日の翌日、及び当該権利行使可能初日から2年経過した日の翌日まで原則として従業員等の地位にあることを要し、それぞれ保有する新株予約権の3分の1、3分の1、3分の1ずつ権利確定する。ただし、本新株予約権の行使時において、当社が株式公開していることを要する。
対象勤務期間	付与日から、権利行使可能初日から2年を経過した日まで	付与日から、権利行使可能初日から2年を経過した日まで
権利行使期間	2013年10月7日から 2021年10月6日まで	2018年7月15日から 2026年7月31日まで

	2016年度ストックオプション(2)	2017年度ストックオプション(1)
付与対象者の区分及び人数	当社及び関係会社の 取締役・従業員 31名	当社及び関係会社の 取締役・従業員 36名

株式の種類別のストックオプションの付与数(注)	普通株式 4,409,000株	普通株式 4,422,000株
付与日	2017年4月27日	2018年4月27日
権利確定条件	2019年4月27日(以下「権利行使可能初日」といいます。)、当該権利行使可能初日から1年経過した日の翌日、及び当該権利行使可能初日から2年経過した日の翌日まで原則として従業員等の地位にあることを要し、それぞれ保有する新株予約権の3分の1、3分の1、3分の1ずつ権利確定する。ただし、本新株予約権の行使時において、当社が株式公開していることを要する。	2020年4月27日(以下「権利行使可能初日」といいます。)、当該権利行使可能初日から1年経過した日の翌日、及び当該権利行使可能初日から2年経過した日の翌日まで原則として従業員等の地位にあることを要し、それぞれ保有する新株予約権の3分の1、3分の1、3分の1ずつ権利確定する。ただし、本新株予約権の行使時において、当社が株式公開していることを要する。
対象勤務期間	付与日から、権利行使可能初日から2年を経過した日まで	付与日から、権利行使可能初日から2年を経過した日まで
権利行使期間	2019年4月27日から 2027年4月30日まで	2020年4月27日から 2028年4月30日まで

(注) 株式数に換算して記載しております。

(2) ストックオプション(新株予約権)の規模及びその変動状況  
ストックオプション(新株予約権)の数

	2009年度ストックオプション(1)	2009年度ストックオプション(2)
付与日	2010年2月8日	2010年8月20日
権利確定前(株)		
期首	1,171,500	75,900
付与	0	0
失効	1,171,500	75,900
権利確定	0	0
権利未確定残	-	-
権利確定後(株)		
期首	-	-
権利確定	-	-
権利行使	-	-
失効	-	-
権利未行使残	-	-

	2011年度ストックオプション(1)	2016年度ストックオプション(1)
付与日	2011年10月7日	2016年7月15日
権利確定前(株)		
期首	2,055,900	3,618,000
付与	0	0
失効	871,200	2,272,000
権利確定	0	0
権利未確定残	1,184,700	1,346,000
権利確定後(株)		
期首	-	-
権利確定	-	-

権利行使	-	-
失効	-	-
権利未行使残	-	-

	2016年度ストックオプション(2)	2017年度ストックオプション(1)
付与日	2017年4月27日	2018年4月27日
権利確定前(株)		
期首	3,811,000	4,356,000
付与	0	0
失効	1,417,000	1,417,000
権利確定	0	0
権利未確定残	2,394,000	2,939,000
権利確定後(株)		
期首	-	-
権利確定	-	-
権利行使	-	-
失効	-	-
権利未行使残	-	-

(注) 株式数に換算して記載しております。

#### 単価情報

	2009年度ストックオプション(1)	2009年度ストックオプション(2)
付与日	2010年2月8日	2010年8月20日
権利行使価格(円)	625	625
付与日における公正な評価単価(円) (注) 1	0	0

	2011年度ストックオプション(1)	2016年度ストックオプション(1)
付与日	2011年10月7日	2016年7月15日
権利行使価格(円)	737(注) 3	558
付与日における公正な評価単価(円) (注) 1	0	0

	2016年度ストックオプション(2)	2017年度ストックオプション(1)
付与日	2017年4月27日	2018年4月27日
権利行使価格(円)	553	694
付与日における公正な評価単価(円) (注) 1	0	0

- (注) 1 公正な評価単価に代え、本源的価値(評価額と行使価格との差額)の見積りによっております。
- 2 ストックオプションの単位当たりの本源的価値による算定を行った場合の本源的価値の合計額  
当事業年度末における本源的価値の合計額 1,633百万円
- 3 株式公開価格が737円(割当日後、株式の分割又は併合が行われたときは、当該金額は、当該株式の分割又は併合の内容を適切に反映するように調整される。)を上回る金額に定められた場合には、株式公開日において、権利行使価格は株式公開価格と同一の金額に調整されます。

第62期(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1 ストックオプション(新株予約権)の内容、規模及びその変動状況

(1) ストックオプション(新株予約権)の内容

	2011年度ストックオプション(1)	2016年度ストックオプション(1)
付与対象者の区分及び人数	当社及び関係会社の 取締役・従業員 186名	当社及び関係会社の 取締役・従業員 16名
株式の種類別のストックオプションの付与数(注)	普通株式 6,101,700株	普通株式 4,437,000株
付与日	2011年10月7日	2016年7月15日
権利確定条件	2013年10月7日(以下「権利行使可能初日」といいます。)、当該権利行使可能初日から1年経過した日の翌日、及び当該権利行使可能初日から2年経過した日の翌日まで原則として従業員等の地位にあることを要し、それぞれ保有する新株予約権の2分の1、4分の1、4分の1ずつ権利確定する。ただし、本新株予約権の行使時において、当社が株式公開していることを要する。	2018年7月15日(以下「権利行使可能初日」といいます。)、当該権利行使可能初日から1年経過した日の翌日、及び当該権利行使可能初日から2年経過した日の翌日まで原則として従業員等の地位にあることを要し、それぞれ保有する新株予約権の3分の1、3分の1、3分の1ずつ権利確定する。ただし、本新株予約権の行使時において、当社が株式公開していることを要する。
対象勤務期間	付与日から、権利行使可能初日から2年を経過した日まで	付与日から、権利行使可能初日から2年を経過した日まで
権利行使期間	2013年10月7日から 2021年10月6日まで	2018年7月15日から 2026年7月31日まで

	2016年度ストックオプション(2)	2017年度ストックオプション(1)
付与対象者の区分及び人数	当社及び関係会社の 取締役・従業員 31名	当社及び関係会社の 取締役・従業員 36名
株式の種類別のストックオプションの付与数(注)	普通株式 4,409,000株	普通株式 4,422,000株
付与日	2017年4月27日	2018年4月27日
権利確定条件	2019年4月27日(以下「権利行使可能初日」といいます。)、当該権利行使可能初日から1年経過した日の翌日、及び当該権利行使可能初日から2年経過した日の翌日まで原則として従業員等の地位にあることを要し、それぞれ保有する新株予約権の3分の1、3分の1、3分の1ずつ権利確定する。ただし、本新株予約権の行使時において、当社が株式公開していることを要する。	2020年4月27日(以下「権利行使可能初日」といいます。)、当該権利行使可能初日から1年経過した日の翌日、及び当該権利行使可能初日から2年経過した日の翌日まで原則として従業員等の地位にあることを要し、それぞれ保有する新株予約権の3分の1、3分の1、3分の1ずつ権利確定する。ただし、本新株予約権の行使時において、当社が株式公開していることを要する。
対象勤務期間	付与日から、権利行使可能初日から2年を経過した日まで	付与日から、権利行使可能初日から2年を経過した日まで
権利行使期間	2019年4月27日から 2027年4月30日まで	2020年4月27日から 2028年4月30日まで

(注) 株式数に換算して記載しております。

## (2) ストックオプション(新株予約権)の規模及びその変動状況 ストックオプション(新株予約権)の数

	2011年度ストックオプション(1)	2016年度ストックオプション(1)
付与日	2011年10月7日	2016年7月15日
権利確定前(株)		
期首	1,184,700	1,346,000
付与	0	0



失効	752,400	330,000
権利確定	0	0
権利未確定残	432,300	1,016,000
権利確定後(株)		
期首	-	-
権利確定	-	-
権利行使	-	-
失効	-	-
権利未行使残	-	-

	2016年度ストックオプション(2)	2017年度ストックオプション(1)
付与日	2017年4月27日	2018年4月27日
権利確定前(株)		
期首	2,394,000	2,939,000
付与	0	0
失効	622,000	332,000
権利確定	0	0
権利未確定残	1,772,000	2,607,000
権利確定後(株)		
期首	-	-
権利確定	-	-
権利行使	-	-
失効	-	-
権利未行使残	-	-

(注) 株式数に換算して記載しております。

#### 単価情報

	2011年度ストックオプション(1)	2016年度ストックオプション(1)
付与日	2011年10月7日	2016年7月15日
権利行使価格(円)	737(注)3	558
付与日における公正な評価単価(円) (注)1	0	0

	2016年度ストックオプション(2)	2017年度ストックオプション(1)
付与日	2017年4月27日	2018年4月27日
権利行使価格(円)	553	694
付与日における公正な評価単価(円) (注)1	0	0

- (注) 1 公正な評価単価に代え、本源的価値（評価額と行使価格との差額）の見積りによっております。  
 2 スtockオプションの単位当たりの本源的価値による算定を行った場合の本源的価値の合計額  
 当事業年度末における本源的価値の合計額 1,738百万円  
 3 株式公開価格が737円（割当日後、株式の分割又は併合が行われたときは、当該金額は、当該株式の分割又は併合の内容を適切に反映するように調整される。）を上回る金額に定められた場合には、株式公開日において、権利行使価格は株式公開価格と同一の金額に調整されます。

(税効果会計関係)

第61期 (2020年3月31日)		第62期 (2021年3月31日)	
1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳		1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳	
(単位：百万円)		(単位：百万円)	
繰延税金資産		繰延税金資産	
賞与引当金	822	賞与引当金	929
投資有価証券評価損	102	投資有価証券評価損	97
関係会社株式評価損	1,430	関係会社株式評価損	1,430
退職給付引当金	427	退職給付引当金	446
固定資産減価償却費	96	固定資産減価償却費	90
その他	744	その他	978
繰延税金資産小計	3,624	繰延税金資産小計	3,972
評価性引当金	1,430	評価性引当金	1,430
繰延税金資産合計	2,194	繰延税金資産合計	2,541
繰延税金負債		繰延税金負債	
繰延ヘッジ利益	172	繰延ヘッジ利益	51
繰延税金負債合計	172	その他有価証券評価差額金	645
繰延税金資産の純額	2,022	繰延税金負債合計	696
		繰延税金資産の純額	1,845
2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳		2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳	
法定実効税率	30.6%	法定実効税率	30.6%
(調整)		(調整)	
交際費等永久に損金に算入されない項目	0.6%	交際費等永久に損金に算入されない項目	0.3%
受取配当金等永久に益金に参入されない項目	9.6%	受取配当金等永久に益金に参入されない項目	5.7%
その他	1.0%	その他	1.0%
税効果会計適用後の法人税等の負担率	22.6%	税効果会計適用後の法人税等の負担率	26.2%

## ( 関連当事者情報 )

第61期(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

## 1 関連当事者との取引

## (1) 財務諸表提出会社と関連当事者の取引

## (ア) 財務諸表提出会社の親会社

重要な該当事項はありません。

## (イ) 財務諸表提出会社の子会社

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金	事業の内容	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(百万円)	科目	期末残高(百万円)
子会社	Nikko Asset Management International	シンガポール	342,369 (SGD千)	アセット マネジメン	直接 100.00	-	資金の貸付 (米国ドル 貸建) (注1)	-	関係会社 短期 貸付金	1,793 (USD 16,500千)
							貸付金利息 (米国ドル 貸建) (注1)	86 (USD 798千)	未収収益	13 (USD 122千)

	Limited	国		ト業			資金の貸付 (円貨建) (注1)		関係会社 短期 貸付金	
							-		577	
							貸付金利息 (円貨建) (注1)	12	未収収益	3
子会社	Nikko AM Americas Holding Co., Inc.	米国	131,079 (USD 千) (注 2)	アセット マネジメン ト業	直接 100.00	-	配当の受取	1,526 (USD 14,000 千)	-	-
子会社	Nikko AM Global Holdings Limited	英国	1,550 (百万円)	アセット マネジメン ト業	直接 100.00	-	配当の受取	2,700	-	-

(注) 取引条件及び取引条件の決定方針等

- 融資枠5,000百万円(若しくは5,000百万円相当額の外国通貨)、返済期間1年間のリボルビング・ローンで、金利は市場金利を勘案して決定しております。
- Nikko AM Americas Holding Co., Inc.の資本金は、資本金及び資本剰余金の合計額を記載しております。

2 親会社又は重要な関連会社に関する注記

(1) 親会社情報

三井住友トラスト・ホールディングス株式会社(東京証券取引所等に上場)

(2) 重要な関連会社の要約財務情報

当事業年度において、重要な関連会社は融通(ロントン)基金管理有限公司であり、その要約財務情報は以下のとおりであります。なお、下記数値は2019年12月31日に終了した年度の財務諸表を当日の直物為替相場で円貨に換算したものであります。

資産合計	28,121百万円
負債合計	5,242百万円
純資産合計	22,879百万円
営業収益	14,853百万円
税引前当期純利益	4,354百万円
当期純利益	3,194百万円

第62期(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1 関連当事者との取引

(1) 財務諸表提出会社と関連当事者の取引

(ア) 財務諸表提出会社の親会社

重要な該当事項はありません。

(イ) 財務諸表提出会社の子会社

種類	会社等の 名称又は 氏名	所在地	資本金 又は 出資金	事業 の内容	議決権等 の所有 (被所有 割合(%))	関連 当事者 との 関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
							資金の貸付 (米国ドル 貨建) (注1)	-	関係会社 短期 貸付金	1,825 (USD 16,500 千)

子会社	Nikko Asset Management International Limited	シンガポール国	342,369 (SGD千)	アセットマネジメント業	直接 100.00	-	貸付金利息 (米国ドル 貨建) (注1)	63 (USD 596千)	未収収益	7 (USD 71千)
							資金の貸付 (円貨建) (注1)	-	関係会社 短期 貸付金	577
							貸付金利息 (円貨建) (注1)	12	未収収益	3
子会社	Nikko AM Americas Holding Co., Inc.	米国	131,079 (USD千) (注2)	アセットマネジメント業	直接 100.00	-	配当の受取	1,783 (USD 17,000千)	-	-
子会社	Nikko Asset Management Luxembourg S.A.	ルクセンブルグ	2,828 (EUR千)	アセットマネジメント業	直接 100.00	-	増資の引受 (注3)	217 (EUR 1,750千)	-	-

## (注) 取引条件及び取引条件の決定方針等

- 融資枠5,000百万円(若しくは5,000百万円相当額の外国通貨)、返済期間1年間のリボルビング・ローンで、金利は市場金利を勘案して決定しております。
- Nikko AM Americas Holding Co., Inc.の資本金は、資本金及び資本剰余金の合計額を記載しております。
- Nikko Asset Management Luxembourg S.A.の行った70,000株の新株発行増資を、1株につき25ユーロで当社が引き受けたものであります。

## 2 親会社又は重要な関連会社に関する注記

## (1) 親会社情報

三井住友トラスト・ホールディングス株式会社(東京証券取引所等に上場)

## (2) 重要な関連会社の要約財務情報

当事業年度において、重要な関連会社は融通(ロントン)基金管理有限公司であり、その要約財務情報は以下のとおりであります。なお、下記数値は2020年12月31日に終了した年度の財務諸表を当日の直物為替相場場で円貨に換算したものであります。

資産合計	30,151百万円
負債合計	5,919百万円
純資産合計	24,231百万円

営業収益	19,946百万円
税引前当期純利益	7,020百万円
当期純利益	5,194百万円

## (セグメント情報等)

## セグメント情報

第61期(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

当社はアセットマネジメント業の単一セグメントであるため、記載しておりません。

第62期(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

当社はアセットマネジメント業の単一セグメントであるため、記載しておりません。

## 関連情報

第61期(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

当社の製品及びサービスはアセットマネジメント業として単一であるため、記載しておりません。

2 地域ごとの情報

(1) 営業収益

国内の外部顧客への営業収益に分類した額が営業収益の90%超であるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

国外に所在している有形固定資産が無いため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

営業収益の10%以上を占める単一の外部顧客が無いため、記載しておりません。

第62期(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

当社の製品及びサービスはアセットマネジメント業として単一であるため、記載しておりません。

2 地域ごとの情報

(1) 営業収益

国内の外部顧客への営業収益に分類した額が営業収益の90%超であるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

国外に所在している有形固定資産が無いため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

営業収益の10%以上を占める単一の外部顧客が無いため、記載しておりません。

報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

第61期(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

第62期(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

第61期(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

第62期(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

第61期(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

第62期(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	第61期 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	第62期 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	395円50銭	432円90銭
1株当たり当期純利益金額	58円61銭	48円45銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、新株予約権の残高はありますが、当社株式が非上場であるため、期中平均株価が把握できませんので、希薄化効果を算定できないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	第61期 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	第62期 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益(百万円)	11,465	9,424
普通株主に帰属しない金額(百万円)	-	-
普通株式に係る当期純利益(百万円)	11,465	9,424
普通株式の期中平均株式数(千株)	195,599	194,509
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	2011年度ストックオプション(1) 1,184,700株、2016年度ストックオプション(1) 1,346,000株、2016年度ストックオプション(2) 2,394,000株、2017年度ストックオプション(1) 2,939,000株	2011年度ストックオプション(1) 432,300株、2016年度ストックオプション(1) 1,016,000株、2016年度ストックオプション(2) 1,772,000株、2017年度ストックオプション(1) 2,607,000株

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	第61期 (2020年3月31日)	第62期 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	77,402	84,049
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	-	-
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	77,402	84,049
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	195,558	194,152

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

中間財務諸表等

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

第63期中間会計期間 (2021年9月30日)	
資産の部	
流動資産	
現金・預金	29,614
有価証券	244
未収委託者報酬	24,429
未収収益	1,019
関係会社短期貸付金	1,846

その他	2	2,556
流動資産合計		59,710
固定資産		
有形固定資産	1	392
無形固定資産		295
投資その他の資産		
投資有価証券		24,330
関係会社株式		28,277
長期差入保証金		664
繰延税金資産		1,790
投資その他の資産合計		55,062
固定資産合計		55,749
資産合計		115,460

(単位：百万円)

第63期中間会計期間  
(2021年9月30日)

## 負債の部

## 流動負債

未払金		12,200
未払費用		4,648
未払法人税等		2,426
未払消費税等	3	2,260
賞与引当金		2,224
役員賞与引当金		2
その他		1,090
流動負債合計		24,855

## 固定負債

退職給付引当金		1,501
賞与引当金		261
その他		341
固定負債合計		2,104

負債合計		26,960
------	--	--------

## 純資産の部

## 株主資本

資本金		17,363
資本剰余金		
資本準備金		5,220
資本剰余金合計		5,220

## 利益剰余金

その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		66,282
利益剰余金合計		66,282

自己株式		2,067
------	--	-------

株主資本合計		86,798
--------	--	--------

評価・換算差額等

その他有価証券評価差額金	1,674
繰延ヘッジ損益	26
評価・換算差額等合計	1,701
純資産合計	88,500
負債純資産合計	115,460

## ( 2 ) 中間損益計算書

(単位：百万円)

		第63期中間会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	
営業収益			
委託者報酬			50,001
その他営業収益			2,200
営業収益合計			52,202
営業費用及び一般管理費	1		45,253
営業利益			6,948
営業外収益	2		5,135
営業外費用	3		275
経常利益			11,808
特別利益	4		167
特別損失	5		30
税引前中間純利益			11,945
法人税等	6		2,428
中間純利益			9,517

## ( 3 ) 中間株主資本等変動計算書

第63期中間会計期間（自 2021年4月1日 至 2021年9月30日）

(単位：百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	17,363	5,220	5,220	61,956	61,956	2,067	82,472
当中間期変動額							
剰余金の配当				5,191	5,191		5,191
中間純利益				9,517	9,517		9,517
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）							
当中間期変動額合計	-	-	-	4,326	4,326	-	4,326
当中間期末残高	17,363	5,220	5,220	66,282	66,282	2,067	86,798

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他	繰延ヘッジ	評価・換算	



	有価証券 評価差額金	損益	差額等合計	
当期首残高	1,461	115	1,577	84,049
当中間期変動額				
剰余金の配当				5,191
中間純利益				9,517
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）	213	89	124	124
当中間期変動額合計	213	89	124	4,450
当中間期末残高	1,674	26	1,701	88,500

## 注記事項

(重要な会計方針)

項目	第63期中間会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
1 資産の評価基準及び評価方法	<p>(1) 有価証券 子会社株式及び関連会社株式 総平均法による原価法 その他有価証券 市場価格のない株式等以外のもの 時価法(評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は、総平均法により算定) 市場価格のない株式等 総平均法による原価法</p> <p>(2) デリバティブ 時価法</p>
2 固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 有形固定資産 定率法により償却しております。ただし、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。</p> <p>(2) 無形固定資産 定額法により償却しております。なお、ソフトウェア(自社利用分)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。</p>
3 引当金の計上基準	<p>(1) 賞与引当金 従業員に支給する賞与の支払に充てるため、支払見込額に基づき当中間会計期間負担額を計上しております。</p> <p>(2) 役員賞与引当金 役員に支給する賞与の支払に充てるため、支払見込額に基づき当中間会計期間負担額を計上しております。</p> <p>(3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき当中間会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。</p> <p>退職給付見込額の期間帰属方法 退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当中間会計期間末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。</p> <p>数理計算上の差異の費用処理方法 数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生の際事業年度から費用処理しております。</p>

4 収益及び費用の計上基準	<p>当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行業務の内容及び当該履行業務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下のとおりであります。</p> <p>(1) 投資信託委託業務</p> <p>当社は、投資信託契約に基づき投資信託商品に関する投信委託サービスを提供し、商品の運用資産残高（以下「AUM」）に応じて手数料を受領しております。サービスの提供を通じて得られる投資信託報酬は、各ファンドのAUMに固定料率を乗じて毎日計算され、日次で収益を認識しております。</p> <p>(2) 投資顧問業務</p> <p>当社は、投資顧問契約に基づき機関投資家に投資顧問サービスを提供し、ファンドのAUMに応じて手数料を受領しております。サービスの提供を通じて得られる投資顧問報酬は、一般的に各ファンドのAUMに投資顧問契約で定められた固定料率を乗じて毎月計算され、月次で収益を認識しております。</p> <p>(3) 成功報酬</p> <p>当社がファンドの運用成果に応じて受領する成功報酬は、投資信託契約または投資顧問契約のもと、報酬を受領することが確実であり、将来返還する可能性が無いことが判明した時点で収益を認識しております。</p>
5 ヘッジ会計の方法	<p>(1) ヘッジ会計の方法</p> <p>繰延ヘッジ処理によっております。</p> <p>(2) ヘッジ手段とヘッジ対象</p> <p>ヘッジ手段は為替予約、ヘッジ対象は投資有価証券であります。</p> <p>(3) ヘッジ方針</p> <p>ヘッジ取引規程等に基づき、ヘッジ対象に係る為替変動リスクをヘッジしております。</p> <p>(4) ヘッジ有効性評価の方法</p> <p>ヘッジ開始時から有効性判定時点までの期間における相場変動によるヘッジ手段及びヘッジ対象資産に係る損益の累計を比較し有効性を評価しております。</p>
6 その他中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項	<p>(1) 資産に係る控除対象外消費税等の会計処理</p> <p>資産に係る控除対象外消費税及び地方消費税は当中間会計期間の費用として処理しております。</p> <p>(2) 税金費用の計算方法</p> <p>税金費用については、当中間会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に、当該見積実効税率を乗じて計算しております。</p>

## (会計方針の変更)

第63期中間会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
<p>(収益認識に関する会計基準の適用)</p> <p>「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下、「収益認識会計基準」という。)等を当中間会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。</p> <p>収益認識会計基準等の適用については、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。収益認識会計基準等の適用による、当中間財務諸表に与える影響はありません。</p> <p>(時価の算定に関する会計基準の適用)</p> <p>「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当中間会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44 - 2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、当中間財務諸表に与える影響はありません。</p>

## (中間貸借対照表関係)

第63期中間会計期間 (2021年9月30日)	
1 有形固定資産の減価償却累計額	2,165百万円
2 信託資産	流動資産のその他のうち2百万円は、「直販顧客分別金信託契約」により、野村信託銀行株式会社に信託しております。
3 消費税等の取扱い	仮払消費税等及び仮受消費税等は相殺のうえ、「未払消費税等」として表示しております。
4 保証債務	日興AMエクイティーズ・オーストラリア・ピーティーフワイ・リミテッドが発行する買戻し条件付株式の買戻請求に関する債務について、ヤラ・キャピタル・マネジメント・リミテッドは最大5百万豪ドルを提供する義務を負っています。当社はヤラ・キャピタル・マネジメント・リミテッドが負う当該資金提供義務を保証しております。

## (中間損益計算書関係)

第63期中間会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	
1 減価償却実施額	
有形固定資産	52百万円
無形固定資産	30百万円
2 営業外収益のうち主要なもの	
受取利息	24百万円
受取配当金	5,072百万円
3 営業外費用のうち主要なもの	
支払利息	73百万円
デリバティブ費用	117百万円
4 特別利益のうち主要なもの	
投資有価証券売却益	167百万円
5 特別損失のうち主要なもの	
投資有価証券売却損	30百万円
6 中間会計期間における税金費用につきましては、簡便法により計算しているため、法人税等調整額は「法人税等」に含めて表示しております。	

## (中間株主資本等変動計算書関係)

第63期中間会計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

## 1 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	当中間会計期間増加	当中間会計期間減少	当中間会計期間末
普通株式(株)	197,012,500	-	-	197,012,500

## 2 自己株式の種類及び株式数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	当中間会計期間増加	当中間会計期間減少	当中間会計期間末
普通株式(株)	2,860,000	-	-	2,860,000

## 3 新株予約権等に関する事項

新株予約権の内訳	新株予約権の目的となる株式の種類	新株予約権の目的となる株式の数(株)				当中間会計期間末残高(百万円)
		当事業年度期首	当中間会計期間増加	当中間会計期間減少	当中間会計期間末	
2011年度 ストックオプション(1)	普通株式	432,300	-	392,700	39,600	-
2016年度 ストックオプション(1)	普通株式	1,016,000	-	928,000	88,000	-
2016年度 ストックオプション(2)	普通株式	1,772,000	-	912,000	860,000	-
2017年度 ストックオプション(1)	普通株式	2,607,000	-	983,000	1,624,000	-
合計		5,827,300	-	3,215,700	2,611,600	-

(注) 1 当中間会計期間の減少は、新株予約権の失効等によるものであります。

2 2011年度ストックオプション(1)39,600株、2016年度ストックオプション(1)88,000株、2016年度ストックオプション(2)860,000株及び2017年度ストックオプション(1)935,000株は、当中間会計期間末現在、権利行使期間の初日が到来しておりますが、他の条件が満たされていないため新株予約権を行使することができません。また、2017年度ストックオプション(1)689,000株は権利行使期間の初日が到来しておりません。

## 4 配当に関する事項

## (1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額(百万円)	1株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日
2021年5月25日 取締役会	普通株式	5,191	26.74	2021年3月31日	2021年6月29日

(2) 基準日が当中間会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間会計期間末後となるもの該当事項はありません。

## (リース取引関係)

第63期中間会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	
オペレーティング・リース取引 解約不能のものに係る未経過リース料	
1年内	911百万円
1年超	4,780百万円
合計	5,692百万円

## (金融商品関係)

## 第63期中間会計期間(2021年9月30日)

## 金融商品の時価等及び時価のレベルごとの内訳等に関する事項

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額並びにレベルごとの内訳等については、次のとおりであります。なお、企業会計基準適用指針第31号「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2019年7月4日。以下、「時価算定適用指針」という。）第26項に従い経過措置を適用した投資信託及び市場価格のない株式等は、次表には含めておりません。

また、金融商品の時価は、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、活発な市場において形成される当該時価の算定の対象となる資産又は負債に関する相場価格により算定した時価

レベル2の時価：観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、レベル1のインプット以外の時価

## の算定に係るインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：観察できない時価の算定に係るインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

## (1) 時価をもって中間貸借対照表価額とする金融資産及び金融負債

(単位：百万円)

	中間貸借対照表計上額( 3 )			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
デリバティブ取引( 1、2 )				
株式関連	33	-	-	33
通貨関連	-	265	-	265
デリバティブ取引計	33	265	-	232

- ( 1 ) デリバティブ取引によって生じた正味の債権・債務は純額で表示しており、合計で正味の債務となる項目については、で示しております。
- ( 2 ) 株式関連のデリバティブ取引のうち33百万円は、中間貸借対照表上流動資産のその他に含まれております。また通貨関連のデリバティブ取引のうち0百万円は、中間貸借対照表上流動資産のその他に含まれ、266百万円は、流動負債のその他に含まれております。
- ( 3 ) 時価算定適用指針に従い、経過措置を適用した投資信託は上記に含めておりません。中間貸借対照表における当該投資信託の金額は有価証券に244百万円、投資有価証券に24,313百万円となります。

## (2) 時価をもって中間貸借対照表価額としない金融資産及び金融負債

現金・預金、未収委託者報酬、未収収益、関係会社短期貸付金、未払金及び未払費用は、短期間（1年以内）で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。

## (注1) 時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

## デリバティブ取引

## 株式関連

株式指数先物取引は活発な市場における無調整の相場価格を利用できることから、その時価をレベル1に分類しております。

## 通貨関連

為替予約の時価は、金利や為替レート等の観察可能なインプットを用いて割引現在価値法により算定しており、レベル2の時価に分類しております。

## (注2) 市場価格のない株式等の中間貸借対照表計上額は次のとおりであります。

(単位：百万円)

区分	中間貸借対照表計上額
非上場株式	16
子会社株式	23,094
関連会社株式	5,183

## (有価証券関係)

第63期中間会計期間(2021年9月30日)

## 1 子会社株式及び関連会社株式

(注)子会社株式及び関連会社株式は市場価格がない株式等であり、(金融商品関係)金融商品の時価等及び時価のレベルごとの内訳等に関する事項(注2)に記載のとおりであります。

## 2 その他有価証券

	種類	中間貸借対照表計上額	取得原価	差額
中間貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	投資信託	17,930	15,256	2,674
	小計	17,930	15,256	2,674
中間貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	投資信託	6,627	6,888	260
	小計	6,627	6,888	260
合計		24,557	22,144	2,413

(注) 1 減損処理にあたっては、中間期末における時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合にはすべて減損処理を行い、30%～50%程度下落した場合には、当該金額の重要性、回復可能性等を考慮して必要と認められた額について減損処理を行っております。当中間会計期間については、該当ございません。

2 非上場株式(中間貸借対照表計上額16百万円)については、市場価格がない株式等であることから、上表の「其他有価証券」には含めておりません。

#### (デリバティブ取引関係)

第63期中間会計期間(2021年9月30日)

##### 1 ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

###### (1) 株式関連

種類		契約額等 (百万円)	契約額等の うち1年超 (百万円)	時価 (百万円)	評価損益 (百万円)
市場取引	株価指数先物取引				
	売建	2,652	-	33	33
合計		2,652	-	33	33

(注) 1 上記取引については時価評価を行い、評価損益は損益計算書に計上しております。

###### (2) 通貨関連

種類		契約額等 (百万円)	契約額等の うち1年超 (百万円)	時価 (百万円)	評価損益 (百万円)
市場取引 以外の取引	為替予約取引				
	売建 米ドル	1,811	-	34	34
合計		1,811	-	34	34

(注) 1 上記取引については時価評価を行い、評価損益は損益計算書に計上しております。

##### 2 ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引

###### 通貨関連

ヘッジ会計の方法	デリバティブ取引の種類等	主なヘッジ対象	契約額等 (百万円)	契約額等の うち1年超 (百万円)	時価 (百万円)
原則的 処理方法	為替予約取引	投資有価証券			
	売建				
	米ドル		4,973	-	93
	ユーロ		1	-	0
	香港ドル		979	-	17
	人民元	4,970	-	120	
合計			10,924	-	230

## （持分法損益等）

第63期中間会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	
関連会社に持分法を適用した場合の投資損益等	
(1) 関連会社に対する投資の金額	5,300百万円
(2) 持分法を適用した場合の投資の金額	14,304百万円
(3) 持分法を適用した場合の投資利益の金額	1,421百万円

## （収益認識関係）

第63期中間会計期間(2021年9月30日)

- 顧客との契約から生じる収益を分解した情報  
重要性が乏しいため記載を省略しております。
- 顧客との契約から生じる収益を理解するための基礎となる情報  
顧客との契約から生じる収益を理解するための基礎となる情報は、「重要な会計方針 4 . 収益及び費用の計上基準」に記載の通りです。
- 顧客との契約に基づく履行義務の充足と当該契約から生じるキャッシュ・フローとの関係並びに当中間会計期間末において存在する顧客との契約から当中間会計期間の末日後に認識すると見込まれる収益の金額及び時期に関する情報  
重要性が乏しいため記載を省略しております。

## （ストックオプション等関係）

第63期中間会計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

該当事項はありません。

## （セグメント情報等）

## [セグメント情報]

第63期中間会計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

当社はアセットマネジメント業の単一セグメントであるため、記載しておりません。

## [関連情報]

第63期中間会計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

- 製品及びサービスごとの情報  
当社の製品及びサービスはアセットマネジメント業として単一であるため、記載しておりません。
- 地域ごとの情報
  - 営業収益  
国内の外部顧客への営業収益に分類した額が営業収益の90%超であるため、記載を省略しております。
  - 有形固定資産  
国外に所在している有形固定資産が無いため、該当事項はありません。
- 主要な顧客ごとの情報  
営業収益の10%以上を占める単一の外部顧客が無いため、記載しておりません。

報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

第63期中間会計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)  
該当事項はありません。

報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報  
第63期中間会計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)  
該当事項はありません。

報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報  
第63期中間会計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)  
該当事項はありません。

( 1株当たり情報 )

項目	第63期中間会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
1株当たり純資産額	455円82銭
1株当たり中間純利益金額	49円02銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額については、新株予約権等の残高はありますが、当社株式が非上場であるため、期中平均株価が把握できませんので、希薄化効果を算定できないため記載しておりません。

2 1株当たり中間純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	第63期中間会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
中間純利益(百万円)	9,517
普通株主に帰属しない金額(百万円)	-
普通株式に係る中間純利益(百万円)	9,517
普通株式の期中平均株式数(千株)	194,152
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	2011年度ストックオプション(1)39,600株、 2016年度ストックオプション(1)88,000株、 2016年度ストックオプション(2)860,000株、 2017年度ストックオプション(1)1,624,000株

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	第63期中間会計期間 (2021年9月30日)
中間貸借対照表の純資産の部の合計額(百万円)	88,500
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	-
普通株式に係る中間会計期間末の純資産額(百万円)	88,500
1株当たり純資産額の算定に用いられた中間会計期間末の普通株式の数(千株)	194,152

( 重要な後発事象 )

該当事項はありません。

#### 4【利害関係人との取引制限】

委託会社は、「金融商品取引法」の定めるところにより、利害関係人との取引について、次に掲げる行為が禁止されています。

- ( 1 ) 自己またはその取締役もしくは執行役との間における取引を行なうことを内容とした運用を行なうこと（投資者の保護に欠け、もしくは取引の公正を害し、または金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で定めるものを除きます。）。
- ( 2 ) 運用財産相互間において取引を行なうことを内容とした運用を行なうこと（投資者の保護に欠け、もしくは取引の公正を害し、または金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で



定めるものを除きます。 )。

- ( 3 ) 通常取引の条件と異なる条件であって取引の公正を害するおそれのある条件で、委託会社の親法人等(委託会社の総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下( 4 )、( 5 )において同じ。 ) または子法人等(委託会社が総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下同じ。 ) と有価証券の売買その他の取引または金融デリバティブ取引を行なうこと。
- ( 4 ) 委託会社の親法人等または子法人等の利益を図るため、その行なう投資運用業に関して運用の方針、運用財産の額もしくは市場の状況に照らして不必要な取引を行なうことを内容とした運用を行なうこと。
- ( 5 ) 上記( 3 )、( 4 )に掲げるもののほか、委託会社の親法人等または子法人等が関与する行為であって、投資者の保護に欠け、もしくは取引の公正を害し、または金融商品取引業の信用を失墜させるおそれのあるものとして内閣府令で定める行為。

## 5【その他】

### ( 1 ) 定款の変更

委託会社の定款の変更に関しては、株主総会の決議が必要です。

### ( 2 ) 訴訟事件その他の重要事項

委託会社に重要な影響を与えた事実、または与えると予想される訴訟事件などは発生していません。

## 第2【その他の関係法人の概況】

### 1【名称、資本金の額及び事業の内容】

#### ( 1 ) 受託会社

名 称	資本金の額 ( 2021年3月末現在 )	事業の内容
野村信託銀行株式会社	50,000百万円	銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律に基づき信託業務を営んでいます。

#### ( 2 ) 販売会社

名 称	資本金の額 ( 2021年3月末現在 )	事業の内容
エービーエヌ・アムロ・クリアリング証券株式会社	5,505百万円 ( 2020年12月末現在 )	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
S M B C 日興証券株式会社	10,000百万円	
ゴールドマン・サックス証券株式会社	83,616百万円 ( 2020年12月末現在 )	
シティグループ証券株式会社	96,307百万円 ( 2020年12月末現在 )	
野村證券株式会社	10,000百万円	
B N P パリバ証券株式会社	102,025百万円	
BofA証券株式会社	83,140百万円 ( 2020年12月末現在 )	
みずほ証券株式会社	125,167百万円	
三菱U F J モルガン・スタンレー証券株式会社	40,500百万円	

## 2【関係業務の概要】

### (1) 受託会社

ファンドの信託財産に属する有価証券などの管理・計算事務・収益分配金および償還金の支払いなどを行ないます。

### (2) 販売会社

日本におけるファンドの募集の取扱い、解約および買取りに関する業務などを行ないます。

## 3【資本関係】

### (1) 受託会社

該当事項はありません。

### (2) 販売会社

該当事項はありません。

## 第3【その他】

(1) 目論見書の別称として「投資信託説明書（交付目論見書）」または「投資信託説明書（請求目論見書）」という名称を使用します。

(2) 目論見書の表紙、表紙裏または裏表紙に、以下を記載することがあります。

委託会社の金融商品取引業者登録番号および設立年月日  
ファンドの基本的性格など  
委託会社およびファンドのロゴ・マークや図案など  
委託会社のホームページや携帯電話サイトのご案内など  
目論見書の使用開始日

(3) 目論見書の表紙または表紙裏に、以下の趣旨の文章の全部または一部を記載することがあります。

投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではない旨。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはならない旨の記載。

投資信託は、元金および利回りが保証されているものではない旨の記載。

投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託を購入されたお客様が負う旨の記載。

「金融商品取引法第13条の規定に基づく目論見書である。」旨の記載。

「ご購入に際しては、目論見書の内容を十分にお読みください。」という趣旨の記載。

請求目論見書の入手方法（ホームページで閲覧、ダウンロードできるなど）についての記載。

請求目論見書は投資者の請求により販売会社から交付される旨および当該請求を行なった場合にはその旨の記録をしておくべきである旨の記載。

「約款が請求目論見書に掲載されている。」旨の記載。

商品内容に関して重大な変更を行なう場合には、投資信託及び投資法人に関する法律に基づき事前に受益者の意向を確認する旨の記載。

投資信託の財産は受託会社において信託法に基づき分別管理されている旨の記載。

有価証券届出書の効力発生およびその確認方法に関する記載。

委託会社の情報として記載することが望ましい事項と判断する事項がある場合は、当該事項の記載。

(4) 有価証券届出書本文「第一部 証券情報」、「第二部 ファンド情報」に記載の内容について、投資者の理解を助けるため、当該内容を説明した図表などを付加して目論見書の当該内容に関連する箇所に記載することがあります。

(5) 目論見書に約款を掲載し、有価証券届出書本文「第二部 ファンド情報」中「第1 ファンドの状況」「2 投資方針」の詳細な内容につきましては、当該約款を参照する旨を記載することで、目論見書の内容の記載とすることがあります。

(6) 投信評価機関、投信評価会社などによる評価を取得・使用する場合があります。

(7) 目論見書は電子媒体などとして使用されるほか、インターネットなどに掲載されることがあります。

(8) 交付目論見書の投資リスクに、以下の趣旨の文章の全部または一部を記載することがあります。

ファンドの取引に関して、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用

がない旨の記載。

投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではない旨。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはならない旨の記載。

ファンドは、大量の解約が発生し、短期間で解約資金の手当てをする必要が生じた場合や、主たる取引市場において市場が急変した場合などに、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないリスク、評価価格どおりに売却できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがある旨。これにより、基準価額にマイナスの影響をおよぼす可能性や、換金の申込みの受付を中止する可能性、換金代金のお支払が遅延する可能性がある旨の記載。

## 独立監査人の監査報告書

2021年6月11日

日興アセットマネジメント株式会社

取締役会御中

有限責任 あずさ監査法人  
東京事務所指定有限責任社員 公認会計士 貞 廣 篤 典  
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 竹 内 知 明  
業務執行社員

### 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている日興アセットマネジメント株式会社の2020年4月1日から2021年3月31日までの第62期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、日興アセットマネジメント株式会社の2021年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

### 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

### 財務諸表に対する経営者及び監査等委員会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査等委員会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

### 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起す

ること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。

- ・財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査等委員会に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

---

(注)1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. X B R L データは監査の対象には含まれていません。

## 独立監査人の監査報告書

2022年2月2日

日興アセットマネジメント株式会社

取締役会御中

PwCあらた有限責任監査法人  
東京事務所指定有限責任社員 公認会計士 佐々木 貴司  
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 榊原 康太  
業務執行社員

### 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている上場インデックスファンド海外債券（FTSE WGBI）毎月分配型の2021年7月11日から2022年1月10日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、上場インデックスファンド海外債券（FTSE WGBI）毎月分配型の2022年1月10日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

### 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、日興アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

### 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

### 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の

事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。

- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、経営者に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去又は軽減するためにセーフガードを講じている場合はその内容について報告を行う。

#### 利害関係

日興アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

---

(注)1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. X B R L データは監査の対象には含まれていません。

## 独立監査人の中間監査報告書

2021年12月3日

日興アセットマネジメント株式会社  
取締役会 御中

### 有限責任 あずさ監査法人

東京事務所

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 貞 廣 篤 典

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 三 上 和 彦

#### 中間監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている日興アセットマネジメント株式会社の2021年4月1日から2022年3月31日までの第63期事業年度の中間会計期間（2021年4月1日から2021年9月30日まで）に係る中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益計算書、中間株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について中間監査を行った。

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、日興アセットマネジメント株式会社の2021年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する中間会計期間（2021年4月1日から2021年9月30日まで）の経営成績に関する有用な情報を表示しているものと認める。

#### 中間監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準における当監査法人の責任は、「中間財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

#### 中間財務諸表に対する経営者及び監査等委員会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

中間財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき中間財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査等委員会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

#### 中間財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した中間監査に基づいて、全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得て、中間監査報告書において独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、中間財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に従って、中間監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応する中間監査手続を立案し、実施する。中間監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。なお、中間監査手続は、年度監査と比べて監査手続の一部が省略され、監査人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。
- ・中間財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。
- ・経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・経営者が継続企業を前提として中間財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、



継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、中間監査報告書において中間財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する中間財務諸表の注記事項が適切でない場合は、中間財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、中間監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。

- ・ 中間財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた中間財務諸表の表示、構成及び内容、並びに中間財務諸表が基礎となる取引や会計事象に関して有用な情報を表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査等委員会に対して、計画した中間監査の範囲とその実施時期、中間監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む中間監査上の重要な発見事項、及び中間監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

---

(注)1. 上記は中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. X B R L データは中間監査の対象には含まれていません。